

令和元年度（2019年度）

図書館要覧



オーテピア高知図書館

高知県立図書館・高知市立市民図書館

図書館の自由に関する宣言

1979年改訂（主文）

図書館は、基本的人権のひとつとして知る自由をもつ国民に、資料と施設を提供することをもっとも重要な任務とする。

この任務を果たすため、図書館は次のことを確認し実践する。

- 第1 図書館は資料収集の自由を有する
- 第2 図書館は資料提供の自由を有する
- 第3 図書館は利用者の秘密を守る
- 第4 図書館はすべての検閲に反対する

図書館の自由が侵されるとき、われわれは団結して、あくまで自由を守る。

目 次

I 新図書館等複合施設「オーテピア」の概要	1
1 建設までの経過（年表）	
2 建物概要	
3 開館時間、休館日	
II オーテピア高知図書館の概要	5
1 基本理念	
2 基本方針	
3 基本方針の実現に向けたサービス・取組【施策体系】	
4 沿革	
5 高知県立図書館・高知市民図書館のネットワーク	
III 組織	8
1 組織及び事務分掌	
2 職員構成	
3 高知県立図書館と高知市立市民図書館の合築により整備する図書館の共通業務に係る連携協約	
4 高知県と高知市との間の高知県立図書館に係る事務の委託に関する規約	
5 図書館協議会	
6 サービス計画推進委員会	
IV 2019（令和元）年度事業の概要	13
1 事業計画	
2 2019（令和元）年度当初予算の概要	
V 2018（平成30）年度事業実績	16
1 利用状況	
（1）開館日数	
（2）月別入館者数	
（3）有効登録者数	
（4）貸出利用者数	
（5）貸出資料数	
（6）団体貸出点数（他の図書館との貸借を除く）	
（7）相互貸借	
（8）予約受付数	
（9）電子書籍のタイトル数と利用状況	
（10）視聴覚資料の利用状況	
（11）データベースの利用状況	
（12）電子情報端末の利用状況	
（13）収蔵品検索データベース	
（14）複写利用件数	

2	資料の整備状況	24
	(1) 所蔵資料（平成 31 年 3 月 31 日現在）	
	(2) 受入・除籍点数	
	(3) 新聞の受入状況	
	(4) 雑誌（タイトル数）の受入状況	
	(5) コレクション	
	① 県立図書館所蔵貴重資料	
	② 市民図書館特設文庫	
VI	各サービスの取組状況	29
1	地域を支える情報拠点機能の充実	
	(1) 資料・情報の提供（貸出・閲覧・予約）	
	(2) 高知県関係資料の収集・保存・提供	
2	暮らしや仕事の中でのさまざまな課題解決への支援	30
	(1) レファレンス・サービス	
	(2) 課題解決支援サービス	
	① ビジネス・農業・産業支援サービス	
	② 健康・安心・防災情報サービス	
	③ 情報リテラシー向上支援サービス	
	④ 行政支援サービス	
	⑤ アウトリーチの実施状況	
3	利用者に応じた図書館サービスの充実	36
	(1) 児童サービス	
	(2) ティーンズ・サービス	
	(3) 多文化サービス	
	(4) 図書館利用に障害のある人へのサービス	
4	連携・支援及び図書館の活用	41
	(1) 市町村立図書館等への支援（県立図書館機能）	
	(2) 高知市全域サービスの拠点（市民図書館機能）	
	(3) 県立学校等との連携・協力（県立図書館機能）	
	(4) 中心市街地活性化への寄与・周辺施設との連携	
5	司書の専門性の向上	46
6	その他の図書館主催行事	47
	オーテピア高知図書館アルバム～写真で振り返るオーテピア高知図書館の 1 年～	48

Ⅶ オーテピア高知図書館におけるボランティア活動	52
---	----

Ⅷ 広報活動等	53
--------------------------	----

- 1 見学・視察、インターンシップ・職場体験等の受入
- 2 講師派遣
- 3 メディア掲載（主なもの）
- 4 高知県及び高知市の記者室への取材依頼（情報提供含む）
- 5 SNS（ブログ、Facebook）の発信状況
- 6 広報・広報物一覧
- 7 ウェブサイトアクセス状況（平成 30 年 7 月～31 年 3 月）

Ⅸ 統計資料	61
-------------------------	----

- 1 データで見るオーテピア高知図書館の現状
- 2 数値目標
- 3 行事一覧
- 4 2018（平成 30）年度 展示
- 5 各グループ室・研究個室・視聴覚ブースの利用状況
- 6 公開書庫・塩見文庫の利用状況
- 7 貸し施設（ホール・研修室・集会室）の概要と利用状況
- 8 駐車場の概要と利用状況

X 高知県立図書館	69
----------------------------	----

- 1 県立図書館機能
 - （1）市町村図書館への支援
 - （2）県立学校図書館等との連携・協力
- 2 出版事業
- 3 沿革
- 4 条例・規則等
 - （1）高知県立図書館設置条例
 - （2）高知県立図書館の管理運営に関する規則
 - （3）高知県立図書館利用規程
 - （4）高知県立図書館資料収集基本方針
 - （5）高知県立図書館資料収集・選定規準

XI 高知市立市民図書館 89

- 1 市民図書館機能（高知市全域サービスの拠点）
地域図書館・図書室 平成 30 年度蔵書統計
- 2 出版事業
- 3 第 43 回 高知県短詩型文学賞
- 4 沿革
- 5 条例・規則等
 - （1）高知市立市民図書館条例
 - （2）高知市立市民図書館条例施行規則
 - （3）高知市立市民図書館資料管理規則
 - （4）高知市立市民図書館資料利用規則
 - （5）高知市立市民図書館資料再利用実施要綱
 - （6）高知市民図書館資料収集方針
 - （7）高知市民図書館資料収集基準
 - （8）高知県関係資料の取扱い要項

I 新図書館等複合施設「オーテピア」の概要

1 建設までの経過（年表）

H20.1	県市連携会議において岡崎誠也高知市長から尾崎正直高知県知事に、高知市立追手前小学校敷地を整備先とした図書館の合築を提案
H22.8	県・市職員によるワーキンググループ（追手前小学校敷地への県市の新図書館整備のための検討会）が合築に関する報告書を作成 県市連携会議において、尾崎知事・岡崎市長が追手前小学校敷地に県市図書館を合築するための基本構想策定に、連携して着手することに合意
H22.10	県・市議会において基本構想関連予算が議決 新図書館・新点字図書館・科学館の各基本構想検討委員会が発足
H23.2	県市で「新図書館基本構想中間報告書（案）」のパブリックコメント実施（2/9～3/8） 県市で「新図書館フォーラム」を開催（2/11四万十市、2/12高知市、2/13安芸市）
H23.3	基本構想検討委員会で「新図書館・新点字図書館・科学館（仮称）基本構想」報告書を取りまとめ
H23.4	県市で「新図書館・新点字図書館・科学館（仮称）基本構想」を策定 県市で「新図書館を一体的に共同して整備することを目的とした基本協定書」を締結 高知県教育委員会事務局に新図書館整備課を設置 高知市民図書館に新図書館建設室を設置 ※連携のため、新図書館整備課と新図書館建設室を同一の場所に置く
H23.7	県市で「新図書館等複合施設整備基本計画」を策定
H24.1	県市で「新図書館住民説明会」を開催（1/20高知市、1/21四万十市、1/22安芸市）
H24.3	「新図書館等複合施設基本設計」が完了
H25.1	県市で「新図書館等の実施設計に関する説明会」を開催（1/25四万十市、1/26安芸市、1/27高知市） 追手前小学校解体工事及び樹木移植工事等のため地元向けに「新図書館等複合施設の工事説明会」を開催
H25.3	追手前小学校が閉校。23日、閉校式を開催 追手前小学校解体工事着手（H25.8完了） 追手前小学校樹木移植工事着手（25.8完了）
H25.7	追手筋遺跡埋蔵文化財発掘調査着手（H28.1完了） 県市共通利用カードの発行を開始
H25.8	「新図書館等複合施設の実施設計」が完了
H26.7	新図書館等複合施設の建設工事に着手
H26.9	新図書館サービス計画作業部会を設置
H27.5	遊歩道第一期工事着手（H27.9竣工）
H27.6	県市図書館情報システムを統合
H27.9	公募により、新図書館等複合施設の名を『オーテピア』に、科学館の名称を『高知みらい科学館』に決定
H27.10	「知の拠点としての新図書館サービス検討委員会」を開催（分科会を含めH28.12までに計21回開催）
H27.12	市民図書館本館が市庁舎建設に伴い閉館
H28.4	市民図書館本館がオーテピアの建設地の西側に仮設図書館として閉館
H28.10	「オーテピア高知図書館サービス計画（案）」のパブリックコメント実施（10/21～11/19、33件）
H28.11	新図書館等複合施設「オーテピア」に関する説明会の開催（11/4高知市、11/5四万十市、11/6安芸市）
H29.1	「オーテピア高知図書館サービス計画」を策定
H29.2	新図書館等複合施設「オーテピア」のロゴマークが決定
H29.3	「オーテピア高知声と点字の図書館サービス計画」を策定
H29.6	外構工事着手（H30.2竣工）
H29.10	新図書館等複合施設「オーテピア」のプレウェブサイトを開設 県市で「高知県立図書館と高知市立市民図書館の合築により整備する図書館の共通業務に係る連携協約書」を締結 県市で「高知県と高知市との間の高知県立図書館に係る事務の委託に関する規約」を締結 高知みらい科学館条例を公布
H29.11	教育機関として「高知みらい科学館」設置 オーテピア開館前イベントを開催（11/4越知町、11/5黒潮町、11/23田野町、11/26高知市、12/3香南市）
H29.12	新図書館等複合施設「オーテピア」竣工 28日、新図書館等複合施設「オーテピア」への移転作業のため高知県立図書館が閉館 遊歩道第二期工事着手（H30.3竣工）

H30.2	高知市立子ども科学図書館が閉館
H30.6	追手前小学校メモリアルスペース整備工事着手（H30.7竣工） オーテピアウェブサイトを公開
H30.7	24日、オーテピア開館

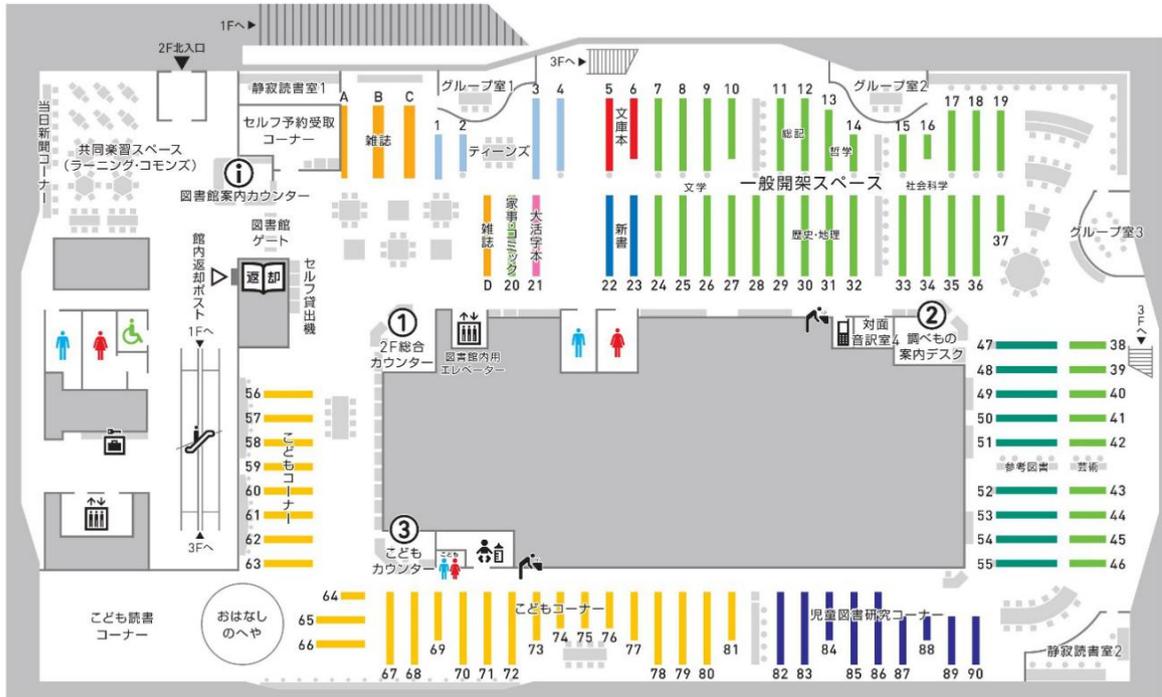
2 建物概要

名称	オーテピア		
用途	図書館、視覚障害者情報支援拠点施設、科学館		
建築主	高知県		
管理	高知市		
運営	高知県及び高知市		
所在地	高知市追手筋二丁目1番1号		
用途地域	商業地域	防火地域	準防火地域
敷地面積	6,605.76㎡（多目的広場・遊歩道を含む）	建築面積	4,216.26㎡
延床面積	22,765.93㎡（機械式地下駐車場を除く）うちオーテピア高知図書館 17,780.72㎡		
高さ	38.51m（高知みらい科学館プラネタリウムドーム屋根を含む）		
階数	5階（建築基準法上は地上9階、地下1階） うちオーテピア高知図書館は1・2・M3・3・M4・4・M5階		
構造	鉄骨造、鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造		
基礎	既成杭（先端翼付き回転貫入鋼管杭）		
免震	2階梁下に高減衰系積層ゴム、鉛プラグ入り積層ゴム、直動転がり支承、オイルダンパーを用いた中間層免震構造		
外壁	軒天・1階	RC打ち放し（杉板型枠、フッ素樹脂表面保護材）	
	1階	高温熱処理木材	
	2～5階	外部化粧パネル（GRC、低汚染型フッ素塗装、木目調）	
屋根	外断熱露出A防水、フッ素ガルバニウム鋼板		

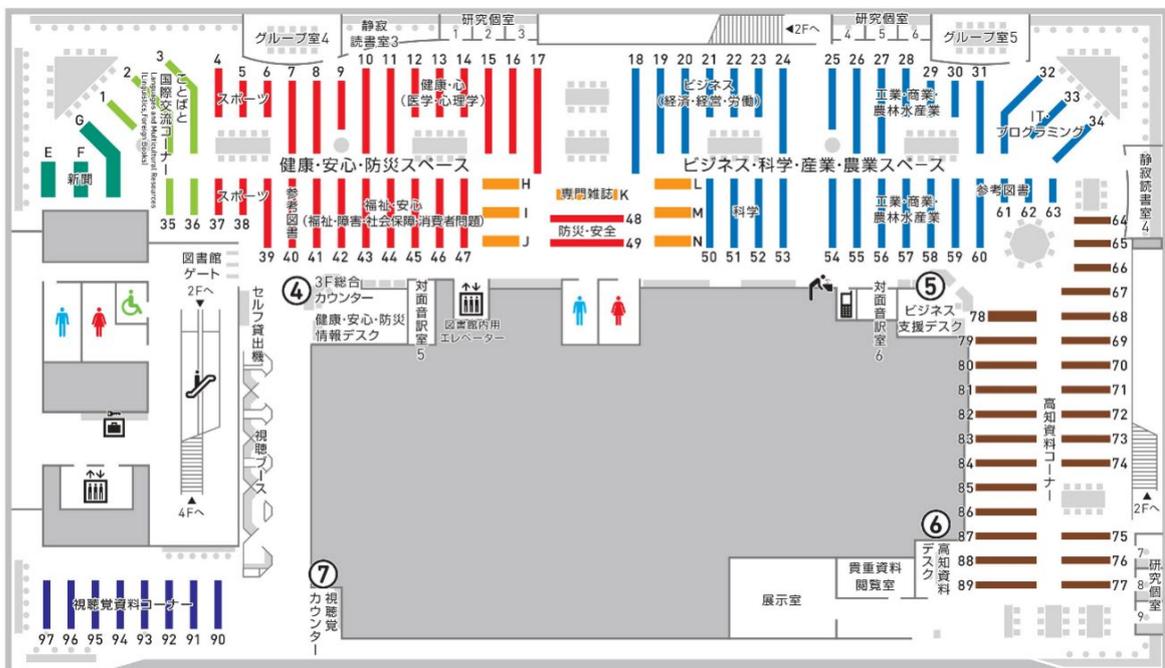


(1) 平面図

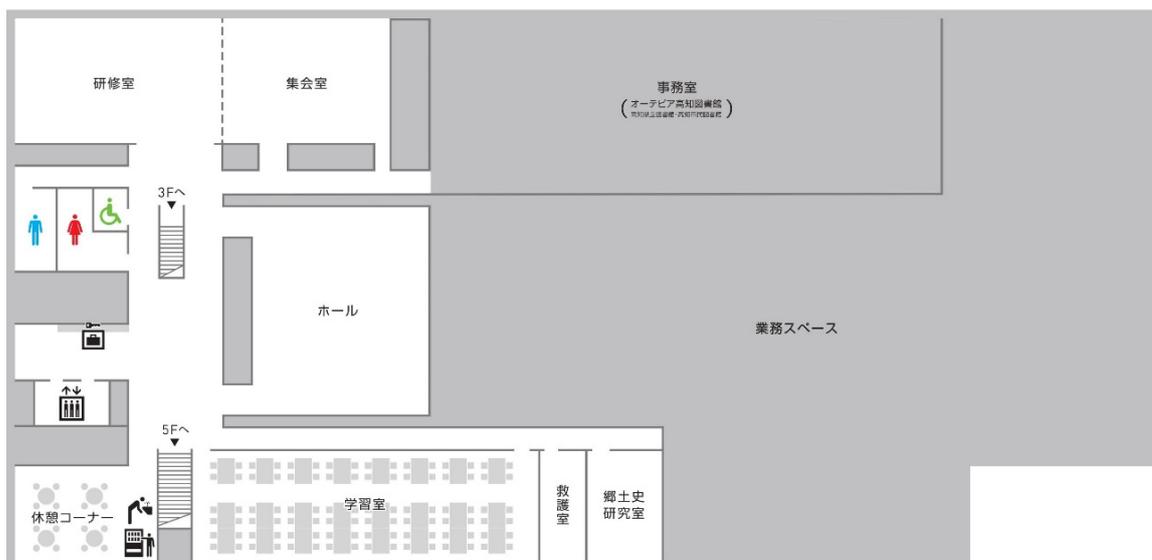
2階



3階



4階



(2) 各階の概要

2階	一般開架スペース（文学、総記、歴史・地理、哲学、社会、政治、法律、教育、芸術、参考図書、家事など）	
	データベースコーナー、調べもの案内デスク	
	雑誌コーナー、ティーンズコーナー、展示スペース、2F総合カウンター	
	こどもコーナー、児童図書研究コーナー、こども読書コーナー、おはなしのへや、こどもカウンター	
	児童図書選定支援コーナー、ベビールーム（授乳ブース2、調乳用給湯器1台、おむつ替えシート2台）、こども用トイレ	
	セルフ予約受取コーナー、館内ポスト室、案内カウンター	
	共同楽習スペース（ラーニング・commons）、当日新聞コーナー	
	諸室	グループ室3室、静寂読書室2室、対面音訳室1室、携帯電話コーナー
機器	セルフ貸出機7台、図書検索機9台、図書館ゲート2台	
3階	健康・安心・防災スペース、3F総合カウンター（健康・安心・防災情報デスク）、新聞コーナー	
	ビジネス・科学・産業・農業スペース、ビジネス支援デスク、データベースコーナー	
	ことばと国際交流コーナー、視聴覚資料コーナー、視聴ブース（A～G）、視聴覚カウンター、AV視聴室	
	高知資料コーナー、高知資料デスク、展示室、貴重資料閲覧室、ボランティア活動室	
	諸室	グループ室2室、静寂読書室2室、対面音訳室2室、研究個室9室、携帯電話コーナー
機器	セルフ貸出機2台、図書検索機10台、図書館ゲート1台	
4階	貸室	ホール（120席、机なし200席）、研修室（90席）、集会室（72席）
	学習室（96席）、休憩コーナー、救護室、郷土史研究室、図書館事務室	
その他	1階にはオーテピア高知図書館の配送作業スペース、業務用車庫、東・西ブックポスト室などがある M3・M4・M5階には書庫や集密書架、貴重書庫、防災備蓄庫がある	

3 開館時間、休館日

開館時間	火曜～金曜：午前9時～午後8時 土曜：午前9時～午後6時（7・8月は午後8時まで） 日曜・祝日：午前9時～午後6時
休館日	月曜日（祝日の場合は開館） 毎月第3金曜日（8月及び祝日を除く） 8月11日（山の日）を含む4日間（資料特別整理期間） 年末年始（12月29日から1月4日まで）

II オーテピア高知図書館の概要

オーテピア高知図書館は、県立図書館と市民図書館本館のそれぞれの役割と機能を果たしながら、共通する業務を一体的に行おうとする図書館です。それにより、両館の担ってきた独自の機能を今まで以上に発揮しながら、県民・市民の利便性を高め、充実したサービスを提供することにしています。

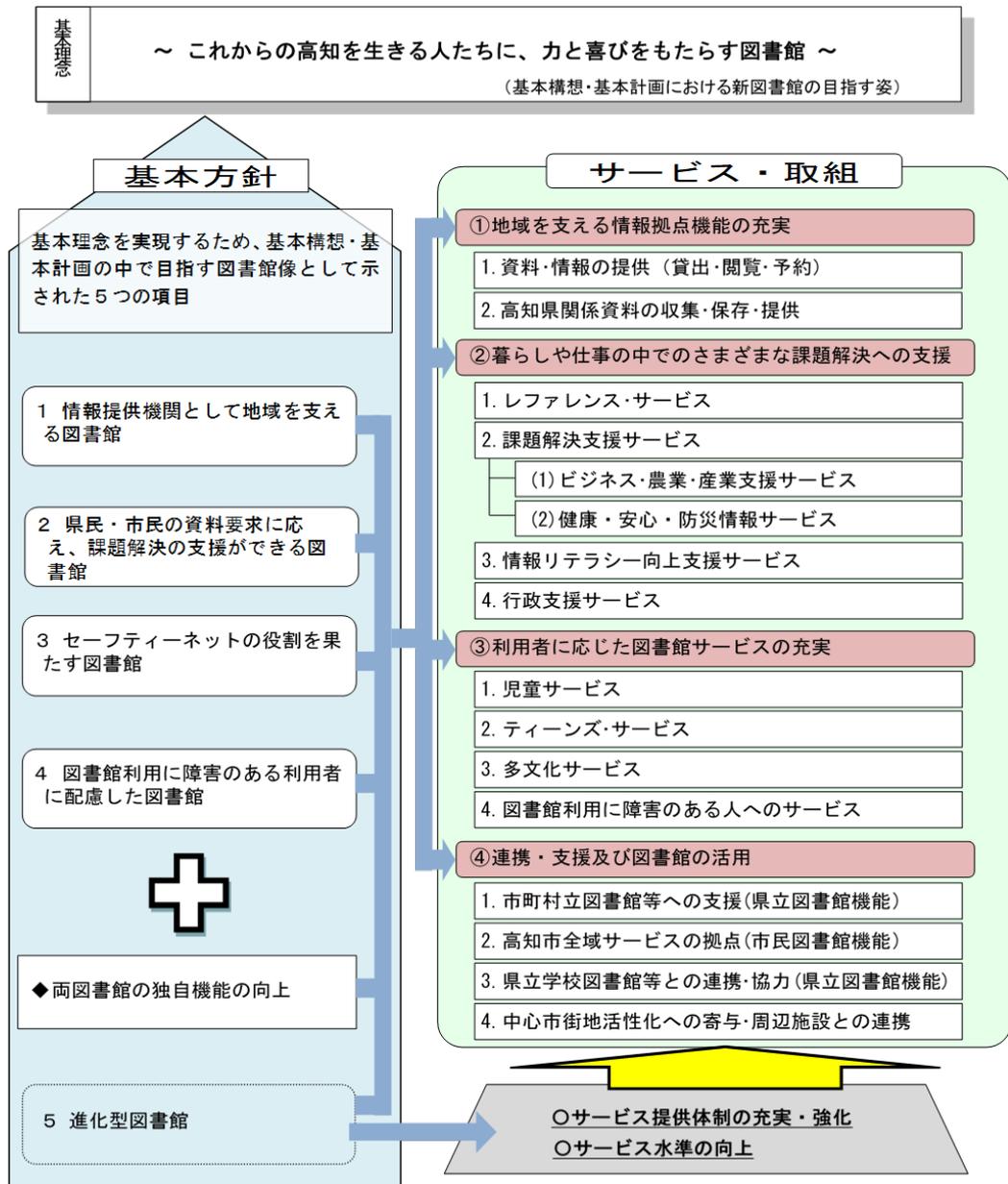
1 基本理念

～これからの高知を生きる人たちに力と喜びをもたらす図書館～

2 基本方針

- 1 情報提供機関として地域を支える図書館
- 2 県民・市民の資料要求に応え、課題解決の支援ができる図書館
- 3 セーフティネットの役割を果たす図書館
- 4 図書館利用に障害のある利用者に配慮した図書館
- 5 進化型図書館

3 基本方針の実現に向けたサービス・取組 【施策体系】



4 沿革

H30.7	オーテピア高知図書館開館（7月24日火曜日、午前10:00） 同日、開館セレモニー、開館記念講演を実施（同記念講演は9月までに全5回実施） 開館日前日、オーテピア開館記念式典を開催
H30.8	オーテピア来館者10万人突破（16日）
H30.9	児童図書選定支援コーナー、国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの複写サービス提供開始（1日） 「公開書庫」を開始（5日）
H30.10	オーテピアが第34回高知市都市美デザイン賞一般建築部門受賞
H30.12	高知県庁県民室に返却ポスト設置（12日） オーテピア来館者50万人を突破（27日）
H31.1	第1回図書館連続講座を開催（5日）（同連続講座は3月まで全3回実施） 貴重資料閲覧開始（9日） マイクロフィルム閲覧再開（15日）

【平成30年7月23日（月） 開館日前日の開館記念式典の様子】

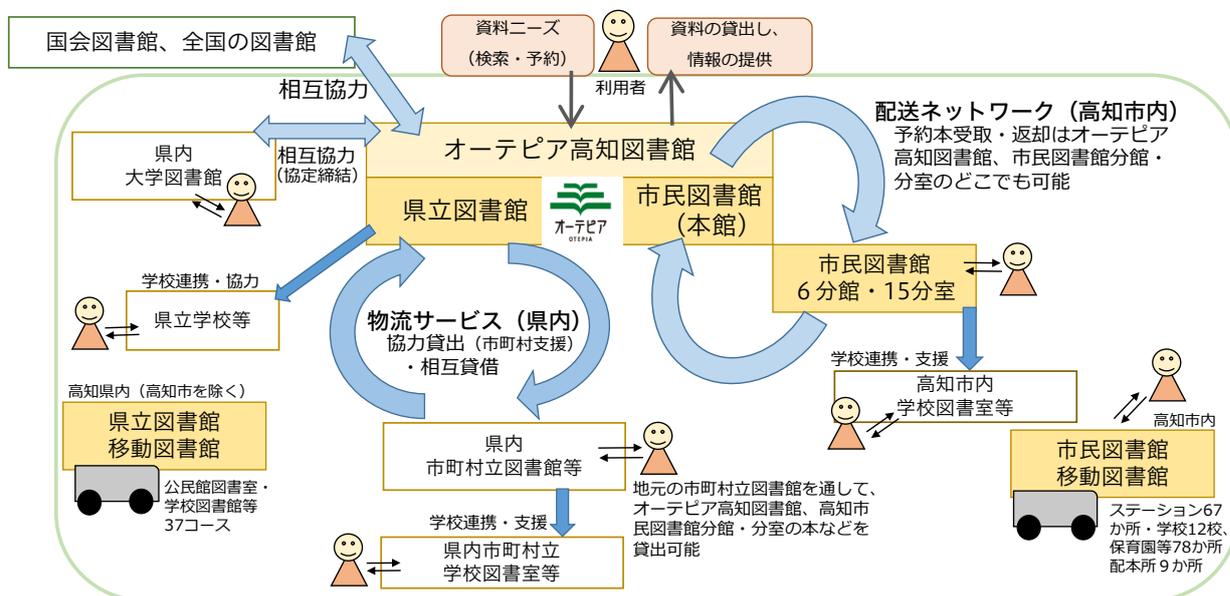


左は式典会場の様子
左下から時計回りに
尾崎高知県知事、岡崎高知市長、
高木高知市議会議長、
オーテピア4施設の館長、
毛利衛氏、土森高知県議会議長



5 高知県立図書館・高知市民図書館のネットワーク

(1) 図書館ネットワーク



※オーテピア高知図書館、高知市民図書館分館・分室での利用登録は県内在住・在勤・在学を問わない。
 ※オーテピア高知図書館及び高知市民図書館分館・分室で貸出した資料は、県内市町村立図書館室等の窓口で返却が可能。
 ※県立図書館の移動図書館のみ、利用は団体貸出に限る。高知市民図書館の移動図書館での貸出しには専用の利用登録が必要。
 ※移動図書館の巡回場所の数は、平成30年度実績値。

(2) 情報システム

平成27(2015)年6月に、従来の高知県立図書館情報システム、高知市民図書館情報システムを統合し、現在の新図書館情報システムの暫定稼働を開始した。

平成30(2018)年7月には、オーテピア高知図書館の開館に合わせて本稼働を開始した。

① 使用パッケージ

- ・図書館情報システム・・・富士通 iLisfiera V3
- ・収蔵品管理システム・・・富士通 Musetheque V4
- ・情報共有システム・・・サイボウズ Garoon V3

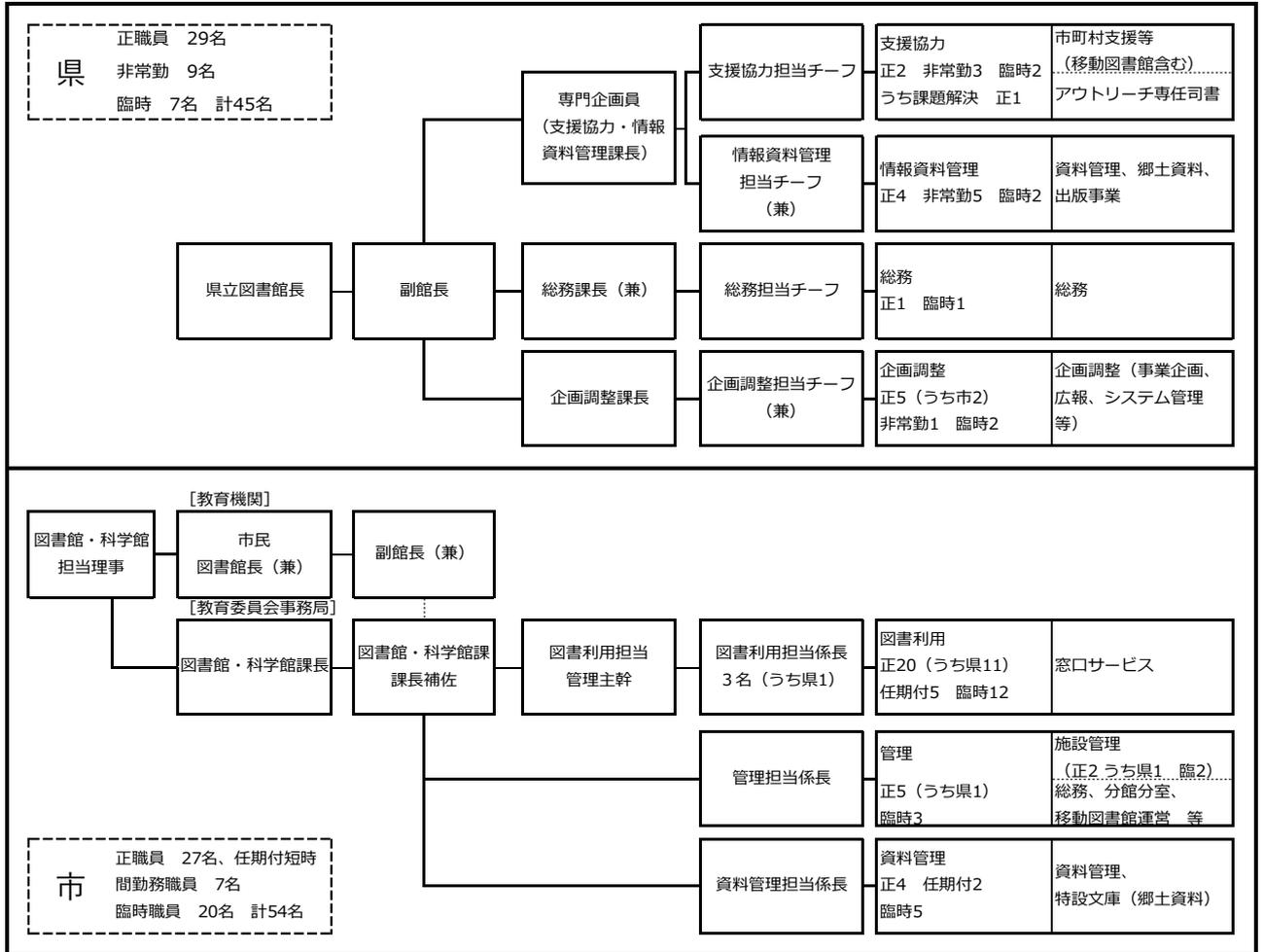
② 端末台数

設置館	内容
オーテピア高知図書館	<業務用端末> 業務端末70台、ノート型業務端末26台、タブレット型業務端末26台 蔵書点検・検索用ハンドヘルド端末12台、図書館ゲート3台 <利用者用端末> 利用者用蔵書検索端末22台 データベース・国立国会図書館デジタル化資料・インターネット閲覧用端末21台 CD・DVD-ROM閲覧用端末1台、ノート型利用者端末12台 タブレット型利用者端末9台、書庫出納お知らせ用端末7台 セルフ式貸出機9台、セルフ返却装置3台、セルフ予約受取棚1式 <高知県立図書館市町村立図書館等支援業務用端末> 業務端末2台、モバイルノート型業務端末3台、 移動図書館用ハンドヘルド端末2台 <高知市民図書館学校図書館支援用端末> ノート型業務端末1台
市民図書館分館・分室	<業務用端末> 業務端末40台、ノート型業務端末6台、蔵書点検・検索用ハンドヘルド端末21台 <利用者用端末> 利用者用蔵書検索端末33台
市民図書館移動図書館	<業務用端末> 業務端末2台、移動図書館用ノート型業務端末4台、移動図書館用ハンドヘルド端末4台

Ⅲ 組織

1 組織及び事務分掌

(1) 組織図（平成31年4月1日現在）



(2) 事務分掌

① 高知県立図書館

高知県教育委員会行政組織規則

第27条 総務課の分掌事務は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 庶務に関する事。
- (2) 前号に掲げるもののほか、他の課の主管に属しない事務の処理に関する事。

2 企画調整課の分掌事務は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 図書館の企画、調整及び広報に関する事。
- (2) 図書館情報システムに関する事。
- (3) 高知県立図書館協議会に関する事。
- (4) 図書館資料の利用に関する事。
- (5) 読書相談及び集会活動に関する事。

3 支援協力・情報資料管理課の分掌事務は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 図書館資料の収集、整理及び目録の整備に関する事。
- (2) 資料情報の調査及び相談に関する事。
- (3) 移動図書館に関する事。
- (4) 市町村及び県立学校の図書館活動の支援に関する事。
- (5) 読書活動の普及に関する事。

- ② 高知市立市民図書館
高知市立市民図書館条例施行規則
第2条 図書館の分掌事務は次のとおりとする。
- (1) 図書館の管理運営に関すること。
 - (2) 図書館事業に関すること。
 - (3) 図書館協議会に関すること。
 - (4) 移動図書館に関すること。
 - (5) 分館、分室及び配本所の指導育成に関すること。
 - (6) 市史の編集に関すること。
 - (7) その他図書館に関すること。

2 職員構成（平成31年4月1日現在）

職員数（採用職種別内訳）

（単位：人）

	採用 職種	正職員		任期付 短時間 勤務 職員		非常勤 職員		臨時 職員		合計	
			うち 司書 資格有		うち 司書 資格有		うち 司書 資格有		うち 司書 資格有		
高知 県	事務	6	0	—	—	1	0	7	1	14	(1)
	司書	21	21	—	—	8	8	—	—	29	(29)
	教員	2	0	—	—	—	—	—	—	2	(0)
	小計	29	21	—	—	9	8	7	1	45	(30)
高知 市	事務(行政)	15	7	—	—	—	—	20	9	35	(16)
	司書	12	12	5	5	—	—	—	—	17	(17)
	学芸員	—	—	2	1	—	—	—	—	2	(1)
	小計	27	19	7	6	—	—	20	9	54	(34)
合計		56	40	7	6	9	8	27	10	99	(64)

※司書資格有には司書補も含む。

※合計欄の（ ）は司書資格のある者で内数

3 高知県立図書館と高知市立市民図書館の合築により整備する図書館の共通業務に係る連携協約 （平成29年10月13日告示）

高知県（以下「甲」という。）及び高知市（以下「乙」という。）は、高知県立図書館と高知市立市民図書館の合築により整備する図書館（以下「オーテピア高知図書館」という。）において、高知県立図書館と高知市立市民図書館とが行う業務のうち、それぞれの図書館に共通する業務（以下「共通業務」という。）を連携して処理するため、地方自治法（昭和22年法律第67号）第252条の2第1項の規定に基づき、次のとおり連携協約を締結する。

（目的）

第1条 この連携協約は、甲及び乙が、高知県立図書館と高知市立市民図書館の共通業務を効率的かつ安定的に実施していくため、役割分担を明確にした上で相互に連携して取り組むことにより、もってオーテピア高知図書館が地域を支える情報拠点として、県民及び高知市民の暮らし及び仕事に役立ち、併せて本県の読書環境及び情報環境の充実及び向上に寄与することを目的とする。

（基本方針）

第2条 甲及び乙は、前条の目的を達成するため、高知県立図書館及び高知市立市民図書館の休館日、開館時間等を始め、図書館の管理運営に関する必要な事項について、方向性及び内容を合わせるとともに、共通業務の実施に当たっては、役割分担を明確にし、相互に連携を図るものとする。

(共通業務の内容及び役割分担)

第3条 共通業務の内容及び役割分担は、別表に定めるとおりとする。

(経費負担)

第4条 前条の役割分担に基づいて甲又は乙が共通業務を実施するために要する経費は、その都度、甲と乙とが協議して定めるものとする。ただし、共通業務のうち、施設管理等業務については、地方自治法第252条の14第1項の規定に基づき甲と乙とが協議して定める事務の委託に関する規約(別表において「事務委託規約」という。)の定めるところによるものとする。

(連絡会議)

第5条 甲及び乙は、この連携協約の推進に係る連絡調整を図るため、定期的に連絡会議を開くものとする。

(協議)

第6条 甲及び乙は、共通業務の遂行について適用される甲及び乙の条例、規則等を制定又は改廃しようとするときは、あらかじめ甲と乙とが協議するものとする。

(連携協約の変更及び廃止)

第7条 この連携協約を変更し、又は廃止しようとする場合は、甲と乙とが協議して行うものとする。この場合において、甲及び乙は、地方自治法第252条の2第4項の規定によりその例によることとされる同条第3項の規定により、あらかじめ議会の議決を得るものとする。

(疑義の決定等)

第8条 この連携協約に関し疑義のあるとき又はこの連携協約に定めのない事項については、甲と乙とが協議して定めるものとする。

(効力の発生)

第9条 この連携協約は、高知県知事及び高知市長がこの連携協約を締結した旨の告示をした日から効力を生ずるものとする。

(別表) 第3条関係

共通業務	内容	役割分担	
		県(甲)	市(乙)
事業企画・広報業務	新たなサービス・取組の企画、専門機関と連携したイベント等の企画・実施のほか、広報の企画・実施、視察対応、職場体験学習の受入れ等を行う。	甲が主体となって乙と相互に連携しながら実施する。	甲と相互に連携しながら実施する。
調整・管理・運営業務	予算、事業、研修計画等の調整、サービス計画を始め事業の進捗管理・評価、図書館協議会の運営等を行う。		
システム管理・運営業務	図書館情報システム及びホームページの管理及び運営を行う。		
窓口等での直接サービス (課題解決支援サービス業務を除く。)	窓口における図書館資料・情報の貸出し、返却、閲覧、予約、レファレンスサービス等のほか、企画展示、イベント、出前図書館等を実施する。	乙と相互に連携しながら実施する。ただし、県内の子ども読書活動支援については、甲が主体となって乙と連携しながら実施する。	乙が主体となって甲と相互に連携しながら実施する。ただし、県内の子ども読書活動支援については、甲と連携しながら実施する。
課題解決支援サービス業務	専用カウンターでの資料及び情報の提供並びに専門機関の紹介のほか、専門機関と連携した相談会、企画展示等(この表において「窓口業務等」という。)を開催する。また、窓口で即時に対応できない調査、照会等への対応及びアウトリーチを行う専任司書による専門機関との関係づくりのほか、専門機関と連携したセミナー等の企画、広報等(この表において「窓口以外業務等」という。)を行う。	乙と相互に連携しながら実施する。ただし、窓口以外業務等については、甲が主体となって乙と連携しながら実施する。	甲と相互に連携しながら実施する。ただし、窓口業務等については、乙が主体となって甲と連携しながら実施する。
施設管理等	施設管理等業務については、事務委託規約の定めるところによる。		

4 高知県と高知市との間の高知県立図書館に係る事務の委託に関する規約

(平成29年10月13日告示)

(図書館の事務の委託)

第1条 高知県(以下「甲」という。)は、高知県立図書館と高知市立市民図書館の合築により整備する図書館(以下「オーテピア高知図書館」という。)のうち高知県立図書館(オーテピア高知図書館における高知県の持分をいう。)に係る次に掲げる事務の管理及び執行を高知市(以下「乙」という。)に委託する。

(1) 施設及び設備の管理に関する事務

(2) 研修室、集会室、ホール及び駐車場の使用の許可及び使用料の徴収(減免及び還付を含む。)に関する事務

(3) 行政財産の目的外使用に関する事務

(4) 専門性を要しない図書館業務に関する事務

(管理及び執行の方法)

第2条 乙が前条の規定により委託を受けた事務(以下「委託事務」という。)の管理及び執行については、乙の条例、規則等(以下「条例等」という。)の定めるところによるものとする。

(経費の負担)

第3条 委託事務の管理及び執行に要する経費は、甲の負担とする。

2 前項の経費の額及び負担方法については、甲乙協議して定める。この場合において、乙は、あらかじめ当該経費の見積りに関する書類(事業計画案その他財政計画の参考となるべき書類を含む。)を甲に送付しなければならない。

(予算の経理)

第4条 乙は、委託事務の管理及び執行に係る収入及び支出については、乙の歳入歳出予算において分別して計上するものとする。

(使用料収入)

第5条 委託事務の管理及び執行に伴い徴収する使用料の収入は、全て乙の収入とする。

(決算の場合の措置)

第6条 乙は、地方自治法(昭和22年法律第67号)第233条第6項の規定により、決算の要領を公表したときは、速やかに当該決算の委託事務に関する部分を甲に通知するものとする。

(連絡会議)

第7条 乙は、委託事務の管理及び執行について連絡調整を図るため、甲と年1回定期的に連絡会議を開くものとする。ただし、甲の申出がある場合においては、臨時に連絡会議を開くことができる。

(条例等の改正等)

第8条 乙は、委託事務の管理及び執行について適用される乙の条例等を制定又は改廃しようとするときは、あらかじめ甲と協議するものとし、当該条例等が制定又は改廃された場合は、直ちに甲に通知するものとする。

2 前項の規定による通知があったときは、甲は、直ちに当該条例等を公表するものとする。

(その他)

第9条 この規約に定めるもののほか、委託事務に関し必要な事項は、甲乙協議して定める。

附 則

(施行期日)

1 この規約は、高知県知事及び高知市長がこの規約による事務の委託に係る地方自治法第252条の14第3項において準用する。

同法第252条の2の2第2項に規定する告示をした日から施行する。

(条例等の公表)

2 甲は、この規約の告示の際、併せて委託事務に関する乙の条例等が甲に適用される旨及び乙の条例等を公表するものとする。

5 図書館協議会（県・市）

(1) 高知県立図書館協議会委員名簿／高知市立市民図書館協議会委員名簿

（平成30年3月31日現在）

任期 自 平成30年5月1日 至 令和2年4月30日

氏名	付記（所属・職名）	区分
近澤 玲子	高知市立第四小学校長、高知県学校図書館協議会会長	学校教育関係者
秋森 眞五	高知市朝倉ふれあいセンター長、元小学校長	社会教育関係者
西尾 敦子	横浜小学校区青少年育成協議会 代表推進委員 元高知市青少年育成協議会理事	社会教育関係者
山中 弘孝	越知町教育長	社会教育関係者
尾崎 美樹	元高知県社会教育委員	家庭教育関係者
前野 當子	特定非営利活動法人カンガルーの会理事、元保育園長	家庭教育関係者
片岡 浩司	高知県商工政策課インターンシップコーディネーター 元高知商工会議所事務局長兼中小企業相談所長	学識経験者
加藤 勉	高知大学特任シニアプロフェッサー	学識経験者
篠森 敬三	高知工科大学情報学群教授、高知工科大学附属情報図書館長	学識経験者
中屋 圭二	特定非営利活動法人高知市身体障害者連合会会長	学識経験者

※以上10名は、図書館の運営等について協議するため、県市それぞれから委嘱し、協議会を同時開催する。

(2) 開催状況

第1回 平成30年7月10日（火）

① 「オーテピア高知図書館について」

② 高知県立図書館・高知市立市民図書館の平成29年度事業実績及び30年度事業計画について

第2回 平成31年3月29日（金）

① 平成30年度事業実績について

② 平成31年度予算について

③ その他 オーテピア高知図書館サービス計画推進委員会の報告

6 サービス計画推進委員会

(1) オーテピア高知図書館サービス計画推進委員会委員名簿（平成31年3月31日現在）

任期 自 平成31年1月25日 至 令和4年6月30日

区分	氏名	職名等
図書館専門家	齋藤 明彦	公益財団法人とっとり県民活動活性化センター理事長 （元鳥取県立図書館長）
	常世田 良	立命館大学文学部教授 （元浦安市立中央図書館長）
学識経験者	加藤 勉	高知大学特任シニアプロフェッサー 高知県立図書館・高知市立市民図書館協議会 会長 （元高知大学人文学部人間文化学学科教授） （元高知大学附属図書館長）
	篠森 敬三	高知工科大学情報学群教授 高知工科大学附属情報図書館長 高知県立図書館・高知市立市民図書館協議会 副会長

(2) 開催状況

第1回 平成31年1月25日（金）

① 委員会の進め方

② オーテピア高知図書館サービス計画の取り組み状況

IV 2019（令和元）年度事業の概要

1 事業計画

オーテピア高知図書館の基本方針に基づき、高知県立図書館及び高知市民図書館が連携してサービスを提供する。

(1) 主な新規事業

- ・オーテピアアプリ提供開始
- ・オーテピア高知図書館広報紙発行（年3回）
- ・オーテピア高知図書館ガイドブック作成
- ・さくらバリアフリー文庫提供開始

(2) 主なイベント

- ・こどもの読書週間関連行事「安藤桃子さんと語ろう！映画と読書の話」
- ・オーテピア来館者100万人達成セレモニー
- ・オーテピア1周年記念事業
- ・高知市民図書館70周年記念事業

2 2019（令和元）年度当初予算の概要

当初予算基本方針は以下のとおりである。

- ・地域や住民の自立的な判断に役立つ多様な資料・情報の充実と提供体制の確保に取り組む。
- ・幅広い図書館サービス・取組を展開できるよう、関係機関等との連携・協力を図る。
- ・図書館のサービス・取組等への関心を高め、より多くの方に図書館を利用してもらうために、広報・企画の充実・強化に取り組む。
- ・県民・市民の資料要求に応え、広範囲なレファレンスに対応できるよう、司書の専門性の向上に取り組む。

	
<p>さくらバリアフリー文庫の様子 (土佐市立市民図書館での展示の様子、 平成31年3月に試行的に実施)</p>	<p>こどもの読書週間関連行事「安藤桃子さんと語ろう！映画と読書の話」のイベントチラシ</p>

(1) 高知県立図書館

(単位：千円)

細目事業名	内容説明	令和元年度 ①	平成30年度 ②	増減額 ① - ②
図書館管理運営費 ※一般職給与費は除く。	図書館管理等委託料	202,757	176,462	26,295
	廃棄物処理等委託料	0	11,246	△ 11,246
	その他の運営費	757	2,318	△ 1,561
	小 計	203,514	190,026	13,488
図書館活動費	図書資料購入費（本館）	88,751	90,868	△ 2,117
	データベース整備費	6,624	6,642	△ 18
	図書館情報システム保守管理等	27,101	182,200	△ 155,099
	司書の育成・高度化	3,022	1,441	1,581
	中心市街地、周辺施設との連携事業 ・図書館サービスの広報等	5,342	4,566	776
	その他	71,389	71,734	△ 345
	小 計	202,229	357,451	△ 155,222
図書館障がい者サービス事業費	図書資料購入費	1,000	368	632
	宅配事業費	141	193	△ 52
	その他	1,416	1,076	340
	小 計	2,557	1,637	920
市町村支援事業費	物流体制整備費	6,240	6,441	△ 201
	図書資料購入費（移動図書館ほか）	12,444	10,027	2,417
	移動図書館業務委託	4,831	3,223	1,608
	その他	12,571	12,721	△ 150
	小 計	36,086	32,412	3,674
出版事業費	印刷製本費	1,777	0	1,777
	その他出版に要する経費	366	0	366
	小 計	2,143	0	2,143
合 計		446,529	581,526	△ 134,997
(うち資料購入費)		(102,195)	(101,263)	(932)

(2) 高知市立市民図書館

(単位：千円)

細目事業名	内容説明	令和元年度 ①	平成30年度 ②	増減額 ① - ②
図書館管理運営費 ※一般職給与費は除く。	オーテピア高知図書館施設管理費	278,877	264,070	14,807
	オーテピア高知図書館運営事業費	170,319	146,280	24,039
	図書館事業費（分館分室委託料等）	89,120	91,568	△ 2,448
	総務管理費（潮江分館施設管理費等）	6,384	18,882	△ 12,498
	その他	58	58	0
	小 計	544,758	520,858	23,900
図書資料購入費	図書購入費	80,500	80,500	0
	その他	99	186	△ 87
	小 計	80,599	80,686	△ 87
視聴覚事業費	視聴覚資料購入費	1,500	1,500	0
	その他	121	162	△ 41
	小 計	1,621	1,662	△ 41
図書出版事業費	こども小砂丘賞作品集製作委託	900	1,000	△ 100
	小 計	900	1,000	△ 100
図書館システム管理費	新図書館情報システム運用保守業務委託	11,775	12,676	△ 901
	システム管理費負担金	8,739	7,033	1,706
	その他（通信回線使用料等）	3,833	4,186	△ 353
	小 計	24,347	23,895	452
移動図書館事業費	移動図書館巡回業務委託	18,711	15,967	2,744
	小 計	18,711	15,967	2,744
その他	潮江市民図書館耐震補強整備事業費	480,000	21,000	459,000
	新図書館等複合施設建設事業費	0	120,000	△ 120,000
	小 計	480,000	141,000	339,000
合 計 (うち資料購入費)		1,150,936 (82,000)	785,068 (82,000)	365,868 (0)

V 2018（平成30）年度事業実績

1 利用状況

(1) 開館日数

(単位：日)

	オーテピア	オーテピア 高知図書館	県立図書館	市民図書館			高知声と点 字の図書館 (参考)	高知みらい 科学館 (参考)
				本館	6分館	15分室		
4月	—	—	休館	23	23	23	23	—
5月	—	—	休館	23	23	23	23	—
6月	—	—	休館	25	25	25	25	—
7月	7	7	7	7	24	24	7	7
8月	27	23	23	23	26	26	23	27
9月	27	26	26	26	24	24	26	27
10月	27	26	26	26	25	25	26	27
11月	26	25	25	25	23	23	25	26
12月	25	24	24	24	22	22	24	25
1月	24	23	23	23	22	22	23	24
2月	25	24	24	24	23	23	24	25
3月	27	26	26	26	21	25	26	27
合計	215	204	204	275	281	285	275	215

※オーテピア（オーテピア高知図書館、高知声と点字の図書館及び高知みらい科学館）は、平成30年7月24日開館。

※県立図書館は、平成30年1月1日から30年7月23日まで休館。

※市民図書館本館及び高知点字図書館（平成30年7月24日に名称を高知声と点字の図書館に変更）は、平成30年4月1日から6月30日まで（仮設図書館開設期間分）と平成30年7月24日から31年3月31日までの間の開館日数の計。

※平成30年9月30日は台風接近により全館休館。

(2) 月別入館者数

(単位：人)

	オーテピア	オーテピア 一日平均	オーテピア 高知図書館	高知声と点字の 図書館（参考）	高知みらい 科学館（参考）
4月	—	—	(36,851)	—	—
5月	—	—	(36,670)	—	—
6月	—	—	(45,751)	—	—
7月	36,066	5,152	48,610	7,490	18,363
8月	124,606	4,615	123,545	15,020	63,958
9月	90,487	3,351	89,362	9,283	33,490
10月	89,227	3,305	89,709	8,099	26,529
11月	86,140	3,313	79,117	7,324	23,910
12月	82,125	3,285	75,118	6,017	21,005
1月	71,096	2,962	62,587	4,795	16,831
2月	80,593	3,224	71,331	5,703	17,835
3月	87,053	3,224	76,012	5,901	23,080
合計	747,393	3,476	715,391	69,632	245,001

※オーテピアは平成30年7月24日開館。

※オーテピア高知図書館の来館者数は、2階入館者数と3階入館者数の合計値であり、重複しているため参考数値。

※オーテピア高知図書館の4月～6月の（ ）内数値は、市民図書館本館（仮設図書館）における入館者数。

(3) 有効登録者数

(平成31年3月31日現在)

登録館	個人登録者		児童(小学生以下)					一般								団体	全合計
	有効登録者数	うち児童数	0~6歳	7~9歳	10~12歳	13~15歳	16~18歳	19~22歳	23~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳~	団体者数		
オーテピア高知図書館	20,035	2,893	684	1,261	948	878	1,549	1,555	1,666	3,017	2,955	2,338	1,974	1,210	188	20,223	
県立図書館	7,527	435	62	142	231	168	195	733	931	1,204	1,269	942	929	721	762	8,289	
市民図書館	本館	8,842	815	101	255	459	479	318	399	586	1,208	1,614	1,238	1,181	1,004	282	9,124
	分館	15,953	2,463	285	851	1,327	998	635	496	513	1,752	2,822	1,789	2,221	2,274	444	16,397
	分室	11,597	2,836	328	1,087	1,421	930	434	286	311	1,427	1,769	1,006	1,248	1,350	355	11,952
	視聴覚	345	5	0	1	4	5	9	9	13	35	51	69	84	65	27	372
	移動図書館	8,216	274	17	88	169	293	305	441	1,026	637	1,254	1,086	886	2,014	4,581	12,797
合計	72,515	9,721	1,477	3,685	4,559	3,751	3,445	3,919	5,046	9,280	11,734	8,468	8,523	8,638	6,639	79,154	
個人登録者の年代別割合	100.0%	13.4%	2.0%	5.1%	6.3%	5.2%	4.7%	5.4%	7.0%	12.8%	16.2%	11.7%	11.7%	11.9%	-	-	
個人/団体別登録割合	91.6%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8.4%	100.0%	

※オーテピア高知図書館は平成30年7月24日開館。

※県立図書館は平成30年1月1日から7月23日まで休館。

※市民図書館本館は平成30年7月1日から23日まで休館

(4) 貸出利用者数

(単位:人)

貸出館	オーテピア高知図書館	市民図書館				移動図書館	
		本館	分館	分室	小計	県立図書館	市民図書館
個人貸出	213,261	18,263	173,619	118,249	310,131	0	5,917
うち児童	26,700	1,023	17,105	21,512	39,640	0	157
団体貸出	9,273	276	5,146	5,382	10,804	359	15,274
合計	222,534	18,539	178,765	123,631	320,935	359	21,191
移動図書館を除く合計					543,469		
総合計						565,019	

※オーテピア高知図書館は平成30年7月24日開館。

※県立図書館は平成30年1月1日から7月23日まで休館。

※市民図書館本館は平成30年4月から6月までの仮設図書館の実績。平成30年7月1日から23日まで休館。

(5) 貸出資料数

(単位：点)

貸出館	オーテピア 高知図書館	市民図書館				移動図書館	
		本館	分館	分室	小計	県立図書館	市民図書館
個人貸出	715,891	70,066	803,374	506,071	1,379,511	0	41,033
うち児童	106,772	5,757	110,449	122,035	238,241	0	1,659
団体貸出	50,279	1,851	35,855	27,469	65,175	43,938	75,926
合計	766,170	71,917	839,229	533,540	1,444,686	43,938	116,959
移動図書館を除く合計					2,210,856		
総合計						2,371,753	

※オーテピア高知図書館は平成30年7月24日開館。

※県立図書館は平成30年1月1日から7月23日まで休館。県立図書館移動図書館は、平成30年7月から運行再開。

※市民図書館本館は平成30年7月1日から23日まで休館。

(6) 団体貸出点数（他の図書館との貸借を除く）

（貸出団体別）

(単位：点)

	オーテピア 高知図書館	市民図書館			
		本館	分館	分室	小計
市内小中学校	3,725	359	5,148	2,706	8,213
県内小中学校	276	0	21	37	58
高校他	322	4	46	5	55
読書会	568	0	0	0	0
その他	2,462	270	11,990	9,452	21,712
業務用	19,986	1,057	18,650	15,269	34,976
合計	27,339	1,690	35,855	27,469	65,014
総合計	92,353				

(7) 相互貸借

(単位：点)

区分	県内			県外	合計
	県内市町村	県内大学	計		
借受	80	46	126	513	639
貸出	22,022	223	22,245	198	22,443

【他の図書館との貸借（貸出）】
資料別貸出点数

(単位：点)

	一般書	児童書	外国語	コミック	雑誌	高知関係	AV	その他	合計
高知県内	15,338	5,796	72	33	393	389	208	16	22,245
高知県外	152	0	1		1	44		0	198
合計	15,490	5,796	73	33	394	433	208	16	22,443

※県立図書館が行う県内図書館への長期貸出及び展示協力貸出を含む。

月別貸出点数

(単位：点)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
点数	809	1,089	1,092	1,093	1,922	2,217	2,298	2,322	2,127	2,905	2,113	2,456	22,443

【他の図書館との貸借（借受）】

(単位：点)

	高知県内	四国内	四国外	合計
国会図書館			5	5
都道府県立図書館		167	174	341
市町村立図書館	80	102	48	230
その他	46	1	16	63
合計	126	270	243	639

(8) 予約受付数

(単位：点)

予約受付館	職員受付 予約	セルフ予約				
		館内 OPAC	We b OPAC	携帯 OPAC	スマホ OPAC	
オーテピア高知図書館	15,322	8,710	182,770	1,136	39,228	
県立図書館	500	13				
市民図書館	本館	3,340				732
	分館	44,954				10,553
	分室	46,259	8,318			
移動図書館を除く合計	110,375	28,326	182,770	1,136	39,228	
移動図書館	県立図書館	257	0	0	0	
	市民図書館	1,726	0	0	0	
移動図書館を含む合計	112,358	28,326	182,770	1,136	39,228	
全予約合計			363,818			

※オーテピア高知図書館は平成30年7月24日開館。

※市民図書館本館は平成30年4月から6月までの仮設図書館における実績。

※予約受付数には個人及び団体利用者の両方を含む。

(9) 電子書籍のタイトル数（平成31年3月31日現在）と利用状況

「高知県電子図書館」（電子書籍貸出サービス）は、平成29（2017）年10月18日にサービスを開始した。平成30（2018）年度末までの購入タイトル数は、1,510である。

年度	購入タイトル数	累計登録者数	閲覧回数	貸出回数
H29(2017)	613	609人	5,263回	1,863回
H30(2018)	897	1,017人	4,090回	1,490回

※閲覧回数は高知県電子図書館で電子書籍が閲覧された回数

※貸出回数は高知県電子図書館で電子書籍が貸し出された回数

(10) 視聴覚資料の利用状況

貸出用視聴覚機材の保有数（平成31年3月31日現在）と平成30年度利用状況

機材名	保有数	利用数	機材名	保有数	利用数
プロジェクター（スピーカー内蔵型）	3台	9件	マイクスタンド（三脚）	3本	0件
AVアンプ付スピーカー	3台	4件	マイクスタンド（卓上）	3本	0件
スクリーン80インチモバイル用	3本	6件	暗幕	20枚	0件
ワイヤレススピーカー（ワイヤレスマイク〔2〕）	1セット	0件	レーザーポインター	1台	2件
ワイヤレススピーカー（ワイヤレスマイク〔3〕、タイピンマイク〔2〕）	1セット	1件	合 計	38	22件

※ 視聴覚機材の利用できる団体は、高知市内に所在する学校等、社会教育団体等、公共団体等またはこれらに準ずる団体。

その他の視聴覚機材の保有数（平成31年3月31日現在）

機材名	保有数	機材名	保有数
視聴ブース用（観賞用）		CD視聴用	
モニターディスプレイ	7台	CDラジオカセットレコーダー	6台
ブルーレイディスクプレイヤー	7台	ヘッドホン	6台
ブルーレイディスクプレイヤーリモコン	9台	インターネット端末	4台
ヘッドホンアンプ	7台	CD-ROM専用端末	1台
ヘッドホン	18台		
キッズヘッドホン	5台		

オーテピア高知図書館視聴覚資料の保有数（平成31年3月31日現在）と平成30年度利用状況

資料	保有数	内 容	利 用 数	
			館内利用	館外貸出
CD	12,969	クラシック 2,867・その他 10,102	11	28,405
DVD	3,684	アニメ 471・一般 3,213	3,682	5,477
ブルーレイ	5	学校教育・社会教育・映像記録	0	4
CD-ROM	761	学校教育・社会教育	12	23
カセット	1,779	落語・朗読・講演等	2	659
ビデオテープ	1,477	学校教育・社会教育・映像記録他	—	279

※16ミリフィルム及びレーザーディスクは利用に供さず、保存のみの取扱いとする。

春野市民図書館(分館)視聴覚資料の保有数（平成31年3月31日現在）と平成30年度利用状況

資料	保有数	利用数		資料	保有数	利用数	
		館内利用	館外貸出			館内利用	館外貸出
CD	226	—	651	ブルーレイ	1	0	0
ビデオテープ	550	4	15	CD-ROM	14	—	—
DVD	196	16	260				

※オーテピア高知図書館及び春野市民図書館以外の分館室は、平成31年3月31日現在、DVD32点、CD-ROM27点を保有。

(11) データベースの利用状況

	データベースの名称	内容	利用回数
新聞記事	高知新聞記事検索データベース	明治期から 11 日前の紙面の記事の検索・閲覧 (1904.9.1~1945.8.14 は日付検索のみ。1945.8.14~1996.12.31 は記事見出し検索可。1997.1.1 からは記事内容検索可)	1,184
	日経テレコン(図書館版)	日経 4 紙 (日経、日経産業、MJ、日経金融新聞) の記事の検索・閲覧	221
	毎案 (毎日・週刊エコノミスト)	毎日新聞の記事の検索・閲覧 (高知地方版は 1999 年~)	166
	ヨミダス歴史館 (読売・The Japan News)	創刊 (1874 年) から前日までの記事の検索 (内容検索は 1986 年~)・閲覧 (地域版 (高知版は 1953.9.20~ 1997.11.30 は日付検索のみ。1999 年 10 月からは内容検索可)	182
	聞蔵Ⅱ (朝日・週刊朝日・AERA)	創刊 (1879 年) から当日までの記事の検索 (本文検索は 1985 年~)・閲覧 (地域版 (高知版は 1997 年~) に加え、週刊朝日ニュース面、AERA、人物データベース、歴史写真アーカイブ、アサヒグラフ、『知恵蔵』も収録)	221
	ELNET (ELDB アカデミック)	1988 年から蓄積した国内最大級の新聞データベース。約 100 紙 (全国紙・専門紙・地方紙)・雑誌約 250 誌の記事情報を一括して横断的に検索・閲覧	141
ビジネス・農業情報	ルーラル電子図書館	農文協の出版物『現代農業』などのデータの検索・閲覧。農作物の病気・害虫の写真データをはじめとした実用的なデータベースとして幅広い活用が可能	36
	MieNa (市場情報評価ナビ)	指定した地域の商圏分析 (圏域の規模、成長性、富裕度、吸引力、消費購買力等の評価など) についてレポート形式で配信 ※対象範囲は四国、東京、大阪、愛知の町丁別	58
	Research Monitor	世界各国のさまざまな産業や消費動向に関する高品質なレポート閲覧できるデータベース。80 カ国の国・産業についての 5,000 件以上の英文レポートの検索・閲覧	27
	CD・Eyes50 (企業情報の検索)	日本全国の売上上位 50 万社の企業データを収録したデータベースの検索・閲覧	115
	Mpac (マーケティング情報パック)	市場概要、マーケットシェア状況、市場展望の解説。富士通グループの調査レポートから抽出されたポイントをわかりやすく掲載	62
	BI コモンズ電子ライブラリ	BIC ライブラリ (機械振興協会図書館) 所蔵の資料の一部を電子書籍として閲覧可能	22
法情報	官報情報検索サービス	昭和 22 (1947) 年 5 月 3 日以降の官報を、日付やキーワードを指定して検索・閲覧可能	246
	D1Law.com	憲法から告示まで 3 万 1 千件余の法令、約 22 万件の判例とこれを理解するための要旨・解説情報、また、幅広い収録対象誌から収集した約 64 万 5 千件の文献情報等の法情報を検索可能	88
医学看護	医中誌 Web	医学中央雑誌刊行会が作成・運営する国内医学論文情報のデータベース。国内発行の医学・歯学・薬学・看護学及び関連分野の定期刊行物、のべ約 7,000 誌から収録した約 1,300 万件の論文情報の検索が可能	42
	最新看護索引 WEB	日本看護協会図書館の編集による、同図書館で所蔵する国内発行の看護および周辺領域の雑誌・紀要等に掲載された文献の中から看護の実践・研究・教育に関する文献情報を集めたデータベース	20
論文雑誌	JDreamⅢ	国内外の学協会誌 (ジャーナル)、会議・論文集などを情報源とし、文献情報の収録数は 6,000 万件超の科学技術や医学・薬学関係の国内外の文献情報を提供している日本最大級の科学技術文献データベース	60
	ざっさくプラス	皓星社刊行の『明治・大正・昭和前期 雑誌記事索引集成』を基に作成された、雑誌記事の索引データベース	49
	Web OYA-bunko	大宅壮一文庫が所蔵する大衆誌を中心とした、明治時代から最新まで 520 万件の雑誌記事の索引データベース	35
	Magazine plus	一般誌から専門誌、大学紀要、海外誌紙まで収録した日本最大規模の雑誌・論文情報 (見出し) データベース	59

	データベースの名称	内容	利用回数
その他	ブリタニカ・オンライン・ジャパン	日本語の『ブリタニカ国際大百科事典』に収録された160,000項目に及ぶ記事と『ブリタニカ国際年鑑』から収録された特集記事に加え、各国情勢と各種統計などにアクセスできるデータベース。Britannica Academicも利用可能	19
	ジャパンナレッジ Lib	約50種類の辞事典、叢書、雑誌が検索できる国内最大級の辞書・事典サイト	17
	Bookplus	1926年（昭和元年）から現在までに出版された本の情報（絶版本・非流通本含む）、約405万件を収録	21
	Whoplus	歴史上の人物から現在活躍中の人物まで、日本人24万人+外国人8万人=32万人を収録した「who」（人物・文献情報）に、日外アソシエーツの人物関連事典・索引の「plus」28万人を追加して、併せて約60万人を横断検索できる総合人物情報データベース	16
合計			3,107

※「ジャパンナレッジLib」は、平成30年7月24日から提供開始。

※平成30年4月1日から6月30日までは市民図書館本館（仮設図書館）で提供。平成30年7月1日から7月23日までは提供休止。

(12) 電子情報端末の利用状況

端末名	端末台数		延べ利用回数
	2階	3階	
国会図書館デジタル資料閲覧端末	2	2	373
インターネット端末	3	4	6,132
CD/DVD-ROM閲覧用端末	2	5	13

※平成30年7月24日から31年3月31日までの利用。

(13) 収蔵品検索データベース

県立図書館・市民図書館が所蔵する、江戸時代から近現代を中心とした高知県に関する「貴重資料」について、目録情報の整理やインターネット上での公開に活用している。（高知みらい科学館も共用。）

収蔵品の区分と内容

区分	内容
歴史資料	古文書や自治体発行資料、記録、絵図・地図、和書、洋書などの紙資料
美術工芸品	絵画や絵葉書、書跡、彫刻、漆芸品、染織品、金工、武器・武具、陶磁器、諸工芸など主に立体物
図書類	歴史資料に分類されない読み物、近現代の書籍、美術品の図録や写真集
写真	ネガや紙焼き、ガラス乾板、古い写真や本からの複製写真（高知県内の様子や森林鉄道の写真など）

登録状況（平成31年3月31日現在）

	目録数	画像数
県立図書館所蔵	3,910	0
市民図書館所蔵	60,990	18,516

※上記とは別に県立図書館では、高知県立図書館デジタルギャラリーにて145点（平成31年3月31日現在）の資料を公開。

(14) 複写利用件数

(単位：枚)

	館名	場所	モノクロ	カラー	合計	備考
オーテピア高知図書館	オーテピア高知図書館 (コイン式複写)	2階総合カウンター前	3,651	853	4,504	
		2階調べもの案内デスク前	3,523	—	3,523	
		3階総合カウンター前	6,875	1,825	8,700	
		3階ビジネス支援デスク前	8,261	—	8,261	
		3階高知資料デスク前	11,758	—	11,758	
	オーテピア高知図書館 (課金式プリンター)	2階調べもの案内デスク前	1,928	7	1,935	
		3階ビジネス支援デスク前	3,004	86	3,090	
		3階高知資料デスク前	9,083	144	9,227	
		小計		48,083	2,915	50,998
市民図書館	市民図書館本館 (コイン式複写)	仮設図書館 1階	2,046	105	2,151	
	市民図書館本館 (課金式プリンター)	仮設図書館 1階	1,600	57	1,657	
		小計	3,646	162	3,808	
	旭市民図書館		1,211	—	—	
	潮江市民図書館		823	—	—	
	江ノ口市民図書館		348	—	—	
	下知市民図書館		327	—	—	
	長浜市民図書館		88	—	—	
	春野市民図書館		478	118	596	
	郵送複写	オーテピア高知図書館		802	1	803
市民図書館 (仮設図書館)			197	2	199	4件

※オーテピア高知図書館は平成30年7月24日から31年3月31日までの利用

※市民図書館本館は平成30年4月1日から6月30日までの利用

2 資料の整備状況

(1) 所蔵資料（平成31年3月31日現在）

（単位：点）

区 分	オーデピア 高知図書館	市民図書館		市民図書館			移動図書館		
		県立図書館	本館 ①	分館 ②	分室 ③	小計 ①～③	県立図書館	市民図書館	
一 般 図 書	0類（総記）	43,884	30,572	13,312	2,279	1,146	16,737	697	305
	1類（哲学）	40,927	25,650	15,277	4,161	2,113	21,551	764	975
	2類（歴史）	89,501	62,325	27,176	9,117	4,131	40,424	2,672	999
	3類（社会科学）	184,783	118,218	66,565	10,093	6,764	83,422	4,090	2,135
	4類（自然科学）	67,151	42,336	24,815	7,349	6,204	38,368	2,557	1,722
	5類（技術）	61,772	38,710	23,062	15,369	12,181	50,612	2,908	4,214
	6類（産業）	43,851	31,845	12,006	3,737	2,827	18,570	1,426	589
	7類（芸術）	69,054	41,347	27,707	19,420	16,032	63,159	1,998	1,784
	8類（言語）	18,221	12,789	5,432	1,991	878	8,301	322	178
	9類（文学）	199,046	96,046	103,000	87,129	59,607	249,736	3,879	23,643
	高知県関係	125,255	90,261	34,994	7,645	4,657	47,296	1	185
	大活字	5,433	3,477	1,956	1,885	333	4,174	87	0
	紙芝居	84	0	84	39	33	156	31	7
	外国語	14,871	12,252	2,619	528	102	3,249	3	0
	その他	7	0	7	56	17	80	0	47
一般図書 小計	963,840	605,828	358,012	170,798	117,025	645,835	21,435	36,783	
児 童 図 書	0類（総記）	5,377	4,308	1,069	1,076	995	3,140	233	255
	1類（哲学）	1,756	927	829	952	959	2,740	339	200
	2類（歴史）	10,606	6,783	3,823	5,001	4,642	13,466	6,667	1,015
	3類（社会科学）	13,049	7,826	5,223	5,557	4,177	14,957	1,612	1,075
	4類（自然科学）	17,197	10,378	6,819	9,262	11,678	27,759	2,339	2,860
	5類（技術）	5,580	3,145	2,435	3,073	3,431	8,939	956	902
	6類（産業）	2,782	1,759	1,023	1,528	1,179	3,730	707	364
	7類（芸術）	9,004	5,425	3,579	4,632	5,810	14,021	1,107	1,344
	8類（言語）	2,426	1,441	985	1,545	1,949	4,479	349	403
	9類（文学）	107,603	59,792	47,811	56,590	68,267	172,668	14,318	20,477
	大活字	217	0	217	0	0	217	0	0
	紙芝居	3,283	1,810	1,473	2,422	3,358	7,253	263	3,893
その他	147	144	3	2	1	6	3	3	
児童図書 小計	179,027	103,738	75,289	91,640	106,446	273,375	28,893	32,791	
図書 小計	1,142,867	709,566	433,301	262,438	223,471	919,210	50,328	69,574	
雑 誌	一般	152,342	118,522	33,820	6,662	7,208	47,690	0	181
	外国語	638	638	0	0	0	0	0	0
	児童	12,046	11,533	513	732	372	1,617	0	34
	高知県関係	66,161	40,141	26,020	1,612	1,143	28,775	0	5
雑誌 小計	231,187	170,834	60,353	9,006	8,723	78,082	0	220	
そ の 他	特設文庫	49,116	0	49,116	0	0	49,116	0	0
	近代文学	1,072	0	1,072	0	0	1,072	0	0
	マイクロフィルム	1,661	853	808	0	0	808	0	0
	障害者用	66	66	0	0	0	0	0	0
その他資料 小計	51,915	919	50,996	0	0	50,996	0	0	
視 聴 覚	CD	12,969	2,680	10,289	226	0	10,515	167	0
	DVD	3,684	886	2,798	206	22	3,026	0	0
	ブルーレイディスク	5	0	5	1	0	6	0	0
	ビデオテープ	1,477	30	1,447	550	0	1,997	0	0
	カセットテープ	1,779	4	1,775	0	0	1,775	0	0
	その他視聴覚	2,444	703	1,741	138	22	1,901	0	0
視聴覚 小計	22,358	4,303	18,055	1,121	44	19,220	167	0	
総合計	1,448,327	885,622	562,705	272,565	232,238	1,067,508	50,495	69,794	

(2) 受入・除籍点数

(単位：点)

資料別	所蔵館		平成30年度整理状況					H31.3.31 時点の 蔵書点数
			受入区分				除籍点数	
			購入	寄贈その他	既存	合計		
図書	県立図書館	本館用	23,402	8,882	—	32,284	1,908	709,566
		支援協力用	6,885	107	—	6,992	5,077	50,328
	県立図書館合計		30,287	12,505	—	42,792	7,554	759,894
	市民図書館	本館	16,969	1,808	410	19,187	1,727	433,301
		分館	11,968	2,044	16	14,028	17,435	262,438
		分室	12,715	802	32	13,549	12,651	223,471
		移動図書館	2,135	295	2	2,432	984	69,574
市民図書館 小計		43,787	4,949	460	49,196	32,797	988,784	
雑誌	県立図書館	本館用	6,056	2,034	0	8,090	33	170,834
		支援協力用	3,029	1,150	5	4,184	2,387	60,353
	市民図書館	本館	2,522	489	0	3,011	2,757	9,006
		分館	2,365	361	0	2,726	2,582	8,723
		移動図書館	50	0	0	50	1	220
市民図書館 小計		7,966	2,000	5	9,971	7,727	78,302	
視聴覚資料	県立図書館	本館用	803	841	1,756	3,400	569	4,303
		支援協力用	0	0	0	0	0	167
	市民図書館	本館	255	1,073	10	1,338	12	18,055
		分館	0	7	0	7	2	1,121
		分室	0	1	0	1	0	44
		移動図書館	0	0	0	0	0	0
市民図書館 小計		255	1,081	10	1,346	14	19,220	
マイクロフィルム	県立図書館	0	0	853	853	0	853	
障害者用	県立図書館	0	0	66	66	0	66	

※既存とは、除籍後、別の館等で資料として再利用する場合の受入区分

※市民図書館において、除籍となった資料のうち、平成30年度は4,246点を施設（学校・放課後児童クラブ・幼稚園・保育園・介護施設等）及び一般利用者を対象にリサイクル資料として配布。雑誌のリサイクル配布は分館・分室が一般利用者を対象に平成30年度から開始

(3) 新聞の受入状況

平成31年3月31日現在

	購入	寄贈
県立図書館	80 紙	34 紙
市民図書館	31 紙	5 紙

※上の表はオーテピア高知図書館における新聞の受入数

(4) 雑誌（タイトル数）の受入状況

平成31年3月31日現在

	購入		寄贈		合計	
	一般	児童	一般	児童	一般	児童
累計受入誌数	809	42	630	1	1,439	43
うち平成30年度 新規受入誌数 (県)	284	0	10	0	294	0
うち平成30年度 新規受入誌数 (市)	188	0	0	0	188	0

※上記のほかに市民図書館分館・分室のみ所蔵している雑誌が45誌ある

分類別の累計雑誌受入誌数

(単位：誌)

		県立図書館		市民図書館(分館・分室除く)	
		購入	寄贈	購入	寄贈
一般雑誌	0類(総記)	56	102	41	5
	1類(哲学)	6	19	1	0
	2類(歴史)	10	76	2	1
	3類(社会科学)	143	156	35	12
	4類(自然科学)	83	40	14	2
	5類(技術・工学)	94	74	59	5
	6類(商業)	88	60	7	3
	7類(芸術・美術)	32	42	91	3
	8類(言語)	9	4	11	0
9類(文学)	16	25	11	1	
小計		1,135(うち購入537、寄贈598)		304(うち購入272、寄贈32)	
外国語雑誌		25	2	0	0
児童雑誌		31	1	11	0
合計		1,194		315	

※県立図書館と市民図書館が重複受入している雑誌(0類4誌、児童19誌)を含む

(5) コレクション

① 県立図書館所蔵貴重資料

資料名	内容	点数
公文家資料	安芸郡芸西村の地主であった公文家の古文書類。特に地主の経営内容を知ることのできる資料が中心。	120
坂崎紫瀾文庫	自由民権運動に参加した活動家で、『汗血千里駒』の著者でもある坂崎紫瀾ゆかりの資料群。自由民権運動に関する資料が中心。	334
山中家文書	長岡郡久礼田村(現、南国市)の庄屋であった山中家の文書で、幕末維新の土佐の社会状況や中農の経営内容までも把握できる資料。	134
森家旧蔵資料	土佐藩御馬廻である森氏の蔵書を中心とした資料群。特に森勘左衛門広定と芳材が書き綴った日記は、城下の武士の暮らしを知る手がかりとして貴重。	570
村上家文書	香美郡野市村(現、香南市)の郷土村上家に伝来した古文書類。先祖書や土地関係文書など。	16
堀内氏史料	堀内氏の先祖書、系図等。	10
小砂丘忠義資料	生活綴り方運動の先駆者小砂丘忠義ゆかりの資料群。書簡や日記、小砂丘が主宰した綴り方雑誌などからなる。	94
赤松家文書	香美郡韮生郷永瀬村(現、香美市)の名本(小庄屋)であった赤松家の古文書類。紙生産地帯の農村構造をうかがい知れる資料群として貴重。	483
前浜文庫	南国市前浜地区の土地関係の資料が中心。安政地震に関係する「絵本大変記」など見るべきものがある。	43
長瀬家資料	近世、長岡郡本山村(現、本山町)で酒屋を営んだ長瀬家に伝来する古文書類。	65
坪内家文書	土佐藩上士の坪内家伝来の資料群。坪内図書館の土佐藩初代藩主山内一豊の書簡の写しや坪内家の先祖書等を含む。	144

※注 上の表には収藏品検索システムで公開している主なものを記載。

② 市民図書館特設文庫

個人及び団体から寄贈・寄託を受けた資料や購入した近代資料及び古書等のうち、一定の主題に基づいて体系的に収集された、歴史的、学術的に貴重な資料を特設文庫として収蔵している。

資料名	内 容	収書年	点 数
安芸文庫	明治の自由民権家であり、キリスト教信者でもあった安芸喜代香（愛山）の蔵書、著述を含む。	1968年	2,052
旭小学校日誌	明治30年から昭和49年までの旭小学校日誌。但し、明治31年分は欠落。	1991年	84
石本征華資料	高知市の職業指導所長、土佐育英協会主事であった石本征華氏の蔵書。昭和30～40年代新聞スクラップ、郷土写真等がある。	1974年	336
大山家資料	土佐藩馬術指南役。馬術の要領を記した絵巻物（長さ約10メートル）、「馬術大坪流伝書」、「戊辰戦争従軍日記」等。	1977年	80
奥宮文庫	幕末から明治にかけての土佐藩の学者、奥宮慥齋の著述を中心としたその父正樹、弟正路、長男正治、三男健之他の著述並びに筆跡資料。	1961年	651
尾戸焼資料	山本貞彦氏寄贈による尾戸焼、能茶山焼関係資料。	1973年	39
加賀野井家資料	土佐藩家老職にあった加賀野井家（桐間家）に伝承した、公的私的な古文書、書籍、用品。	1986年	6,264
川辺家資料	亀山社中隊士、近藤長次郎関係資料。	1978年	54
楠瀬家資料	文化・文政期における文人画家、楠瀬大枝の日記「燧袋」及びその随想記録「番袋」等を中心とする。	1962年	206
小山いと子資料	高知県出身の直木賞作家、小山いと子の万年筆、眼鏡、写真、色紙、書簡等の遺品と「オイルシエール」、「ダムサイト」等の著書。	1989年	49
島村家（下島）資料	藩政期の資料で、新田開発奉願等の一枚物、古文書類。	1964年	182
島村玄学資料	教育者、県会議員、島村玄学の蔵書で、和本が多い。	1951年	639
志和斗史古今俳人資料	近世・近代の主要俳人の短冊・色紙資料で購入資料。	1951年	130
高橋家資料	医家である本山高橋家の蔵書。土佐郡土佐村（現土佐町）教育委員会からの寄贈資料のうち、近世医術資料をまとめて特設文庫とする。	1964年	83
高橋信司文庫	法学博士、高知短大教授、高橋信司の蔵書で、法学、政治学、外交学の貴重本が多い。	1972年	748
近森文庫	文明開化に関心を持ち、思想、文学を中心に収集した近森重治氏の蔵書を購入したもの。明治期の啓蒙出版、近代文学の稀覯本、錦絵がある。	1969年	10,700
角田家資料	土佐藩士、角田家資料。系図、差出扣等がある。	1978年	37
手島文庫	幕末期、土佐藩の接待役であった、手島約軒の残した記録。「探箱録」二種、「手島約軒集」、「約軒割記」等の著述及び日記がある。	1960年	257
寺田正文庫	大正、昭和初期の短歌、随筆、林業に関する図書。	1971年	854
寺田正写真文庫	昭和初年からの高知県内の写真、特に林業、山岳写真が多い。	1974年	ネガ 84,000
常磐井文庫	神道、国学に関する貴重文献。	1960年	554
徳弘家資料	幕末期の西洋砲術家、徳弘孝蔵父子の残した砲術関係資料。	1981年	581
中城文庫	高知市種崎に江戸初期以来居住してきた中城家からの寄贈資料。幕末以降の古文書、日記、絵葉書等一族によって長期間にわたり記録・収集されたもの。	2001年	8,347
永野修身資料	軍人（海軍元帥）、永野修身の蔵書。永野氏漢詩集がある。	1991年	177
中平文庫	旧高岡郡高岡町住の中平家寄贈図書。日本画大成、帝室博物館図録外美術に関する図書が多い。	1970年	566
中山高陽資料	画人中山高陽の素描下絵。昭和42年高知市保護有形文化財指定。	1953年	357
中山秀雄資料	地方政治家、産業開発功労者、中山秀雄の残した書簡、覚書等。	1987年	274
中山美武資料	土佐藩に要馬術を伝えた中山家資料。系図、要馬、宝永2年琉球船漂着記録等。	1987年	66
馬場家資料	鹿兒神社の神主、馬場家の蔵書で神道資料が主。	1972年	1,708
伴文庫	哲学、歴史、社会科学、自然科学、技術、産業、芸術、言語、文学、高知県関係と全分野にわたっている。森家（森勘左衛門、森赴）資料含む。	1960年	1,060
平尾文庫	歴史家、平尾道雄氏が蒐集した「修史餘録」を中心とする土佐藩政史料と維新史料の集大成。	1960年	2,500
福留資料	福留善行氏に係る蔵書。明治から昭和初期までの図書が多い。	1980年	565

資料名	内 容	収書年	点 数
細木家資料	歌人で、天保庄屋同盟の指導者でもあった細木庵常の関係古文書。鹿持雅澄や今村楽らの手紙、短冊など多数。	1979年 1991年	716
松木文庫	松木麗樹(本名基)氏の蒐集した、豆本、限定本、美装本のコレクション。豆本1,200点に特色がある。	1984年 2006年	1,253
松野尾家資料	郷土史家、松野尾章行の蔵書。「野中兼山之行迹」、「高知市沿革畧」「白湾往来」の稿本。	1965年	78
松山秀美資料	郷土史家、松山秀美の日記(昭和29～同35年)、放送原稿類。	1968年	153
溝淵進馬資料	教育者、溝淵進馬の日記(明治24年～大正9年)、学生時の論文等。	1965年	135
宮地家資料	国学者宮地家三代(静軒・春樹・仲枝)、仲枝の孫森城に関する資料群。	1971年	230
宮地美彦資料	郷土史、土佐方言研究家、宮地美彦の著作物や、その父で勤王の志士であり海援隊士であった宮地彦三郎に関する書簡や掛軸・日誌・写真等の資料。	2002年	381
山田堰資料	山田堰井筋土地改良の沿革、帳簿類。	1969年	769
横山黄木資料	自由民権運動家、教育者、横山又吉(黄木)の書いた漢詩(原稿)。	1965年	100
横山家資料	横山家伝承の資料、武具、国書。国学者、横山直方の著書、他古文書	1986年	292
若尾文庫	俳人、日本画家、若尾瀾水の郷土の文学、美術、歴史に関する蔵書及びその研究著述。美術関係では、中山高陽の資料、尾戸焼資料がある。	1962年	1,580
行政資料	高知県及び高知市の議会、公報等の関係資料。	—	216

高知市保護有形文化財指定資料

- 慶安五年高知郭中絵図 (昭和42年2月3日指定)
- 寛文己酉(九年)高知絵図 (昭和42年2月3日指定)
- 中山高陽粉本 357点 (昭和42年5月13日指定)

VI 各サービスの取組状況

1 地域を支える情報拠点機能の充実

(1) 資料・情報の提供（貸出・閲覧・予約）

オーテピア高知図書館（県立図書館・市民図書館本館）の平成30年7月24日の開館から31年3月31日までの開館日数は204日で、個人貸出利用者数は延べ222,534人、個人貸出点数は715,891点、予約件数は91,886件であった。

利用者の貸出利用（貸出点数）に占めるセルフ貸出機の使用率は、約8割となっている（セルフ貸出対象外の視聴覚資料を除く）。

高知ならではのテーマ、ビジネスや健康など課題解決に役立つテーマ、時事や季節に合わせたテーマなど、さまざまなテーマによる展示を延べ86回行った。

資料を探す際に役立つブックリストを16種類、パスファインダーを5種類作成し、館内や図書館ホームページ上で提供した。

図書館を多くの方に知ってもらい、利用してもらうために館内を職員が案内する館内ツアーを延べ16回開催した。

また、当館にない資料のリクエストがあった場合、希望の資料を所蔵する図書館等を調べ、取り寄せるなど、相互貸借を行った。

(2) 高知県関係資料の収集・保存・提供

館で保存している歴史的価値のある郷土資料をデジタル化し、ホームページ上で公開した。

貴重資料閲覧室は、平成31年1月から運用を開始した。

【貴重資料の利用状況】

(単位：件)

所蔵資料	申請件数					
	閲覧	撮影	掲載	放映	貸出	合計
県立図書館	16	19	9	7	6	57
市民図書館	18	30	36	12	4	100
合計	34	49	45	19	10	157

※上の表はオーテピア高知図書館での申請受付件数。平成30年7月24日から31年3月31日までの受付

【企画展の開催状況（3階展示室）】

実施期間	内 容	閲覧者数
7/24～11/4	『城下町からオーテピアへ』 城下町絵図等の写真パネルを使い、オーテピアが立地する追手筋をはじめとした城下町の歴史について紹介した。	4,610人 (9/1～11/4)
1/15～3/31	『幕末維新土佐の読書人』 高知県立図書館所蔵の「土佐國群書類従」編者吉村春峰関係資料をもとに、幕末から明治維新の激動の時代を、土佐の文化人がいかに生きたかについて紹介した。	1,472人 (1/15～2/28)

【高知資料コーナー書架内展示】

実施日	内 容	展示点数等
7/24～8/31	寺田寅彦展	関連図書約30点
9/1～10/31	高知県内の重要文化財展	関連図書30点
9/24～11/26	幕末維新 時代の群像展連携展	関連図書29点
11/1～12/28	探偵小説の父 森下雨村展	関連図書33点
11/27～2/3	平成の薩長土肥連合展示	関連図書49点
1/19～3/24	安岡章太郎展	関連図書31点
1/19～3/31	幕末維新土佐の読書人展	関連図書28点
2/3～3/31	高知県出版文学賞展	関連図書14点

2 暮らしや仕事の中でのさまざまな課題解決への支援

(1) レファレンス・サービス

① レファレンス・サービス

(利用者の問い合わせに図書館資料を案内したり、図書館資料に基づいて回答するサービス)
 カウンターはもとより、電話、FAX、メール、郵便に加え、ホームページ上に専用お問い合わせフォームを設け対応している。また、平成30年度(ただし、7月24日から3月31日まで)は他館(国立国会図書館や大学図書館等)にあてて文献複写を52件依頼した。

(単位:件)

高知資料		健康安心		ビジネス		その他		小計	
事項	所蔵	事項	所蔵	事項	所蔵	事項	所蔵	事項	所蔵
982	3,809	348	1,349	610	1,827	2,254	18,862	4,194	25,847
合計								30,041	

※上の表はオーテピア高知図書館での受付件数。平成30年7月24日から1年3月31日までの受付

※平成30年4月～6月までは市民図書館(仮設)で1,392件(うち所蔵1,140件、事項252件)のレファレンスを受付

【相談事例】

・調べもの案内デスク

真言宗の法事について知りたい(お坊さんとの付き合い方など)
 壬申戸籍について、記載例等が載ったもの
 ケーススタディ(実際の事例を研究することで、問題解決など必要なことを身につけるための学習方法)の事例が載っている本を探している
 茶道の立礼について書かれている本

・健康・安心・防災情報デスク

クーリングオフの解説を見たい
 発達障害者の自立支援について
 サヴァン症候群についての論文や紀要など学術的な資料がほしい
 若年性アルツハイマー病がどういうものか、簡単に分かるもの
 災害ボランティアの本が見たい
 マンションで災害にあった時参考になる本

・ビジネス支援デスク

海洋深層水の機能性について
 高知県内のハウスメーカー企業の情報がほしい
 香港のウサギ飼育者数、ウサギ専門ペットショップ数が知りたい
 ゆずと大葉を使ったシロップについて効能、類似商品、市場動向が知りたい

・高知資料デスク

高知県でかつて行われていた鵜飼に関する資料が見たい
 昭和20年ごろの帯屋町商店街の様子がわかる資料はありますか?
 いざなぎ流神楽の音楽と舞に関する資料がないか
 高知では結納の時に「シイラ」を使う?
 昭和44年の高知市一ツ橋町1丁目の路線価を知りたい
 高知のオリンピック聖火リレー映像
 基石茶等、高知の茶業に関する資料について
 浦戸小学校の所在地の変遷について
 初月ナスについて書いてある本
 先祖調べ

・その他デスク以外で受付したもの<児童・行政支援・多文化など>

うさぎの子が幼稚園でスイートポテトを作る紙芝居<児童>
 10分くらいで小学3年生に読み聞かせするのによい本<児童>
 子ども向けの手巻き寿司の作り方<児童>
 バーク堆肥の市場変化・顧客ニーズの変化 <行政支援>
 年間販売額5,000万円以上の越知町の小売業者について<行政支援>
 明治期に「summer」の読み(表記)を「サンマー」と発音していたか。<多文化>
 常務取締役をイギリス英語で何と言うか。<多文化>

- ② レフェラルサービス
各専門機関と連携して課題の解決を図れるよう、相談内容に応じた専門機関等の相談窓口を利用者へ紹介している。

(単位：件)

高知資料	健康安心	ビジネス	その他	合計
7	0	4	0	11

※平成30年12月1日から31年3月31日までの件数

- ③ 国立国会図書館レファレンス協同データベース
【レファレンス事例登録件数】(平成30年7月24日～31年3月31日)
一般公開 0件、参加館公開 2件
※参加館公開とは、同データベースに参加している館のみを対象として事例を公開。
※なお、自館のみ参照できるものとして695件登録。内容を確認次第、順次一般公開する予定。
- ④ 国立国会図書館デジタル化資料送信サービス
【利用件数】(平成30年7月24日～31年3月31日)
延べ利用回数 373回、延べ閲覧資料数 2,635件、複写件数 204件
※デジタル化資料送信サービス(図書館送信)は、国立国会図書館のデジタル化資料のうち、絶版等の理由で入手が困難な資料を全国の公共図書館、大学図書館等(当館の承認を受けた図書館に限ります。)の館内で利用できるサービス(国立国会図書館ホームページより)

(2) 課題解決支援サービス

- ① ビジネス・農業・産業支援サービス
ビジネス支援機関と連携し、第一次産業から第三次産業に関する資料を重点的に収集、提供した。
レファレンスにおいては、図書館の資料と情報だけでは解決が難しい課題については、専門機関等を紹介し、課題解決を支援した。
他機関と連携した取組事例としては、日本政策金融公庫の主催イベントの出席者に対し、図書館PRを行うとともに、データベース講習会を開催した。

ア 行事

実施日	内 容	場 所	参加人数等
毎月第2土曜日 (8月除く)	若者進路相談会 主催：こうち若者サポートステーション	グループ室5	延べ24人
10/3(水)	日本政策金融公庫高知支店統合10周年イベント	ホール、研修室、 集会室	約50人
1/6(日) 1/19(土)	『チエキ撮影会「ときターーン!!」であそぼう』～「移住×地域」展示関連イベント～ 連携：一般社団法人高知県移住促進・人材確保センター	共同楽習スペース	約40組

イ 館内展示

実施日	内 容	展示点数等
7/24～8/31	星空のむこう	関連図書約90冊
11/1～12/16	高知まちゼミ	関連図書約100冊
11/4～11/11	クエストコン「2018 サイエンスサーカス・ツアー・ジャパンin高知」 関連展示、連携：高知みらい科学館	関連図書約46冊
1/5～2/8	「移住×地域」展 協力：一般社団法人高知県移住促進・人材確保センター ※展示終了後は、3階53の棚で常設として展示	関連図書217冊
1/5～2/28	放送大学展示 連携：放送大学高知学習センター	関連図書約30冊
3/1～3/31	ビジネスプランの磨き方 (高知家ビジネスプランコンテスト関連展示)	関連図書約150冊
常設	科学道100の本	関連図書100冊

ウ 出前図書館

実施日	内 容	場 所	展示点数等
8/19(日)	サイエンスショー 高知市上下水道局×科学館「水の教室」 連携：高知みらい科学館（※資料展示のみ）	高知みらい科学館	50冊 貸出6冊
9/1(土)	高知幡多移住相談会	ホール	50冊 貸出2冊
10/3(水)	日本政策金融公庫高知支店10周年記念イベント（※資料展示のみ）	研修室	90冊
11/15～11/17	ものづくり総合技術展でデータベース紹介、関連本展示、図書館PRを実施	高知ちばさんセンター	約30冊 ブース訪問者 230名
12/9(日)	犬・猫の飼い方講習会 連携：高知県健康政策部食品・衛生課 図書館の利用案内およびビジネス支援サービスの紹介も実施	集会室	約30冊 登録1名 貸出1冊
2/12(火) 2/14(木) 2/19(火)	高校生のためのブラッシュアップセミナー 連携：ジョブカフェこうち 図書館の利用案内およびビジネス支援サービスの紹介も実施	ホール	31冊
2/19(火)	これからの地域コミュニティを考えるフォーラム ～世代交代のヒントを探してみよう～	研修室・集会室	約60冊
2/19(火)	高知県中小企業家同友会 図書館の利用案内およびビジネス支援サービスの紹介も実施 （※資料展示のみ）	研修室	約100冊
3/10(日)	犬・猫の飼い方講習会 連携：高知県健康政策部食品・衛生課 図書館の利用案内およびビジネス支援サービスの紹介も実施	ホール	約30冊 登録3名 貸出2冊
3/31(日)	こうち木育広場2019 連携：公益社団法人高知県森と緑の会、ウッドスタート委員会 読み聞かせ、ブックトーク、パネル展(3/19～3/31)も実施	ホール	約120冊 登録3名 貸出15冊

エ 講座等

区分	実施日	内 容	場 所	参加人数等
講座	9/16(日)	土佐経営塾開講式セッション1において図書館活用講座を実施	ホール	20人
	10/3(水)	日本政策金融公庫高知支店10周年記念イベントでデータベース講習会を実施（概要説明：ホール、操作説明：研修室）を実施	ホール 研修室	ホール47人 研修室14人
その他	11/1(木)	放送大学高知学習センターコーナーの開設(連携協力に関する覚書を締結)	視聴覚資料コーナー	—

② 健康・安心・防災情報サービス

図書、雑誌、新聞などのほかに健康・安心・防災情報に関するチラシやパンフレットなども収集し、提供した。特に、利用者からは防災マップ類の需要が高かった。

レファレンスにおいては、調べものをサポートするブックリスト4種類・パスファインダー4種類をそれぞれ作成し、提供した。出前図書館や展示の際にも別途ブックリストを作成した。

他機関との連携では、がん講演会・相談会や多数の出前図書館等を実施した。

県内の公共図書館・大学図書館等との連携では、9～10月にかけて「高知県内図書館・図書室連携企画展示 図書館発！高知家のがん征圧月間・がんと向き合う月間」を実施した。（参加館のべ54館）

また、シニア世代を対象とした音読教室（奇数月の第3水曜日開催）を開始した。

ア 行事

実施日	内 容	場 所	参加人数等
8/23(木)	高知市いきいき健康チャレンジ2018 説明会 主催：高知市健康福祉部健康増進課	3階グループ室4	参加者数 28名
9/19(水) 11/14(水) 1/16(水) 3/20(水)	「いきいき音読教室」 文章を声に出して読んで味わい、参加者同士で共有することで、脳の活性化を目指す。	研修室	参加者数 第1回3名 第2回19名 第3回33名 第4回24名
10/14(日)	がん相談会&講演会2018@オーテピア 『誤解してませんか？緩和ケア』 講師：高知大学医学部附属病院がん治療センター/緩和ケアセンター緩和ケア認定看護師 佐々木牧子氏	講演会：研修・集会室 相談会：グループ室4 個別相談会：研究個室 1	相談件数 6件（4組7名） 講演会参加者数 29名

イ 館内展示

実施日	内 容	展示点数等
7/24～8/24	高知市いきいき健康チャレンジ2018関連展示	関連図書60冊
7/24～8/31	栄養の日	関連図書114冊
8/1～8/31	8月1日は男女共同参画の日 連携：高知市人権和・男女共同参画課、協力：ビジネス支援サービス担当	関連図書約60冊
8/25～9/20	いざという時の応急手当	関連図書49冊
9/2～9/29	災害から身をまもる	関連図書96冊
9/1～9/30	知ってますか？がん検診 連携：高知県健康政策部健康対策課	関連図書20冊
9/1～9/17	(高知県内図書館・図書室連携企画展示) 図書館発！高知家のがん征圧月間	関連図書20冊
9/19～9/27	結核予防 連携：高知市健康福祉部地域保健課	関連図書35冊
9/22～10/17	(高知県内図書館・図書室連携企画展示) 図書館発！高知家のがん征圧月間・がんと向き合う月間	関連図書40冊
10/2～10/30	(高知県内図書館・図書室連携企画展示) 図書館発！高知家のがん向き合う月間 連携：高知県健康政策部健康対策課、高知県がん診療連携協議会 情報提供・相談支援部会	関連図書60冊
10/20～11/15	その飲酒ちょっと待った！	関連図書40冊
10/8～10/19	本庶佑氏受賞記念ノーベル賞関連(医学生理学賞)ミニ展示	関連図書17冊
11/17～12/28	ご存知ですか架空請求 高知県の特殊詐欺被害第1位	関連図書40冊
11/20～12/20	小松成美氏 関連図書展示	関連図書36冊
12/19～1/19	UP DATE! エイズ治療のこと、HIV検査のこと 連携：高知市健康福祉部地域保健課	関連図書44冊
1/5～1/31	スポーツ & ダイエット 新春！カラダ改造計画	関連図書67冊
1/5～2/12	高知商業野球部 創部100周年記念 連携：高知市立高知商業高等学校	関連図書44冊
2/1～2/15	お困りではないですか？アレルギー	関連図書37冊
実施日	内 容	展示点数等
2/16～3/14	備えよう。地震・風水害	関連図書40冊
3/16～4/30	発達障害の理解を深める	関連図書45冊

ウ 出前図書館

実施日	内 容	場 所	展示点数等
6/2～6/3	こうち安全・安心フェア2018	イオンモール高知 東平面駐車場	175冊 貸出15名25冊
6/28(木)	高知市いきいき健康チャレンジ2018	総合あんしんセンター 3階	100冊 貸出32冊

実施日	内 容	場 所	展示点数等
8/4(土)	栄養ワンダー 主催：高知県栄養士会	研修室・集会室	80冊 貸出21名34冊
9/29(土)	高知大学医学部附属病院 第20回市民公開講座 主催：高知大学医学部附属病院	ホール	40冊
10/7(日)	第14回 高知赤十字病院 がん医療公開講座 主催：高知赤十字病院	ホール	40冊 貸出4名6冊
10/27(土)	第58回高知県精神保健福祉大会	県民文化ホール (グリーンホール)	99冊 貸出24名46冊
11/27(火) 12/7(金)	平成30年度発達障害に関するセミナー	県民文化ホール (グリーンホール)	第1回 100冊 貸出19名57冊 第2回 104冊 貸出18名67冊
12/1(土)	第9回四国在宅医療推進フォーラム	総合あんしんセンター 3階	80冊 貸出16名21冊
12/15(土)	第5回アディクション・フォーラム高知	こうち男女共同参画セ ンター「ソーレ」3階	90冊 貸出40冊
1/5(土)	新春初笑い 落語と笑いヨガで元気に！ (平成30年度図書館連続講座)	ホール	83冊 貸出8名12冊
1/25(金)	サイエンストーク「花粉の季節にそなえる」	5階科学館 実験室	20冊 ※無人
1/27(日)	高知市防災講演会	総合あんしんセンター 3階	100冊 貸出10名16冊
2/2(土)	防災講演会 「東日本大震災の被災体験を聞く会」(む すび塾xいのぐ塾)	ホール	71冊 貸出2名2冊
2/3(日)	高知市いきいき健康チャレンジ2018結果報告会	総合あんしんセンター 3階	110冊 貸出28名66冊
2/14(木)	データベース講習会 医療・健康情報コース 第1回	集会室	貸出1名1冊
2/17(日)	平成30年度発達障害に関する実践報告会&トーク会	ホール	60冊 貸出25名37冊
2/28(木)	データベース講習会 医療・健康情報コース 第2回	集会室	貸出3名7冊
3/2(土)	ママ・パパは家庭の“防災士” (平成30年度図書館連続講座)	ホール	貸出5名15冊
3/24(日)	第58回高知県医療ソーシャルワーカー協会大会 主催：高知県医療ソーシャルワーカー協会	ホール	80冊 貸出10名23冊

③ 情報リテラシー向上支援サービス

図書館の活用法や、図書館の蔵書検索、ウェブ・サイト、データベースなどの情報検索、情報収集、著作権に関する知識等を習得するための機会提供の場として、「図書館活用講座」を11～3月まで延べ5回実施した。また、外部より講師を招聘し、データベース講習会を基礎編と中級～応用編に区分し、延べ4回実施した。

そのほか情報リテラシーが身に付くよう、各サービス分野において、テーマごとにパスファインダーを作成した。

中学生等の職場体験の受入時や小・中・高校生等の図書館見学の際や、館外で行う出前図書館や講師派遣の機会等を活用し、図書館サービス紹介を行った。

【講座等の実施状況】

実施日	内 容	場 所	参加人数等
11/6(火)	図書館活用講座	研修室	延べ 48人
12/4(火)	講師：山重壮一（オーテピア高知図書館職員）		
1/8(火)	内容：図書館をもっと便利に利用する活用法を紹介。蔵書検索方法、本		
2/5(火)	や雑誌の分類、参考図書、調べものデスク、著作権など		
3/5(火)			

実施日	内 容	場 所	参加人数等
10/4(木)	データベース講習会（日本政策金融公庫関係者） 講師：山重壮一（オーテピア高知図書館職員）	研修室	23人
11/28(水)	データベース講習会（朝日、毎日、読売新聞） 講師：山重壮一（オーテピア高知図書館職員）	集会室	12人
10/25(木)	平成30年度司書教諭及び司書の指導力向上事業に係る研究協議会Ⅱ 講師：山重壮一（オーテピア高知図書館職員） 内容：「探求的な学習と図書館」 主催：高知県教育委員会事務局高等学校課	研修室	20人
12/13(木)	データベース講習会（ルーラル電子図書館） 講師：農山漁村文化協会 田中亨氏 内容：『台所にあるものを活用して、無農薬の野菜作りのワザを紹介します！』、データベース「ルーラル電子図書館」を使って農業に役立つ情報の調べ方を説明	集会室	16人
2/14(木) 2/28(木)	データベース講習会（中級～応用編）医療・健康情報コース 講師：今田敬子氏（元国際医療福祉大学教授） 内容：第1回は看護職向けデータベースの特徴と検索の実際。第2回は医療従事者向けデータベース研修。対象データベースは、最新看護索引Web、医中誌Web、CiNii、IRDB機関リポジトリ（JAIRO）	集会室	第1回 16人 第2回 18人
3/8(金) 3/14(木)	データベース講習会（中級～応用編）ビジネス情報コース 講師：第1回 伊藤正啓氏（株式会社日本能率協会総合研究所 マーケティング・データ・バンク） 第2回 青山武夫氏（株式会社日本統計センター） 内容：第1回 図書館を活用したビジネス情報収集術。 第2回 市場情報評価ナビ（MieNa）を活用した情報収集、 解説と演習	研修室	第1回 26人 第2回 18人

④ 行政支援サービス

地域の課題に関する図書や雑誌、新聞、パンフレット等の体系的な収集を行った。
また、県・高知市・関係機関等に資料の長期貸出など図書館利用の促進のため継続的にPRを行っている。庁内機関との連携した取組では、図書館諸室で庁内機関が開催する講座等での出前図書館の実施や、館内の展示スペースの提供を行った。
また、行政支援の一環として、高知県・高知市職員向けに図書館の活用方法等を紹介したメールマガジンを平成30年12月から月1回配信している。

⑤ アウトリーチの実施状況

ア 外部機関に対する図書館のサービス説明

行政機関を含む連携機関の職員と面会して、図書館のビジネス支援サービスの説明や館内案内を行った。

ビジネス支援関係 延べ48回、健康安心防災情報関係 延べ17回、その他6回

（例）高知県産業振興センター、高知県産学官民連携センター、
県・高知市の健康対策策・防災担当部局等

イ 講演会、セミナー会場などでの図書館PR

講演会等において、主催者に枠を設けてもらい、会場の参加者全員に向けて5～30分程度図書館の施設案内、サービス説明を行った。

ビジネス支援関係 13回、健康安心防災情報関係 9回

（例）高知県商工連合会、ジョブカフェ高知、高知大学医学部附属病院が開催した
セミナー

3 利用者に応じた図書館サービスの充実

(1) 児童サービス

子どもと本を結びつける行事として、おはなしのへやにおいておはなし会などを開催した。また、図書館見学の受入を行った。

見学の受入：延べ107団体 4,787人

(平成30年5月からの市民図書館（仮設図書館）での受入分を含む)

県内市町村立図書館や学校図書館等が図書選定の際に、実際に見て参考にできるように児童図書を全点購入し、平成30年9月から選定見本として展示を行った。

児童図書選定支援コーナーの利用：延べ22団体 75人

ア 行事

実施日	内 容	場 所	参加人数等
毎週土曜日	「びった〜あかちゃんのおはなしかい〜」	おはなしのへや	延べ33回 613人
毎週土曜日	「おはなしのじかん」	おはなしのへや	延べ33回 495人
毎月第1水曜日	「ちいさいひとたちのための絵本とおはなしにであう会」	おはなしのへや	延べ10回 255人
毎月第2・第4日曜日	「オーテピア高知図書館開館記念事業 リレーおはなし会」 主催：オーテピア高知図書館開館記念事業リレーおはなし会実行委員会	おはなしのへや ホール	延べ15回 554人
8/4(土)	開館記念 平和おはなし会 「ヒョウのハチ」	おはなしのへや	15人
8/8(水)	「夏のおはなし会」 主催：高知市こども読書ボランティアの会・豆の木	おはなしのへや	82人
9/25～3/26の間の毎月第4火曜日	「第4回 楽しみながら学ぶおはなしの連続講座」 主催：高知市こども読書ボランティアの会・豆の木	集会室	延べ7回 184人参加
3/27(水)	「春のおはなし会」 主催：高知市こども読書ボランティアの会・豆の木	おはなしのへや	52人

イ 館内展示

実施日	内 容	展示点数等
7/24～	読み継がれた本	関連図書195冊
7/24～9/3	夏休みのヒント	関連図書158冊
8/3～8/6	【開館記念講演】門田隆将氏・松成真理子氏	関連図書50冊
8/7～8/31	戦争と平和	関連図書54冊
9/1～9/30	敬老の日	関連図書59冊
9/3～9/15	【開館記念講演】松岡享子氏	関連図書61冊
9/4～9/30	秋	関連図書149冊
10/1～10/22	体育の日	関連図書110冊
10/1～10/26	おいしいもの	関連図書152冊
10/27～11/9	司書のイチオシ！	関連図書72冊
11/1～12/24	クリスマス	関連図書393冊
11/10～11/30	芸術の秋	関連図書138冊
12/1～12/16	12月生まれの作家	関連図書118冊
12/17～1/20	年末年始	関連図書315冊
12/25～1/30	ウィンタースポーツ	関連図書63冊
1/21～2/28	おいしく食べて元気になろう	関連図書258冊
2/1～2/28	バレンタイン～甘くて苦い恋のお話～	関連図書133冊
2/9～2/28	クールチョイスチャレンジャー	関連図書66冊
3/1～3/31	はじまるよ、はじめるよ	関連図書179冊
常設	子育て応援	関連図書406冊

ウ 出前図書館

実施日	内 容	場 所	展示点数等
2/10(日)	平成30年度食育実践発表会	集会室・研修室	100冊、貸出14冊 参加者数362人
3/2(土)	ママ・パパは家庭の“防災士” (平成30年度図書館連続講座 第3回)	ホール	15冊 貸出5名

エ 勉強会

実施日	内 容	場 所	参加人数等
毎月第2水曜日 9:30～11:30	ストーリーテリング勉強会 対象者：保育者、図書館職員、ボランティアなど 実際に活用できるストーリーテリング（語り、おはなし）の技術 を実技を通して学習する。	集会室	延べ7回 57人

オ 読書会

実施日	内 容	場 所	参加人数等
毎月第2木曜日 10:00～11:30	子どもの本の読書会 対象者：子どもの本に関心のある方、図書館職員など 参加者が課題図書（児童書）の感想を互いに語り合い、子どもの本 の研究を行う。	集会室	延べ7回 60人

カ 研修等講師

実施日	内 容	場 所	参加人数等
10/24(水)	第20回高知市教育研究集会 視聴覚教育（小）部会 舞台芸術分科会 「読み聞かせとブックトーク」	高知市立江陽小学校 5年2組教室	1クラス（25～30人） 見学の教師の方 （5～10人）
12/6(木)	「読み聞かせ」体験会の講師	県立高知若草養護学校 土佐希望の家分校	約40人
12/9(日)	「よさこいCOOL CHOICE チャレンジャー」 図書館の資料で課題の答えを見つける方法を教えた。 主催：高知市新エネルギー推進課	館内各所	こども48～50人 大人20～30人
12/15(土)	「こども司書養成講座」 講座のひとつとして、四万十町の児童に図書館を見 学した後、レファレンス体験をしてもらった。	館内各所	9人

(2) ティーンズ・サービス

ティーンズ（中学・高校生を中心とした10代の若者世代）の興味・関心に応える本、学習内容を深めることのできる本等を収集し、提供した。また、県内の高校や専門学校の学校案内に関する資料を収集した。

ティーンズ世代が図書館を気軽に利用できるように、コーナー案内やグループ室、学習室など諸室の利用について、ティーンズ通信（季刊）発行や近隣高校の新聞部などの取材を通して周知した。

また、読書の楽しさを発信するイベントとして県内の高校生を対象としたビブリオバトルを開催するとともに、全国大学ビブリオバトルの開催に協力した。

中・高・大学と連携した取組では、高知県立大学の学生を図書館ボランティアサークル「オーテピアンズ」として受入れ、開架スペースにて機器操作補助などの活動にあたってもらっている。

ア 行事

実施日	内 容	場 所	参加人数等
11/24(土)	全国高等学校ビブリオバトル2018高知県大会	研修室・集会室	発表者11名 観戦者54名
11/25(日)	全国大学ビブリオバトル2018四国Aブロック地区決戦 主催：高知ビブリオバトル	研修室・集会室	発表者 3名 観戦者28名

イ 館内展示

実施日	内 容	展示点数等
7/24～8/31	冷やし読書はじめました	関連図書110冊
7/24～8/31	今年の夏、どこ行く？ あちこち、いろいろ	関連図書96冊
7/24～8/31	林真理子先生の本、集めました。	関連図書94冊
8/2～8/31	芥川賞・直木賞受賞作家	関連図書18冊
9/1～9/30	あなたも今日から国際派	関連図書75冊
9/1～9/30	「美味しい」を読む	関連図書118冊
10/2～10/31	赤い本集まれ	関連図書82冊
10/2～11/30	ひとりで図書館 みんなで図書館	関連図書115冊
10/23～11/30	全国高等学校ビブリオバトル高知県大会	関連図書80冊
11/1～12/28	文豪を読む	関連図書139冊
11/30～12/28	平成を振り返る「平成最後の年が来る！」	関連図書116冊
12/1～12/28	マッチングブック	関連図書175冊
1/8～2/28	愛宕中学校読書部連携展示（ブックリスト「愛宕中学校の本棚」4種を配布）	関連図書285冊
3/1～4/30	楽しくチャレンジ！新年度に何を始める？	関連図書153冊
3/1～4/30	パンフェス	関連図書198冊

ウ 研修等講師

実施日	内 容	場 所	参加人数等
7/12(木)	図書館活用講座 「図書館とインターネットで情報をさがす」	小津高校	2年生241人
11/22(木)	小津高校SSH&こうちミュージアムネットワーク（図書館の仕事説明）	集会室	約40人

(3) 多文化サービス

外国語で書かれた図書や雑誌、新聞、県内外の公的機関の外国語版リーフレットの収集を行った。また、高知県及び高知市の姉妹都市・友好都市に関連する展示を行った。

多文化サービスの案内チラシや図書館の利用案内、ホームページの外国語翻訳版を作成し、配布・公開を行った。

外国語の文化にふれる機会の提供として、高知市総務課の国際交流員3名と共同で外国語のおはなし会を開催した。

国際協力や国際交流に関係する諸団体と協同して各種行事を開催した。

ア 行事

実施日	内 容	場 所	参加人数等
毎月第1日曜日	HELLO WORLD～外国語のおはなし会～	ホール ほか	延べ6回 子ども199人 保護者199人
11/25(日)	青少年グローバルリーダー育成フォーラム in オーテピア 2018 主催：高知県青年国際交流機構	ホール	105人
12/2(日)	映画「TOMORROW パーマネントライフを探して」上映会×青年海外協力隊体験談 主催：JICA四国	ホール	約50人
3/10(日)	グローバルリーダー育成フォーラム～国づくりは人づくり～ 主催：JICA四国、高知県青年国際交流機構、高知県国際交流協会	ホール	約110人
3/16(土)	パネルセッションに来てみや～ 主催：高知市総務課	集会室	30人

イ 館内展示

実施日	内 容	場 所	展示点数等
常設	姉妹都市展示	ことばと国際交流コーナー	関連図書92冊
7/24～10/18	世界とつながる	ことばと国際交流コーナー	関連図書約50冊

実施日	内 容	場 所	展示点数等
7/24～9/20	地震に備える	ことばと国際交流コーナー	関連図書約20冊
9/11～10/18	JICA青年/シニア海外協力隊募集 写真展	共同楽習スペース、2階北階段下	関連図書40冊
9/2～11/15	探索、韓国。	ことばと国際交流コーナー	関連図書61冊
10/2～10/31	ハロウィン展示	2階総合展示B	関連図書123冊
10/20～12/20	世界の衣装、日本のきもの	ことばと国際交流コーナー	関連図書約75冊
11/17～1/17	ことば～あなたの想いをおくる～	ことばと国際交流コーナー	関連図書70冊
11/17～12/20	世界にみるもうひとつの高知パネル展	共同楽習スペース、2階北階段下	関連図書43冊
12/22～2/14	世界のこどもたち	ことばと国際交流コーナー	関連図書80冊
1/19～2/8	ことばをまなび、世界をひろげる。にほん語を学ぶ編	2階総合展示A	関連図書約50冊
1/19～3/14	世界のこどもたち～いま、私にできること～	ことばと国際交流コーナー	関連図書60冊
1/19～3/14	ことばを学び、世界をひろげる。	ことばと国際交流コーナー	関連図書60冊
2/16～4/18	日本語を教える	ことばと国際交流コーナー	関連図書70冊
2/9～3/31	JICA青年/シニア海外協力隊募集関連展示 英語を学び、世界をひろげる。	3階展示の本棚	関連図書158冊
3/1～3/31	JICA青年/シニア海外協力隊募集 写真展 斎藤工のマダガスカル写真展	2階総合展示C	関連図書26冊
3/16～4/26	JICA青年/シニア海外協力隊募集 写真展 斎藤工のパラグアイ写真展	共同楽習スペース	関連図書なし
3/16～5/16	読書と自由	ことばと国際交流コーナー	関連図書74冊

ウ 出前図書館

実施日	内 容	場 所	展示点数等
10/21(日)	国際ふれあい広場2018 主催：高知県国際交流協会	大橋通・ひろめ市場	関連図書133冊 新規登録1名、貸出4冊
3/30(土)	韓国映画祭 主催：高知県国際交流課（※資料展示のみ）	ホール	関連図書45冊 貸出5冊

(4) 図書館利用に障害のある人へのサービス

図書館の利用に障害のある方が、図書館の資料を円滑に利用できるよう、宅配サービス、大活字本の全点購入等を実施した。

聞こえる子も、聞こえない子も、みんなで一緒に楽しめる「手話つき」のおはなし会を開催した。

また、声と点字の図書館と連携して、対面音訳サービス、対面音訳の協力者（ボランティア）を養成する研修、バリアフリー映画会を開催した。

また、高知桜ライオンズクラブから目が不自由な人や読書が困難な人などが音声で読書を楽しめる「録音図書再生機46台」を、オーテピア高知図書館と高知声と点字の図書館に寄贈いただいたことを契機に、両館が所蔵するバリアフリー図書などを「さくらバリアフリー文庫」として公共図書館や障害者施設等に貸し出すサービスの準備を開始した。

平成31年2月及び3月には、試行的に土佐市立市民図書館と南国市立図書館で「さくらバリアフリー文庫」の展示を行った。

ア サービスの利用状況

区分	サービス内容	利用実績
宅配貸出サービス	来館が困難な方に対する貸出資料の送付 (往復無料)	利用者数：延べ60人 貸出点数：延べ248点
対面音訳サービス	オーテピア内6室で声と点字の図書館と協力して 対面音訳を実施	対面音訳室の利用 835件 (うち登録ボランティア利用：延べ797件) 実利用者数：15人 実登録ボランティア(音訳者)数：56人

※平成30年7月24日から31年3月31日の利用実績

※平成31年3月31日現在の登録ボランティア数は87名(休止中の方を除く)

イ 行事

実施日	内 容	場 所	参加人数等
9/29(土)	読書バリアフリー研究会(主催：伊藤忠記念財団) ①「マルチメディアDAISY図書(わいわい文庫)とは？」 ②図書館の利用に障害がある皆様へ(枚方市立図書館 服部敦司氏) ③「オーテピア」ではじまる図書館バリアフリーサービス ④わいわい文庫ステップアップ活用術(東京都立光明学園 達直美氏) ⑤学習障害って何だろう(金沢星陵大学 河野俊寛氏)	研修室	64人
11/24(土)	公共図書館で働く視覚障害職員の会(なごや会)主催オープンセミナー ①基調講演「視覚障害者と情報 今までとこれから」 講師：なごや会代表 服部敦司氏 ②パネルディスカッション「見えない・見えにくい人への情報提供を考える」 コーディネーター：埼玉県立久喜図書館 佐藤聖一氏 パネリスト： 「オーテピアが目指す連携による情報提供」 (オーテピア高知図書館 小新貴士) 「ボランティアの立場から未来を考える」 (高知朗読奉仕者友の会 松田光代氏) 「ICTを活用してここまでできる」(なごや会 松井進氏)	ホール	45人
12/16(日)	バリアフリー映画『くちびるに歌を』上映 (第5回ルミエールフェスタ関連行事) 上映会場でバリアフリー関連図書の展示	ホール	80人 関連図書30冊
3/17(日)	手話で楽しむおはなし会	こども 読書 コーナー	38人

ウ 出前図書館

実施日	内 容	場 所	展示点数等
12/2(日)	杉の子祭	高知市立高知特別支援学校	関連図書55冊 新規登録1人
12/9(日)	じんけんふれあいフェスタ	高知市中央公園	関連図書100冊 新規登録1人、貸出14冊
1/13(日)	サイエンスフェスタEAST	室戸世界ジオパークセンター (室戸市)	関連図書60冊 貸出4冊、ブース訪問者28人
2/10(日)	サイエンスフェスタWEST	ふるさと総合センター・大方 あかつき館(黒潮町)	関連図書34冊 新規登録5人、貸出4冊 ブース訪問者92人

エ 研修

実施日	内 容	場 所	参加者数
1/20(日)	対面音訳ボランティア養成講座	ホール	39名
3/15(金)	ボランティアスキルアップ研修会	研修室	38名

4 連携・支援及び図書館の活用

(1) 市町村立図書館等への支援（県立図書館機能）

① 人的支援の充実

・市町村支援担当職員の配置

県内を東部・中央・西部の3ブロックに分け、各ブロックに担当司書を配置することにより、県内全域をきめ細かく支援する体制を整えた。巡回訪問により、各市町村立図書館等の実情に応じた助言を行うとともに、依頼による業務支援などを行った。

【巡回訪問の実施状況】

- ・東部ブロック：11市町村 延べ21回
- ・中央ブロック：13市町村 延べ24回
- ・西部ブロック：7市町村 延べ24回（合計69回）

【依頼による訪問支援の実施状況】

実施日	支援先	支援内容
5/27～5/28	梶原町立図書館	開館業務支援
9/19(水)	仁淀川町仁淀教育事務所	学校図書館の除籍支援・選定図書リストの提供
11/6(火)	土佐町立図書館	蔵書の再登録、利用規則の整理等についての助言
2/8(金)	香美市立図書館	郷土資料の整理・管理等についての助言
3/8(金)	馬路村教育委員会	除籍資料の選定支援

【個別支援アドバイザーの派遣】

実施日	支援先	支援内容
1/23(水) 1/30(水) 2/27(水)	南国市立図書館	図書館整備等に関する助言を希望する市町村立図書館に対し、東京都調布市立図書館長及び滋賀県日野町立図書館長をアドバイザーとして派遣。

② 市町村立図書館職員等を対象とした研修の実施

市町村立図書館職員等の能力・技術の向上を目的として、体系的な研修と各図書館のニーズに応じて講師を派遣する「どこでも研修」などを組み合わせて実施した。

ア 市町村職員等向け研修の実施状況

【どこでも研修（県立図書館職員を市町村立図書館等へ派遣して実施）】

実施日	支援先	支援内容	参加人数
6/29(金)	梶原町立図書館	図書館サービス基礎研修	6人
9/25(火)	南国市立図書館	図書館建設について	4人
10/11(木)	四万十市立図書館	学校での読み聞かせボランティア	20人
11/6(火)	土佐町立図書館	資料組織化の基礎・演習	4人
11/19(月)	土佐町立図書館	図書館サービスの基礎、レファレンス入門	4人
12/4(火)	土佐町立図書館	図書の簡易修理について	3人
合 計			41人

【連続講座（2回×2会場）】

内 容	実施日	参加人数	講 師
第1回 テーマ「本を選ぶ」 演習「模擬選書」 講義「選書力をつけるためのマメ知識」 ほか	11/26(月)	27人	明定 義人氏 (元滋賀県長浜市立高月図書館長)
	12/17(月)	22人	
第2回 テーマ「本の見せ方－配架・レイアウト」 講義「本の世界の見せ方」	12/10(月)	23人	
	1/21(月)	22人	

イ 高知県図書館協会との共催による研修等の実施状況

行事名	開催日		参加人数	内 容
ブロック別研修会	西部	3/11(月)	13人	「手話研修会－聴覚障害者について」 講師：一般社団法人 高知県聴覚障害者協会
	中央	3/18(月)	17人	
	東部	3/25(月)	11人	
図書館大会	10/15(月)		179人	・講演「図書館を創る建築の視点～誰もが使いやすく、働きやすい図書館～」講師：筑波大学名誉教授、公益社団法人日本図書館協会図書館施設委員会委員長 植松貞夫氏 ・活動報告「梶原町における図書館の施設整備にかかる事例報告」梶原町立図書館館長 見目佳寿子氏

③ 物的支援の充実

ア 物流サービスの充実・強化

県内の市町村立図書館や大学図書館等を宅配便によるネットワークで結び、その配送経費を負担する物流サービスを引き続き実施している。

平成30年度は、休館期間中も含め、週6回の発送を継続した。県内の市町村立図書館等への協力貸出点数は22,245点で、前年度の42,450点と比較して減少している。

これは、休館による貸出休止の影響等による。

【物流サービスによる貸出点数等】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
協力貸出点数	31,132点	42,450点	22,245
物流取扱い総点数	80,206点	90,363点	99,019
拠点箇所数	58箇所	58箇所	57箇所

イ 企画展示やイベント等で使用する資料の貸出

学校で利用する一括貸し出しやテーマを設定したセット貸しを実施。

平成30年度の貸出点数は1,320点で、新たに20テーマの貸出セットを作成した。

ウ 移動図書館

公民館図書室や学校図書館等の利用を促進するため、37コースを年間3・4回程度巡回し、図書の配本・交換を実施している。

【平成30年度巡回実績】稼働日数（予備日・特別巡回日含む）156日

貸出点数	利用団体数					
	図書館、 公民館等	保育所、 幼稚園等	小学校	中学校	その他	合計
43,584点	46	19	40	4	2	111
(63,818点)	(46)	(21)	(41)	(4)	(2)	(114)

※（ ）内は前年度

④ その他

市町村立図書館等に向けて、オーテピア高知図書館のブログによる情報発信を平成31年1月から開始した。更新回数：15回

(2) 高知市全域サービスの拠点（市民図書館機能）

① 地域図書館・図書室

地域図書館や地域図書室は市民の日常的な読書要求に直接応えるとともに、地域の文化活動の拠点・コミュニティのセンターとして設置された。これらの地域図書館・図書室は、図書館システムのオンライン化により、サービス網での大きな役割を果たしている。窓口業務については地元の運営委員会に委託している。

【地域図書館・図書室一覧表】

名称	所在地	開設年月	建築様式	延面積	備考	電話
				m		
地域図書館（分館）	旭 旭町3丁目121番地	昭和32年6月	鉄筋コンクリート	384	木村会館	088-872-0322
		昭和55年改築移転	3階建		2階	
	潮江 棧橋通2丁目1番50号	昭和36年6月	鉄筋コンクリート	351	全体延面積2,245㎡	088-832-4044
		昭和56年改築移転	4階建			
	長浜 長浜690番地5	昭和38年7月	鉄筋コンクリート	130	長浜ふれあいセンター	088-841-2013
		昭和57年改築移転	3階建		2階	
江ノ口 愛宕町1丁目10番7号	昭和39年10月	鉄筋コンクリート	217	江ノ口コミュニティセンター	088-873-7600	
	平成21年改築	6階建		3階		
下知 二葉町10番7号	昭和46年7月	鉄筋コンクリート	319	下知コミュニティセンター	088-883-3000	
	平成25年改築	5階建		2階		
春野 春野町西分340	平成20年3月	鉄筋コンクリート 一部3階建	736	建物は平成9年建築	088-894-5554	
地域図書室（分室）	三里 仁井田4229番地2	昭和48年5月	鉄筋コンクリート	70	三里ふれあいセンター	088-847-0296
			2階建		1階	
	鴨田 鴨部860番地1	昭和56年6月	鉄筋コンクリート	142	西部健康福祉センター	088-843-0814
			3階建		2階	
	初月 南久万119番地1	昭和56年6月	鉄筋コンクリート	129	初月ふれあいセンター	088-824-8793
			3階建		3階	
	一宮 一宮中町1丁目5番20号	昭和57年7月	鉄筋コンクリート	130	一宮ふれあいセンター	088-846-1966
			3階建		3階	
	高須 高須新町2丁目5番15号	昭和58年4月	鉄筋コンクリート	81.5	高須ふれあいセンター	088-882-6945
			3階建		3階	
	介良 介良乙2286番地	昭和58年9月	鉄筋コンクリート	74	介良ふれあいセンター	088-860-0307
			3階建		1階	
	朝倉 曙町1丁目14番12号	昭和59年4月	鉄筋コンクリート	120	朝倉ふれあいセンター	088-840-0044
			2階建		1階	
秦 中秦泉寺54番地3	昭和59年4月	鉄筋コンクリート	72	秦ふれあいセンター	088-823-6926	
		3階建		1階		
五台山 五台山2945番地2	昭和61年1月	鉄筋コンクリート	79	五台山ふれあいセンター	088-882-9819	
		2階建		1階		
大津 大津乙930番地5	昭和62年1月	鉄筋コンクリート	69.35	大津ふれあいセンター	088-866-2439	
		2階建		1階		
布師田 布師田1647番地	昭和63年5月	鉄筋コンクリート	68.98	布師田ふれあいセンター	088-845-1340	
		2階建		1階		
御豊瀬 御豊瀬252番地	平成元年6月	鉄筋コンクリート	45	御豊瀬ふれあいセンター	088-841-1500	
		2階建		2階		
浦戸 浦戸274番地9	平成16年7月	鉄筋コンクリート	41	浦戸ふれあいセンター	088-842-2476	
		2階建		1階		
鏡 鏡大利1番地	平成17年4月	鉄筋コンクリート	151.6	鏡文化ステーションRIO	088-896-2529	
		3階建		2階		
土佐山 土佐山122番地1	平成17年5月	鉄筋コンクリート	100	土佐山公民館	088-895-2314	
		3階建		1階		

② 移動図書館

開設	昭和26年4月
所在地	高知市大原町98番地1 (TEL 088-824-8225、FAX 088-833-9640)
図書館車等	・1号車“たんぼぼ1号”6年式ニッサン図書館車、図書2,500冊搭載 ・2号車“たんぼぼ2号”12年式ニッサン図書館車、図書2,500冊搭載 ・配本車(委託業者所有)

本館・分館・分室から離れた地域の住民に図書を提供するため、図書を約2,500冊搭載した図書館車を2台(たんぼぼ1号・2号)、配本車を1台配備。

巡回場所は、図書館車でステーション67か所と学校12校、配本車で保育園等への紙芝居セット貸出し78か所と配本所への貸出しが9か所ある。それぞれ月1回巡回し、年間延べ約11万7千冊を貸出している。

平成22年6月から業務を民間委託している。

③ 地域図書館・図書室、移動図書館利用統計

貸出館	利用者数(単位:人)				平成30年4月~31年3月利用 貸出資料点数(単位:点)			
	全利用者	個人登録者		団体数	全利用者	個人登録者		団体数
		個人利用者数	うち児童数			個人利用者数	うち児童数	
旭	27,001	26,368	2,180	633	108,227	104,146	13,359	4,081
潮江	48,699	47,162	4,139	1,537	242,316	230,464	24,729	11,852
長浜	19,161	17,556	2,067	1,605	74,489	69,073	11,816	5,416
江ノ口	26,345	26,143	3,246	202	121,881	119,511	20,994	2,370
下知	30,627	30,112	3,169	515	145,867	139,882	22,418	5,985
春野	26,932	26,278	2,304	654	146,449	140,298	17,133	6,151
6分館 小計	178,765	173,619	17,105	5,146	839,229	803,374	110,449	35,855
三里	7,976	7,847	831	129	29,933	28,741	4,155	1,192
鴨田	20,110	18,471	2,473	1,639	92,611	86,502	15,429	6,109
初月	11,301	11,205	3,170	96	52,853	51,132	17,872	1,721
一宮	11,016	10,846	1,711	170	50,672	49,848	10,994	824
高須	14,333	12,590	2,780	1,743	65,048	57,918	17,009	7,130
介良	7,527	7,421	1,200	106	27,945	26,362	5,873	1,583
朝倉	14,030	13,669	2,433	361	60,677	58,298	12,712	2,379
秦	11,083	10,997	2,521	86	49,172	47,821	15,097	1,351
五台山	5,013	4,833	612	180	19,293	18,342	3,951	951
大津	10,588	10,464	1,864	124	44,961	43,853	9,630	1,108
布師田	5,197	4,658	997	539	20,584	18,404	4,414	2,180
御豊瀬	1,558	1,466	59	92	5,799	5,356	427	443
浦戸	1,361	1,334	100	27	3,314	3,126	381	188
鏡	1,704	1,634	413	70	7,430	7,171	2,408	259
土佐山	834	814	348	20	3,248	3,197	1,683	51
15分室 小計	123,631	118,249	21,512	5,382	533,540	506,071	122,035	27,469
分館分室 合計	302,396	291,868	38,617	10,528	1,372,769	1,309,445	232,484	63,324
移動図書館	21,191	5,917	157	15,274	116,959	41,033	1,659	75,926

【見学等の受入れ】

市民図書館分館・分室では、高知市内学校の図書館見学を31校・1,834人、インターンシップを7校・8人、職場体験を29校・50人を受け入れた。

④ 学校図書館等との連携

学校図書館との連携として、学校図書館支援員の新任研修時に、図書館の活用方法及び団体貸出について司書が説明を行っている。また、分館による地域の小・中学校での読み聞かせや、ブックトークなど読書支援活動を実施している。

- (3) 県立学校等との連携・協力（県立図書館機能）
 本年度から本格的に始めた取組で、県立高校へ団体利用カードと利用案内を送付した。
 数は少ないもののこれまで全く利用がなかった高校から貸出希望も寄せられている。
 貸出実績：12校322冊

(4) 中心市街地活性化への寄与・周辺施設との連携

① 高知お城下文化施設の会（お城下ネット）

お城下ネットは、高知市中心部（旧城下町）における新施設の開設等を機に、中心部の8つの文化施設（高知県立高知城歴史博物館、高知県立図書館、高知市立市民図書館、高知みらい科学館、高知城、高知市立龍馬の生まれたまち記念館、横山隆一記念まんが館、高知県立文学館）が相互に連携・協力した活動を行うため、2016年（平成28年）に発足した団体である。

毎年11月の第3日曜日を「お城下文化の日」とし、限定企画のイベントを行っている。また、毎年、各施設の行事等を記載した「お城下文化手帳」を発行している。

オーテピア高知図書館も、お城下ネットの一員として、合同イベントの開催等を通じて高知市中心部の文化振興や、観光振興への協力を行った。

② 中心市街地等との連携

商店街や日曜市等の情報発信や、商店街との協働、文化施設、教育・産業支援施設との連携により様々な事業を実施した。

【商店街歩行者通行量の状況】

オーテピアは高知市が策定する「高知市中心市街地活性化基本計画（第二期計画：平成30年4月～令和5年3月まで）」において、経済活力向上のための事業として「オーテピアにおけるソフト事業」「オーテピア高知図書館での情報発信事業」の2つが位置付けられている。

毎年6月と12月に実施される、商店街の歩行者通行量調査（調査主体：高知県経営支援課、高知県商店街振興組合連合会）においては、帯屋町1丁目と2丁目の歩行者通行量が前の年に比べて、増加している。調査を行っている高知県商店街振興組合連合会は高知市商店街通行量調査（冬期）の報告（2019年2月28日、同連合会ホームページに掲載）において「平日、休日ともに帯屋町一丁目及び二丁目の伸び率が高いことから、2018年7月に開館した「オーテピア高知図書館」来館者の来街も多いと推測されます。」と述べている。

【商店街歩行者通行量の状況】（高知県商店街振興組合連合会「商店街歩行者通行量調査」）

年度	帯屋町1丁目（稲門スポーツ前）				帯屋町2丁目（高知信用金庫前）			
	夏季（6月）		冬季（12月）		夏季（6月）		冬季（12月）	
	平日	休日	平日	休日	平日	休日	平日	休日
26	5,337	10,047	6,543	10,095	6,120	9,324	6,501	8,154
27	5,769	11,268	6,885	11,706	5,349	10,389	7,479	10,905
28	6,642	11,835	7,752	10,965	6,765	11,280	7,284	9,986
29	5,922	11,760	7,107	10,803	6,630	12,378	7,986	10,092
30	6,957	14,016	8,874	15,741	7,725	13,617	9,501	13,257
30/29 (%)	117.5	119.2	124.9	145.7	116.5	110.0	119.0	131.4

ア 各種事業等の実施状況

実施日	内 容	参加人数等
7/18(水)	高知の未来を考える交流談話会に参加し、「オーテピアから商店街へ人の流れをつくらう」というテーマで、商工会議所青年部、市役所職員、学生とともにディスカッションを実施 主催：高知商工会議所青年部主催	—
7/21(土)	第44回土曜夜市にオーテピアとして出店。図書館は「図書館おみくじ」、科学館は「星座早見表配布」、点字図書館は「視覚障害者用機器便利グッズ展示」を実施。オープニング記念グッズのうちわやクリアファイル、オーテピアPRチラシ等を配布。大型モニターでオーテピアCMやサービス紹介動画を放送	<参考> うちわ配布数 762枚

実施日	内 容	参加人数等
8/10～13	「よさこい×COOL CHOICE」イベントを多目的広場にブースを出して実施 主催：高知市新エネルギー推進課	—
9/16(日)	高知街ラ・ラ・ラ音楽祭を多目的広場を一会場として実施 主催：高知街ラ・ラ・ラ音楽祭2018実行委員会	—
9/22～23	本館で開催された『図書館総合展地域フォーラム』において県市、オーテピア3機関、お城下ネット、図書館と商店街など「連携」をテーマとしたパネルディスカッションを行った。また、フォーラムの関連行事「日曜市散策ツアー」に合わせて館内で日曜市関連本の展示を実施	<参考> フォーラム参加 人数 206人
11/9(金) 11/23(金) 11/30(金)	お城下のお店の方が教えてくれる「得する街のゼミナール」(まちゼミ)に参加。『世界に発信！おらんくのオーテピア』と題し、館内撮影ツアーを実施	延べ23人
11/18(日)	お城下ネット7施設合同イベントを開催 昔の写真を見て今の場所を当てる「クイズ！ 商店街タイムスリップ」や周辺文化施設のイベントチラシやポスターの掲示による情報発信を実施	クイズ参加者 55人
9/16(日)	高知県産学官民連携センターが主催する「土佐経営塾」において図書館活用講座を実施	20名
10/23～	高知県立大学との連携により、オーテピア高知図書館のボランティアサークル「オーテピアンズ」が結成され、館内での活動を開始	登録者数22名
12月以降、毎月 発信	高知市公式Webサイトで「おまちと商店街のイベント情報」を発信	—

5 司書の専門性の向上

国立国会図書館等で行われる研修に職員を派遣したほか、毎月第3金曜日の休館日に外部講師による司書研修を行った。

(1) 県外研修等

開催日	研 修 名
7/2(月)	図書館総合展地域フォーラムin大和(神奈川・大和市)
7/12(木)	東京子ども図書館 短期お話の講習会・初級コース(東京)1日目
9/13(木)	東京子ども図書館 短期お話の講習会・初級コース(東京)2日目
10/19～20	第104回全国図書館大会(東京)
10/30～11/1	第20回図書館総合展(横浜)
11/20～22	国立国会図書館/日本図書館協会 障害者サービス担当職員向け講座(京都・精華町)
11/29～30	平成30年度全国公共図書館研究集会(サービス部門/総合・経営部門)(金沢)
11/8～9	国立国会図書館/ジェトロ・アジア経済研究所 アジア情報研修(京都・精華町)
12/14(金)	国立がん研究センターがん対策情報センター「中国・四国地区 図書館&がん相談支援センター連携ワークショップ」(広島)
12/11～14	中国・四国地区公共図書館地区別研修会(広島)
2/25～27	第18回ビジネスライブラリアン講習会(東京)
2/26(火)	第2回医療・健康情報サービス研修会フォローアップ研修(大阪)
2/15(金)	国立国会図書館 レファレンス協同データベース事業フォーラム(京都・精華町)
2/22(金)	日本図書館協会「改正著作権法セミナー」 「図書館実践シリーズ 図書館利用に障害のある人々へのサービス 印刷版・電子版刊行記念セミナー」 (大阪)

(2) その他の研修

実施日	研 修 内 容	参加者数
4/24(火)	著作権に関する研修(開館前館内研修)	62人
4/25(水)		
4/26(木)	図書館サービス基礎研修	35人

実施日	研 修 内 容	参加者数
5/24(木) 5/25(金) 7/12(木)	データベース操作研修（開館前館内研修）	31人
7/4(水) 7/5(木)	レファレンス研修（開館前館内研修）	-
11/2(金)	著作権セミナー 講師：株式会社ループホール 代表取締役 城田晴栄氏 主催：高知県、日本弁理士会	4人
12/21(金)	課題解決支援サービス研修「図書館における法情報サービス」 講師：平成国際大学総務課長兼図書館課長 藤井康子氏	84人
1/18(金)	図書館経営研修「カラーユニバーサルデザイン」 講師：NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構 CUDコンサルタント 伊賀星史氏	92人
2/15(金)	児童サービス研修「乳幼児サービス」 講師：すずらん文庫主宰 東京布の絵本連絡会代表 渡辺順子氏	106人
3/15(金)	図書館職員研修会『図書館が日本を救う』 講師：オーテピア高知図書館アドバイザー 常世田良氏	90人

6 その他の図書館主催行事

(1) 開館記念講演

実施日	講 演 内 容	参加者数
7/24(火)	オーテピア開館記念講演「林真理子、西郷どんを語る」 講師：林真理子氏（作家）	227人
8/5(日)	オーテピア開館記念講演「ヒョウのハチと鯨部隊」～絵本の発刊によせて～ 講師：門田隆将氏（作家）、松成真理子氏（絵本作家）	194人
9/2(日)	オーテピア開館記念講演「島本須美、声で広がる、『本』の世界」 講師：島本須美氏（声優・女優）	238人
9/15(土)	オーテピア開館記念講演「時代のなかの子ども」 講師：松岡享子氏（児童文学作家）	141人
9/24(月)	オーテピア開館記念講演「山本一力が読み解く高知いまむかし」 講師：山本一力氏（作家）	268人

(2) 図書館連続講座

実施日	講 演 内 容	参加者数
1/5(土)	図書館連続講座①「落語と笑いヨガで元気に！」 講師：花の家こなつ氏（落語もできる笑いヨガ講師）	109人
2/23(土)	図書館連続講座②「見て楽しむ、使って便利な図鑑の魅力、大発見！」 講師：村上有美氏（高知県立牧野植物園）、岡田直樹（高知みらい科学館学芸員）、 神谷有二氏（山と溪谷社自然図書出版部長兼デジタル事業推進室長）	45人
3/2(土)	図書館連続講座③「ママ・パパは家庭の“防災士” ～日々の育児が防災につながる育児ライフの送り方～」 講師：松原 香奈美氏（子育てサークルままばあく代表）	40人

(3) ライブラリーコンサート

実施日	講 演 内 容	参加者数
10/27(土)	ライブラリーコンサート①「『あなたと本と音楽と』～おんがくのもり2018～」 出演：フェアリーピット	約120人
3/9(土)	ライブラリーコンサート②「堀内佳・春待ちコンサート～あなたの心に一足早い春を～」 出演：堀内佳	114人

(4) 映画会

実施日	内 容	参加人数
8/18(土)	忍たま乱太郎の宇宙大冒険withコズミックフロント☆NEXT 太陽の段◆月の段	約70人
8/25(土)	忍たま乱太郎の宇宙大冒険withコズミックフロント☆NEXT 天の川の段◆ブラックホール の段	約80人
9/8(土)	陽光桜	約35人
実施日	内 容	参加人数
10/13(土)	最高の人生のはじめ方	約70人
11/17(土)	天使のいる図書館	約60人
12/8(土)	富士ファミリー	約70人
12/22(土)	トムとジェリー「星空の音楽会」、スノーマンとスノードッグ	約140人
1/12(土)	Mr.ホームズ 名探偵最後の謎	約120人
2/7(土)	殞の森	約151人
3/9(土)	人生、いろいろ	約90人
3/28(木)	殞の森 (再上映) ※同日2回上映	約27人

※高知市民図書館分館・分室では映画会を8回開催。参加人数は214人

(5) 市民句会

毎月第4水曜日(8月を除く)開催。指導は味元昭次さん。
平成30年度開催状況 11回(参加者 延べ183人)

【オーテピア高知図書館アルバム～写真で振り返るオーテピア高知図書館の1年～】

	
<p>開館直前 土曜夜市でオーテピアをPR</p>	<p>2018年7月24日 オーテピア開館!</p>
	
<p>開館直後の様子(1階エントランス)</p>	<p>7月 開館記念講演1「林真理子、西郷どんを語る」</p>



8月 絵本作家宮西達也先生がオーテピアに来館！



8月 開館記念講演2 門田隆将さんとヒョウのハチ



9月 開館記念講演3 島本須美さん



9月 開館記念講演4 松岡享子さん



9月 開館記念講演5 山本一力さん



HELLO WORLD～外国語のおはなし会～



9月 高知街ラ・ラ・ラ音楽祭♪



9月 図書館総合展2018フォーラムin高知 開催



10月 市民図書館本館（仮設図書館）が解体



10月 ライブラリーコンサート「あなたと本と音楽と」



11月 お城下文化の日 多目的広場には各館ブース



11月 高校生のビブリオバトルを初開催！



図書館連続講座1 「落語と笑いヨガで元気に！」



2階ティーンズコーナー「愛宕中学校の本棚」



図書館連続講座2 図鑑の魅力、大発見！



2月 食育実践発表会に出前図書館



図書館連続講座3 ママ・パパは家庭の“防災士”



ちいさいひとたちのための絵本とおはなしにであう会



3月 ビジネスデータベース講習会



図書館活用講座



音読教室



オーテピアが津波避難ビルに指定



3月 ライブラリーコンサート～堀内佳さん～



3月 手話のおはなし会を初開催

Ⅶ オーテピア高知図書館におけるボランティア活動

生涯学習のひとつであるボランティア活動を通じ、県民市民と図書館が協働することによって、より地域に親しまれる図書館となることを目的に、オーテピア高知図書館ボランティアとして、2団体1個人の受入、登録を行った。登録したボランティア団体のうち、高知県立大学の学生を中心とした「オーテピアンズ」については、周辺の教育施設との連携目的の側面もある。

(1) 登録団体および個人

平成31年3月31日現在

	活動内容	登録名	登録者数
団体	図書館の各種事業等に対する協力活動	こども読書ボランティアの会・豆の木	15名
	館内機器操作支援、図書館の各種事業等に対する協力活動、その他	オーテピアンズ	22名
個人	図書館の各種事業等に対する協力活動	—	1名

(2) 活動の状況

	実施日	分野・活動内容	活動実績
オーテピアンズ	10/23～3/31	館内機器操作支援、図書館の各種事業等に対する協力活動、その他（研修・連絡会含む）	延べ74回 162人参加
	3月2日(土)	行事「ひなまつりでおめかし ハートの新聞ばっぐ」 主催：オーテピアンズ	22人参加
こども読書ボランティアの会・豆の木	毎月第1水曜日 (4/4～3/6)	「ちいさいひとたちのための絵本とおはなしにであう会」 わらべうた、てあそび	延べ10回 255人
	毎月第2火曜日	「定例会」	延べ11回 121人参加
	偶数月第3火曜日	「おはなし会プログラムのための勉強会」	延べ6回 39人参加
	9/25～3/26の間の毎月第4火曜日	「第4回 楽しみながら学ぶおはなしの連続講座」 主催：高知市こども読書ボランティアの会・豆の木	延べ7回 184人参加
	8月8日(水)	「夏のおはなし会」 主催：高知市こども読書ボランティアの会・豆の木	82人参加
	3月27日(水)	「春のおはなし会」 主催：高知市こども読書ボランティアの会・豆の木	52人参加
	毎月1日発行	会報「高知市こども読書ボランティアの会・豆の木・だより」	会報発行 第80～90号
個人	毎月第1水曜日 (4/4～3/6)	「ちいさいひとたちのための絵本とおはなしにであう会」 パネルシアター	延べ10回 255人

(3) ボランティア研修

「オーテピアンズ」を対象として事前研修（館内見学、館内案内のための基礎知識、図書検索機・セルフ貸出機などの機器操作、セルフ予約受取コーナーの使用法、接遇、ボランティア活動室の使い方）を実施した。

これまで高知市立市民図書館で活動していた「こども読書ボランティアの会・豆の木」及び個人へは、オーテピア高知図書館での図書館ボランティア受入基準を制定したのを機に、登録に係る説明を実施した。

(4) その他のボランティア

対面音訳ボランティアの活動については、Ⅵ-3-(4)図書館利用に障害がある人へのサービス（40ページ）に掲載。

Ⅷ 広報活動等

1 見学・視察、インターンシップ・職場体験等の受入

平成30年度受入実績

見学		視察		インターンシップ		職場体験	
一般 延べ74団体	1,773人	34団体	270人	1校	1人	2校	3人
児童 延べ107団体	4,787人						

※児童の見学受入数は、平成30年5月から6月までの市民図書館本館（仮設図書館）での受入数を含む

※オーテピア高知図書館での見学の受入は平成30年9月から開始

※高知市民図書館分館・分室では、高知市内学校の図書館見学を 31校・1,834人（仮設図書館を含む本館では41校・2,477人）、インターンシップを 7校・8人、職場体験を 29校・50人を受け入れた

2 講師派遣

講師派遣は、オーテピア高知図書館の開館に合わせて事前広報や施設PRなどを中心に、合計17件に派遣をした。

派遣日	派遣先	内容
4/16(月)	高知北口タリークラブ例会	開館間近のオーテピアの魅力について
4/24(火)	平成30年度第1回高知市特別支援教育コーディネーター研修会	オーテピア高知図書館について（施設概要、バリアフリーサービスの告知）
4/30(金)	高知市中央公民館事業「いきいきセカンド☆ライブ講座」	「高知市のお化け」（金曜日『文学講座』コース）
5/26(土)	介護保険居宅支援事業所総会	オーテピア高知図書館のサービス、高知声と点字の図書館について
6/19(火)	高知市中央公民館事業「いきいき☆セカンドライブ講座」	開館直前！！知って得する「オーテピア活用術」
6/27(火)		
7/7(土)	高坂学園生涯老人大学G組	オーテピア高知図書館について
7/12(木)	県立小津高等学校	図書館講座
8/3(金)	高知市教育研究会	オーテピアの特色と活用について～学校図書館との連携を考える～
9/11(火)	高坂学園生涯老人大学A組	新図書館オーテピアについて
10/6(土)	高坂学園生涯老人大学G組	新しい図書館オーテピア
10/24(水)	第20回高知市教育研究集会 視聴覚教育（小）部会 舞台芸術分科会	読み聞かせとブックトーク
10/25(木)	平成30年度司書教諭及び司書の指導力向上事業に係る研究協議会Ⅱ	探求的な学習及び図書館に関する講義
11/15(木)	しばてん大学「土佐の文化皿鉢」	図書館のこれまで・これからとオーテピア
12/6(木)	県立高知若草養護学校土佐希望の家分校	「読み聞かせ」体験会
1/9(水)	高坂学園生涯老人大学E組	新しい図書館オーテピアについて
1/11(金)	県立北高等学校「総合的な学習の時間」（地域発見学習）	オーテピア高知図書館並びにオーテピア周辺の史跡

3 メディア掲載（主なもの）

新聞65件、雑誌14件、放送等6件（合計85件）

【新聞】

No.	掲載月	掲載日	掲載紙	内容
1	5月	8(火)	高知新聞夕刊	未来の図書館を探して⑥県市一体など大型化
2		19(土)	高知新聞朝刊	県立図書館「土佐国群書類従拾遺」第6巻刊行
3	6月	14(木)	読売新聞	オーテピアに児童書寄贈 高知桜L Cが425冊
4		22(金)	全国農業新聞	新設図書館に農業コーナー 調査支援を充実

No.	掲載月	掲載日	掲載紙	内 容
5	5月	22日(金)	日刊産業新聞	技研製作所 機械式地下駐車場 公共物件で初採用 高知で完成披露会
6	6月	28日(木)	日刊建設工業新聞	技研製作所 高知の公共施設に機械式地下駐車場納入 60台収容、地上にゆとりある空間創出
7	7月	2(月)	日刊工業新聞	30秒で出庫 地下駐車場 技研製作所 公共施設向け完成
8		3(火)	京都新聞朝刊	県市共同の図書館 高知に全国初誕生 蔵書数は中四国最大
9		3(火)	高知新聞朝刊	オーテピア内覧会 はりまや小児童が満喫 プラネタリウムに大興奮
10		5(木)	中国新聞朝刊	県・市図書館 初の一体化 高知の複合施設「オーテピア」24日開館
11		11(水)	高知新聞朝刊	オーテピア開館を記念 24日から全6回要予約
12		13(金)	高知新聞朝刊	オーテピアに1000万円 ヤマキン会長「人材育成に活用を」
13		17(火)	高知新聞朝刊	新図書館で追手前小同窓会 最後の卒業生25人 開館前に見学
14		19(木)	高知新聞朝刊	壁画 ベビールーム彩る 地元絵本画家制作
15		20(金)	高知新聞朝刊	オーテピア多彩な機能 24日開館
16		21(土)	高知新聞朝刊	オーテピア慌ただしく準備 24日オープン 県市100人同居 役割分担も複雑
17		22(日)	高知新聞朝刊	建物狭く、蔵書少なく 県内市町村図書館 県立の支援で改善目指す
18		23(月)	高知新聞朝刊	高知市に新たな威容 オーテピアあす開館
19		23(月)	高知新聞朝刊	みんなで行ってみよう!! 明日オープン「オーテピア」ガイド
20		24(火)	高知新聞夕刊	高知市中心街静かに高揚 オーテピア開館
21		24(火)	高知新聞朝刊	社説=オーテピア開館 合築の成果問われる
22		24(火)	高知新聞朝刊	小社会(コラム)
23		25(水)	高知新聞朝刊	初日〇 オーテピア「図書館難民…やっ」と利用者好評 職員総出で対応
24		25(水)	高知新聞朝刊	本の海 ゆるり巡る オーテピア初日5585人
25	25(水)	日経新聞朝刊	図書館複合施設が開館「オーテピア」高知市中心部に	
26	25(水)	朝日新聞朝刊	オーテピア開館 知の複合拠点にわくわく	
27	25(水)	読売新聞朝刊	学びの場 オーテピア開館 初日から多くの家族連れ	
28	26(木)	高知新聞朝刊	小社会(コラム)	
29	8月	1(水)	高知新聞夕刊	よさこい会場準備進む オーテピア 図書館休館
30		2(木)	高知新聞朝刊	すっぴんボイス オーテピア
31		6(月)	高知新聞夕刊	話題=本と「つなぐ」(コラム)
32		7(火)	高知新聞朝刊	世界に1冊の絵本できたよ! 18日まで高知市のオーテピアで展示中
33		16(木)	高知新聞朝刊	高知市商店街通行5.6%増 6月休日平日も7.7%増
34		18(土)	高知新聞朝刊	オーテピア早くも10万人 開館から24日で達成
35		19(水)	高知新聞朝刊	オーテピア遅延1億円請求 高知市方針 免震偽装 東洋ゴムに
36	9月	19(水)	高知新聞夕刊	話題=新図書館で(コラム)
37		21(金)	高知新聞朝刊	驚きのオーテピア 高知市・愛宕中
38		23(日)	高知新聞朝刊	地域と図書館の連携探る オーテピアでフォーラム
39		28(金)	高知新聞朝刊	県 東洋ゴムに8000万円請求 オーテピア遅延で方針
40		28(金)	高知新聞朝刊	オーテピア高知図書館 読みたくなる本紹介バトル 高校生挑戦者募集
41	10月	1(月)	高知新聞朝刊	「オーテピア」に都市美デザイン賞
42		11(木)	ミリカ	オーテピア高知図書館の「おはなし会」 ワクワクに満ちた絵本の世界を親子で楽しもう
43		12(金)	高知新聞夕刊	話題=本棚の冒険(コラム)
44	11月	20(火)	高知新聞夕刊	まちゼミ好評 オーテピアも一役
45		25(日)	朝日新聞朝刊	高校生オススメ本の魅力熱弁 ビブリオバトル県代表に安岡さん
46		25(日)	高知新聞朝刊	高校生がお薦め本競う オーテピアで書評バトル
47		25(日)	毎日新聞朝刊	安岡さん(中村高2) 県大会優勝 ビブリオバトル
48		25(日)	読売新聞	中村2年・安岡さんV 高校ビブリオ県大会
49		26(月)	高知新聞朝刊	大学生ら書評バトル 森田さん(高知大) 全国へ
50		26(月)	毎日新聞	車いす避難「不安」障害者ら防災意見交換
51		12月	1(土)	高知新聞夕刊
52	6(木)		高知新聞夕刊	オーテピアで自習人気 閲覧席中高生ぎっしり
53	21(金)		高知新聞朝刊	高知ファイル2018(3)=オーテピア開館 つながり、学び、考える
54	28(金)		高知新聞朝刊	オーテピア50万人超 開館5カ月 科学館は目標の2倍
55	29(土)		高知新聞朝刊	2018年読者が選ぶ県内10大ニュース ②オーテピア開館

No.	掲載月	掲載日	掲載紙	内 容
56	1月	6(日)	毎日新聞	笑いヨガで元気に 高知
57		6(日)	読売新聞	ヨガと落語 100人初笑い オーテピア
58		13(日)	高知新聞朝刊	星座映像や実験楽しむ きょうまで 室戸に科学館出張
59		25(金)	高知新聞朝刊	録音図書再生機 オーテピアに寄贈 高知桜LC
60	2月	3(日)	高知新聞朝刊	オーテピア1910人避難可 夜間、休館時は解錠 自主防が確認
61		14(木)	高知新聞朝刊	「図鑑」「子連れ防災」で講座 オーテピア 23日、来月2日
62		25(月)	高知新聞朝刊	図鑑使って植物知ろう オーテピアで講座
63		15(金)	高知新聞朝刊	潮江中とビブリオバトル 高知市・愛宕中
64		23(土)	高知新聞夕刊	オーテピア効果 通行46%増 帯屋町1丁目 休日1.5万人 昨年12月 平日も25%増
65	3月	13(水)	読売新聞	日々の育児に防災知識 高知で講座 サラシ使いだっこ練習

※「ミリカ」は高知新聞社が月に1回発行するフリーペーパー（タブロイド判）

【雑誌】

No.	雑誌名	巻号名	発行年月日	出版者	内容
1	タウン情報まつやま	7月号	2018.6.20	エス・ピー・シー	オーテピア開館
2	ほっとこうち	Vol.257	2018.7.25	ほっとこうち	オーテピア開館！
3	パーキングプレイス	No.101 Vol.681	2018.8.1	サイカパーキング	技研製作所、高知県内に耐震地下駐車場「エコパーク」を新設
4	月刊タウン情報トクシマ タウトク	9月号	2018.8.28	メディコム	本の世界に1日中どっぷり浸かれる高知のニューシンボルが誕生！ オーテピア高知図書館
5	高知のママ&パパのための 子育て応援ブック ママの本	Vo..13	2018.9.30	ほっとこうち	親子で楽しむSPOT オーテピア高知図書館
6	日経アーキテクチャ	第1127号	2018.9.13	日経BP社	日本初の県市合築図書館 ガラス張り書庫を中央に
7	近代建築	No.72	2018.10	近代建築社	オーテピア(高知新図書館等複合施設) (特集 文化・交流施設の計画と設計)
8	西日本文化	冬号489号	2019.1.1	西日本文化協会	日本初・県と市が合築した図書館
9	ディテール	No.219 冬季号	2018.12.17	彰国社	街に馴染んだファサードをつくりだす一遠景のディテール オーテピア
10	Ja (YEAR BOOK 2018 建築年鑑)	—	2018.12.10	新建築社	オーテピア
11	ほっとこうち	Vol.262	2018.12.25	ほっとこうち	高知ニュー図書館(特集「本を片手におでかけ。」)
12	図書館の学校	2018年冬号	2018.12.20	図書館振興財団	「図書館がうまれた」
13	都市住宅学	104号	2019.1.31	都市住宅学会	オーテピア～複合施設による中心市街地活性化
14	POPEYE	No.239	2019.2.15	総合報道	新作施設/オーテピア

※各機関が発行する広報誌等への掲載は除く。また、外観写真等のみの掲載は除く。

【放送】

No.	放送日	番組名	放送局	内容
1	7/3(火)	テレっちのたまご	テレビ高知	オーテピアから生中継
2	7/10(火) 7/24(火) 8/14(火) 8/28(火) 9/11(火) 9/25(火)	ラジオミニコーナー (オーテピア情報局)	RKC	第2・第4火曜の14:20～14:25のラジオミニコーナーで「オーテピア情報局」として、オーテピア高知図書館、高知声と点字の図書館、高知みらい科学館の情報を提供

No.	放送日	番組名	放送局	内容
3	7/29(日)	おはようごうち	高知放送	オーテピア開館
4	8/1～8/24 ※全20回	Kochi on TV!	高知ケーブルテレビ	「ぐるゆら」コーナーにて、オーテピアの紹介
5	10/21(日)	おはようごうち	高知放送	高知県健康対策課のがん関連の取組み中、オーテピア高知図書館の「がん展示」
6	12/25(火)	テレっちのたまご	テレビ高知	オーテピア高知図書館、高知みらい科学館から生中継

※ニュース番組等での放映（報道）は除く

4 高知県及び高知市の記者室への取材依頼（情報提供含む）

No.	取材依頼日等	実施日	提供内容	担当
1	5/9(水)	5/22(火)	武吉孝夫氏撮影写真の市民図書館への寄贈についての市長表彰	高知資料
2	7/3(火)	7/10(火)	平成30年度第1回高知県立図書館協議会・高知市立市民図書館協議会	企画調整管理
3	7/11(水)	7/12(木)	YAMAKIN株式会社 山本裕久代表取締役会長のふるさと納税制度によるご寄附に対する感謝状贈呈式	県立図書館
4	6/18(月)	7/23(月)	オーテピア 開館記念イベント	企画調整
5	6/18(月)	7/2(月)	報道機関各社を対象としたオーテピア内覧会の開催について	企画調整
6	8/17(金)	8/16(木)	オーテピアの来館者10万人突破	企画調整
7	8/3(金)	8/5(日)	オーテピア 開館記念講演2「ヒョウのハチと鯨部隊」～絵本の発刊によせて～	企画調整
8	8/24(金)	9/2(日)	オーテピア開館記念講演3「島本須美、声で広がる、『本』の世界	企画調整
9	9/11(火)	9/15(土)	オーテピア開館記念講演4「時代のなかの子ども」	企画調整
10	9/18(火)	9/22(土)	図書館総合展2018フォーラムin高知	企画調整
11	9/20(木)	9/24(月)	オーテピア開館記念講演5「山本一力が読み解く 高知いまむかし」	企画調整
12	9/20(木)	9/25(火)	全国高等学校ビブリオバトル2018高知県大会 申込み開始のお知らせ	ティーンズ
13	9/7(金)	10/14(日)	オーテピア初開催！がん相談会&講演会2018	健康安心防災
14	9/18(火)	10/15(月)	第46回高知県図書館大会	企画調整
15	10/15(月)	10/27(土)	オーテピア高知図書館 ミニコンサート『あなたと本と音楽と』～おんがくのもり2018～	企画調整
16	10/24(水)	10/28(日)	HELLO WORLD～外国語のおはなし会～ ハロウィン特別会	多文化
17	11/19(月)	11/24(土)	全国高等学校ビブリオバトル2018高知県大会の開催及び観戦者の募集	ティーンズ
18	12/13(木)	12/16(日)	バリアフリー映画上映会「くちびるに歌を」	バリアフリー
19	12/27(木)	12/27(木)	オーテピアの来館者50万人突破	企画調整
20	12/27(木)	1/5(土)	新春初笑い 落語と笑いヨガで元気に！（平成30年度図書館連続講座 第1回）	企画調整
21	1/11(金)	1/17(木)	第34回「日産 童話と絵本のグランプリ」大賞作品贈呈式	企画調整
22	2/8(金)	2/14(木)	平成30年度 データベース講習会（中級～応用編） 医療・健康情報コース	企画調整
23	2/8(金)	2/23(土)	見て楽しむ、使って便利な図鑑の魅力、大発見！（平成30年度図書館連続講座 第2回）	企画調整
24	2/20(水)	3/2(土)	ママ・パパは家庭の"防災士" - 日々の育児が防災につながる育児ライフの送り方 - （平成30年度図書館連続講座 第3回）	企画調整
25	2/20(水)	3/8(金)	平成30年度 データベース講習会（中級～応用編） ビジネス情報コース	企画調整
26	2/28(木)	3/9(土)	オーテピア高知図書館 ライブラリーコンサート「堀内佳・春待ちコンサート ～ あなたの心に一足早い春を… ～」	企画調整
27	3/13(水)	3/17(日)	オーテピア高知図書館「手話で楽しむおはなし会」	バリアフリー
28	3/10(日)	3/29(金)	平成30年度第2回高知県立図書館協議会・高知市立市民図書館協議会	企画調整管理

※担当は各サービスの担当者名

5 SNS (ブログ、Facebook) の発信状況

(1) オーテピア高知図書館のブログ 記事一覧

No.	掲載日	内容 (タイトル)
1	8/3(金)	オーテピア高知図書館のブログを始めます！
2	8/5(日)	よさこい祭り期間中 (8月9日～12日) の休館 およびオーテピアの一部開放について
3	8/16(木)	オーテピア高知図書館は中四国で2番目に大きい公立図書館です
4	8/21(火)	オーテピア高知図書館のコンセプト (理念) の概要
5	8/21(火)	オーテピア高知図書館のコンセプト (理念) 1 地域の情報拠点
6	8/21(火)	オーテピア高知図書館のコンセプト (理念) 2 課題解決支援図書館
7	8/21(火)	オーテピア高知図書館のコンセプト (理念) 3～5
8	8/23(木)	台風20号接近に伴う臨時休館のお知らせ (8月23日午後3時から)
9	9/9(日)	オーテピア高知図書館の4つの魅力
10	9/16(日)	『明治後期産業発達史資料』と『官報』 (明治編) が閲覧・貸出しできます
11	10/2(火)	10月4日 緊急企画「データベース講習会」を開催します
12	10/7(日)	オーテピア初開催！がん相談会&講演会2018
13	10/25(木)	図書館活用講座を2018年11月6日に開催します
14	11/2(金)	オーテピア高知図書館データベース講習会 (朝日・毎日・読売新聞) を開催します
15	11/14(水)	高知ちばさんセンターで開かれる「第7回ものづくり総合技術展」に出展します
16	11/21(水)	図書館活用講座を12月4日に開催します (11月6日開催と同内容です)
17	12/11(火)	『図書館をビジネスに活かす』で情報収集力UP！
18	12/12(水)	農業関係データベース講習会のお知らせ (ルール電子図書館)
19	12/14(金)	『全国高等学校ビブリオバトル2018高知県大会』：カフカの『変身』がチャンプ本に！
20	12/18(火)	オーテピア高知図書館 図書館活用講座のお知らせ
21	1/8(火)	著作権法が改正され、著作権の保護期間が延長されました
22	1/22(火)	日産自動車から児童図書のご寄贈がありました 日産童話と絵本のグランプリ大賞受賞作品贈呈式
23	1/23(水)	オーテピア 図書館活用講座のお知らせ
24	1/25(金)	オーテピア高知図書館高知資料コーナー 企画展示「幕末土佐の読書人－吉村春峰資料を中心に」のお知らせ
25	3/20(水)	高知桜ライオンズクラブから「録音図書再生機」の寄贈がありました

(2) オーテピア高知図書館Facebook 投稿一覧

No.	投稿日	内容 (タイトル)	シェア
1	7/24(火)	2018年7月24日 オーテピア開館！	
2	7/24(火)	オーテピア開館記念講演1「林真理子、西郷どんを語る」開催！	
3	7/30(水)	オーテピアでキャンペーン活動実施！	
4	8/8(水)	オーテピア開館記念講演2「ヒョウのハチと鯨部隊～絵本の発刊によせて～」開催！	
5	8/8(水)	よさこい祭り期間中 (8月9日から12日まで) は休館します	○
6	8/15(水)	オーテピア高知図書館のブログを更新しました。	○
7	8/16(木)	オーテピア来館者 10万人を突破しました！	
8	8/19(日)	「シゴト☆ジブン発見カード」で親子研究inオーテピア	
9	8/22(水)	夏休みの宿題もオーテピアでばっちり	
10	8/23(木)	台風20号接近に伴う臨時休館のお知らせ	○
11	8/23(木)	ぴった～あかちゃんのおはなしかい～ (告知)	○
12	8/23(木)	おはなしのじかん (告知)	○
13	8/24(金)	夏休みこども映画会 (告知)	○
14	8/24(金)	オーテピアで健康づくりPR	
15	8/25(土)	絵本作家宮西達也先生がオーテピアに来館	
16	8/25(土)	オーテピア高知図書館開館記念事業 リレーおはなし会 (8月) (告知)	○
17	8/30(木)	ぴった～あかちゃんのおはなしかい～ (告知)	○

No.	投稿日	内 容 (タイトル)	シェア
18	8/30(木)	おはなしのじかん (告知)	○
19	8/31(金)	展示 Save Your Life	
20	9/2(日)	オーテピア開館記念講演3「島本須美、声で広がる、『本』の世界」	
21	9/3(月)	台風21号接近に伴う臨時休館のお知らせ	○
22	9/3(月)	9月4日(火曜)午後3時から開館します(お知らせ)	○
23	9/4(火)	HELLO WORLD～外国語のおはなし会～(告知)	○
24	9/5(水)	100いいね!ありがとうございます	
25	9/7(金)	9月映画会(告知)	○
26	9/8(土)	展示情報～講演会「篠原ともえと高知の夜空」関連本	
27	9/8(土)	3階展示～災害から身をまもる	○
28	9/9(日)	映画会『陽光桜』	
29	9/9(日)	オーテピア高知図書館のブログを更新しました	○
30	9/12(水)	館内ツアー(告知)	○
31	9/14(金)	びった～あかちゃんのおはなしかい～(告知)	○
32	9/15(土)	オーテピア開館記念講演4 松岡享子さん「時代のなかの子ども」	
33	9/16(日)	高知街ラ・ラ・ラ音楽祭	
34	9/18(火)	「'98豪雨」パネル展を実施中	○
35	9/19(水)	全国高等学校ビブリオバトル2018高知県大会 参加申込み開始のお知らせ	○
36	9/20(木)	第3金曜日休館のお知らせ	
37	9/25(火)	オーテピア開館記念講演5「山本一力が読み解く 高知いまむかし」	
38	9/25(火)	図書館総合展2018フォーラムin高知	
39	9/28(金)	台風24号接近に伴う臨時休館のお知らせ	○
40	10/3(水)	データベース講習会開催のお知らせ	○
41	10/9(火)	9月のちいさいひとたちのための絵本とおはなしにであう会	
42	10/12(金)	10/13(土曜)の行事	
43	10/18(木)	明日10/19(金曜)は図書館休館日です	
44	10/20(土)	「国際ふれあい広場」へ出前図書館を出展します(告知)	○
45	10/23(火)	開催まで残り1カ月!参加者募集中!	○
46	10/26(金)	ミニコンサート『あなたと本と音楽と』～おんがくのもり2018～(告知)	○
47	10/26(金)	よさこい×COOL CHOICE 2018写真展開催中	○
48	10/30(火)	まちゼミ参加者募集中!	○
49	11/1(木)	申込み締切まで残り1週間です	○
50	11/2(金)	まちゼミ特設コーナー	○
51	11/3(土)	日本政策金融公庫出版図書寄贈式(報告)	○
52	11/3(土)	オーテピア高知図書館 図書館活用講座(告知)	○
53	11/6(火)	読書週間に司書のいちおしを読んでみませんか?	
54	11/6(火)	ちいさいひとたちのための絵本とおはなしにであう会(告知)	○
55	11/6(火)	公共建築パネル展開催	○
56	11/8(木)	リレーおはなし会を開催しています	
57	11/8(木)	10月のちいさいひとたちのための絵本とおはなしにであう会	
58	11/13(火)	いきいき音読教室開催(告知)	○
59	11/13(火)	第7回ものづくり総合技術展に出展します	○
60	11/15(木)	明日11/16(金)は図書館休館日です	
61	11/15(木)	高知こどもの図書館で「本といろいろマーケット」開催(告知)	○
62	11/17(土)	映画会『天使のいる図書館』	
63	11/21(水)	11月のちいさいひとたちのための絵本とおはなしにであう会	
64	11/23(金)	明日「全国高等学校ビブリオバトル2018高知県大会」オーテピアで初開催(告知)	○
65	11/23(金)	青少年グローバルリーダー育成フォーラム in オーテピア2018開催(告知)	○
66	11/24(土)	11月24日開催!全国高等学校ビブリオバトル2018高知県大会	
67	11/29(木)	毎週土曜日はおはなしかい♪	○

No.	投稿日	内 容 (タイトル)	シェア
68	12/6(木)	オーテピアで映画会	○
69	12/7(金)	図書館連続講座第1回「落語と笑いヨガ」開催 (告知)	○
70	12/10(月)	データベース「ルーラル電子図書館」講習会開催 (告知)	○
71	12/11(火)	12月9日にオーテピアで環境学習実施	○
72	12/11(火)	『図書館をビジネスに活かす』講座開催 (告知)	○
73	12/12(水)	200いいね！ありがとうございます	
74	12/13(木)	オーテピアでバリアフリー映画上映会開催 (告知)	○
75	12/14(金)	知っていますか？ティーンズ通信	
76	12/17(月)	バリアフリー映画上映会『くちびるに歌を』	
77	12/21(金)	第3金曜日の休館のお知らせ	
78	12/22(土)	本との出会いを楽しもう！マッチングブックのご紹介	
79	12/25(火)	12月のちいさいひとたちのための絵本とおはなしにであう会	
80	12/26(水)	年末年始休館のお知らせ	○
81	12/26(水)	オーテピア来館者50万人を突破！	
82	12/28(金)	門松飾りと年末年始のご挨拶	
83	1/5(土)	2019年もよろしくお願ひします	
84	1/5(土)	図書館活用講座開催 (告知)	○
85	1/8(火)	展示情報-「移住×地域」	
86	1/9(水)	予告！柴田ケイコさん絵本原画展を開催します	
87	1/9(水)	オーテピア高知図書館ブログを更新しました	○
88	1/11(金)	図書館連続講座第1回「新春初笑い 落語と笑いヨガで元気に！」	
89	1/11(金)	「がんばれ高知eco応援団」にて放送 (告知)	○
90	1/15(火)	多文化サービス行事報告	
91	1/16(水)	1月のちいさいひとたちのための絵本とおはなしにであう会	
92	1/17(木)	1/18は図書館休館日です	
93	1/21(月)	図書館連続講座第2回開催 (告知)	○
94	1/22(火)	2階展示～ことばを学び、世界をひろげる。にほん語を学ぶ編	
95	1/23(水)	オーテピア高知図書館のブログを更新しました	○
96	1/31(木)	オーテピア高知図書館のブログを更新しました	○
97	2/2(土)	図書館活用講座開催 (告知)	○
98	2/4(月)	今月のティーンズ展示	
99	2/5(火)	映画会開催 (告知)	○
100	2/6(水)	図書館連続講座第3回開催 (告知)	○
101	2/7(木)	リレーおはなし会を開催しています	
102	2/7(木)	甘くて苦いもの、な～んだ？	
103	2/8(金)	「食育実践発表会」へ出前図書館を出展します	○
104	2/15(金)	2/15(金)は図書館休館日です	
105	2/16(土)	龍馬マラソン開催に伴う駐車場進入方法変更のお知らせ	○
106	2/18(月)	申込期間延長 図書館連続講座第2回	○
107	2/20(水)	展示情報～JICA協力隊募集展示	
108	2/23(土)	新聞ばっぐ教室開催 (告知)	○
109	2/26(火)	申込期間延長 図書館連続講座第3回	○
110	3/1(金)	予告～パネル展示情報 豪雨災害からの復旧・復興を目指して	
111	3/4(月)	図書館連続講座の第2回を開催	
112	3/4(月)	「パネルセッションに来てみや～」開催 (告知)	○
113	3/6(水)	グローバルリーダー育成フォーラム開催 (告知)	○
114	3/8(金)	はじまるよ、はじめるよ	
115	3/9(土)	ひなまつりでおめかしハートの新聞ばっぐ	
116	3/14(木)	明日3/15(金)は図書館休館日です	
117	3/18(月)	図書館連続講座の第3回を開催	

No.	投稿日	内 容 (タイトル)	シェア
118	3/19(火)	オーテピア高知図書館のブログを更新しました	○
119	3/28(木)	韓国映画祭を開催します	
120	3/30(土)	3月のちいさいひとたちのための絵本とおはなしにであう会	
121	3/31(日)	企画展示・幕末土佐の読書人―吉村春峰資料を中心に―最終日	○

※シェア欄の ○印は、オーテピア高知図書館Facebookページでシェアして投稿したもの。

6 広報・広報物一覧

<開館前（オープニング）広報>

- ・ポスター（2種）及びリーフレット作成
- ・折込チラシ『OTEPIA NEWS』（平成30年7月22日（日）に高知新聞折込み）
- ・新聞広告（高知新聞社会面全5段）
- ・「アドにゅ～すけ」（高知新聞お知らせ広告、全27回）
- ・テレビCM（15秒）、テレビインフォーマーシャル（60秒）
- ・ラジオCM（20秒）全68本
- ・エフエム高知「ぐるっと高知クイズラリー2018」（オーテピアの3館がチェックポイント）
- ・インターネット広告（検索連動広告、バナー広告、動画広告）
- ・帯屋町商店街看板、アーケード内街路放送
- ・路面電車車体広告

<作成広報物等>

- ・建設の記録
- ・施設要覧
- ・YouTube－オーテピア高知図書館チャンネルの公開
- ・DVDオーテピア施設紹介映像の配布（県内小中高校、教育委員会など339団体）
- ・オーテピア高知図書館利用案内（三つ折りリーフレット、多言語版、点訳版、音訳版）
- ・オーテピア施設利用案内（三つ折りリーフレット）
- ・Webサイトの多言語対応ページ

7 ウェブサイトアクセス状況（平成30年7月～31年3月）

オーテピア総合Webサイト ページビュー数 1,765,698（月平均 196,189）
 オーテピア高知図書館Webサイト ページビュー数 806,625（月平均 89,625）

IX 統計資料

1 データで見るオーテピア高知図書館の現状

項目	平成30年度	平成30年度 (1日平均)	備考(前年度比較)
開館日数	204日	—	平成29年度 県立図書館221日(平成28年度 286日) 平成29年度 市民図書館279日(平成28年度 285日)
入館者数	747,393人	3,476人	オーテピア全体の入館者数
貸出利用者数	222,534人	1,091人/日	県立図書館 50,595人(229人/日) 市民図書館本館 57,286人(205人/日)
貸出点数	766,170点	3,804冊/日	県立図書館 124,819点(565冊/日) 市民図書館本館 219,245点(786冊/日)
レファレンス件数	30,041件	147件/日	県立図書館 10,975件(50件/日) 市民図書館本館 4,388件(16件/日)

以下は、県立図書館移動図書館と市民図書館分館・分室・移動図書館分を含む数値

有効登録者数	72,515人	—	47,616人
予約件数	363,818件	997件/日	県立図書館 19,027件(個人予約のみの件数)(86件/日) 市民図書館 272,122件(975件/日)
資料費(予算額)	183,260千円	—	内訳) 県立図書館 101,263千円 市民図書館 82,000千円

※オーテピア高知図書館は平成30年7月24日開館。年間開館予定日数は、約300日

※県立図書館は平成30年1月1日から30年7月23日まで休館

※1日平均の数は小数点以下四捨五入の数

2 数値目標

サービス指標	目標(平成33年度)	平成30年度実績値
年間入館者数(オーテピア全体)	1,000,000 人	747,393 人
年間個人貸出点数	1,100,000 点	715,891 点
レファレンス件数	30,000 件	30,041 件

※「平成30年度実績値」は、平成30年7月24日から平成31年3月31日の間の実績

3 行事一覧(「VI 各サービスの取組状況」の再掲)

(1) 主催行事・講座等

担当	開催日	内容	参加人数等
児童サービス	毎週土曜	「ぴった〜あかちゃんのおはなしかい〜」	延べ33回・613人
児童サービス	毎週土曜	「おはなしのじかん」	延べ33回・495人
児童サービス	毎月第1水曜	「ちいさいひとたちのための絵本とおはなしにであう会」	延べ10回・255人
多文化サービス	毎月第1日曜	HELLO WORLD〜外国語のおはなし会〜	延べ6回・398人
視聴覚	毎月1回 土曜開催	オーテピア高知図書館映画会	延べ12回・約913人
市民図書館	毎月第4水曜	市民句会	延べ11回・183人
中心市街地活性化	7/21(土)	第44回土曜夜市にオーテピアとして出店	うちわ配布762枚
開館記念事業	7/24(火)	オーテピア開館記念講演「林真理子、西郷どんを語る」	227人
開館記念事業	8/4(土)	開館記念 平和おはなし会「ヒョウのハチ」	15人
開館記念事業	8/5(日)	オーテピア開館記念講演「ヒョウのハチと鯨部隊」〜絵本の発刊によせて〜	194人

担当	開催日	内 容	参加人数等
開館記念事業	9/2(日)	オーテピア開館記念講演「島本須美、声で広がる、『本』の世界」	238人
開館記念事業	9/15(土)	オーテピア開館記念講演「時代のなかの子ども」	141人
ビジネス支援	9/16(日)	土佐経営塾開講式セッション1において図書館活用講座を実施	20人
開館記念事業	9/24(月)	オーテピア開館記念講演「山本一力が読み解く高知いまむかし」	268人
健康安心防災 情報	9/19(水) 11/14(水) 1/16(水) 3/20(水)	「いきいき音読教室」	第1回3名 第2回19名 第3回33名 第4回24名
ビジネス支援	10/3(水)	日本政策金融公庫高知支店統合10周年イベント	約50人
情報リテラシー向上	10/4(木)	データベース講習会(日本政策金融公庫関係者)	23人
その他	10/27(土)	ライブラリーコンサート①	約120人
ティーンズ	11/24(土)	全国高等学校ビブリオバトル2018高知県大会	発表者11名 観戦者54名
情報リテラシー向上	11/28(水)	データベース講習会(朝日、毎日、読売新聞)	12人
情報リテラシー向上	12/13(木)	データベース講習会(ルーラル電子図書館)	16人
バリアフリー	12/16(日)	バリアフリー映画『くちびるに歌を』上映	80人
その他	1/5(土)	図書館連続講座①「落語と笑いヨガで元気に！」	109人
バリアフリー	1/20(日)	対面音訳ボランティア養成講座	39人
情報リテラシー向上	2/14(木) 2/28(木)	データベース講習会(中級～応用編) 医療・健康情報コース	第1回16人 第2回18人
その他	2/23(土)	図書館連続講座②「見て楽しむ、使って便利な図鑑の魅力、大発見！」	45人
その他	3/2(土)	図書館連続講座③「ママ・パパは家庭の“防災士”」	40人
情報リテラシー向上	3/8(金) 3/14(木)	データベース講習会(中級～応用編) ビジネス情報コース	第1回26人 第2回18人
その他	3/9(土)	ライブラリーコンサート②	114人
バリアフリー	3/15(金)	ボランティアスキルアップ研修会	38人
バリアフリー	3/17(日)	手話で楽しむおはなし会	38人

(2) 共催行事・講座等

担当	開催日	内 容	参加人数等
児童サービス	毎月 第2・第4日曜	「オーテピア高知図書館開館記念事業 リレーおはなし会」	延べ15回 554人
ビジネス支援	毎月第2土曜 (8月除く)	若者進路相談会	延べ24人
児童サービス	8/8(水)	「夏のおはなし会」	82人
健康安心防災 情報	8/23(木)	高知市いきいき健康チャレンジ2018説明会	参加者数28名
中心市街地 活性化	9/16(日)	高知街ラ・ラ・ラ音楽祭を多目的広場を一会場として実施	—
中心市街地 活性化	9/22～23	『図書館総合展2018フォーラムin高知』でのパネルディスカッション開催等	フォーラム参加 人数 206人
バリアフリー	9/29(土)	読書バリアフリー研究会	64人
中心市街地 活性化	11/9(金) 11/23(金) 11/30(金)	「得する街のゼミナール」(まちゼミ)に参加。『世界に発信！おらんくのオーテピア』と題し、館内撮影ツアーを実施	延べ23人
中心市街地 活性化	11/18(日)	お城下ネット7施設合同イベント	クイズ参加者 55人
バリアフリー	11/24(土)	公共図書館で働く視覚障害職員の会(なごや会)主催オープンセミナー	45人

担当	開催日	内 容	参加人数等
ティーンズ	11/25(日)	全国大学ビブリオバトル2018四国Aブロック地区決戦	発表者 3名 観戦者28名
多文化サービス	11/25(日)	青少年グローバルリーダー育成フォーラム in オーテピア 2018	105人
多文化サービス	12/2(日)	映画「TOMORROW パーマネントライフを探して」上映会×青年海外協力隊体験談	約50人
ビジネス支援	1/6(日) 1/19(土)	『チェキ撮影会「とさターーン!!」であそぼう』～「移住×地域」展示関連イベント～	約40組
多文化サービス	3/10(日)	グローバルリーダー育成フォーラム～国づくりは人づくり～	約110人
多文化サービス	3/16(土)	パネルセッションに来てみよう～	30人
児童サービス	3/27(水)	「春のおはなし会」	52人

(3) 出前図書館

担当	実施日	内 容	展示点数等
健康安心防災情報	6/2～6/3	こうち安全・安心フェア2018	175冊 貸出15名25冊
健康安心防災情報	6/28(木)	高知市いきいき健康チャレンジ2018	100冊 貸出32冊
健康安心防災情報	8/4(土)	栄養ワンダー	80冊 貸出21名34冊
ビジネス支援	8/19(日)	サイエンスショー 高知市上下水道局×科学館「水の教室」 ※資料展示のみ	50冊 貸出6冊
ビジネス支援	9/1(土)	高知幡多移住相談会	50冊 貸出2冊
健康安心防災情報	9/29(土)	高知大学医学部附属病院 第20回市民公開講座	40冊
ビジネス支援	10/3(水)	日本政策金融公庫高知支店10周年記念イベント ※資料展示のみ	90冊
健康安心防災情報	10/7(日)	第14回 高知赤十字病院 がん医療公開講座	40冊 貸出4名6冊
多文化サービス	10/21(日)	国際ふれあい広場2018	関連図書133冊 登録1名貸出4冊
健康安心防災情報	10/27(土)	第58回高知県精神保健福祉大会	99冊 貸出24名46冊
ビジネス支援	11/15～ 11/17	ものづくり総合技術展でデータベース紹介、関連本展示、図書館PRを実施	約30冊 ブース訪問者230名
健康安心防災情報	11/27(火) 12/7(金)	平成30年度発達障害に関するセミナー	第1回 100冊 貸出19名57冊 第2回 104冊 貸出18名67冊
健康安心防災情報	12/1(土)	第9回四国在宅医療推進フォーラム	80冊 貸出16名21冊
バリアフリー	12/2(日)	杉の子祭	55冊 新規登録1人
ビジネス支援	12/9(日)	犬・猫の飼い方講習会 図書館の利用案内およびビジネス支援サービスの紹介も実施	約30冊 登録1名貸出1冊
バリアフリー	12/9(日)	じんけんふれあいフェスタ	100冊 登録1人貸出14冊
健康安心防災情報	12/15(土)	第5回アディクション・フォーラム高知	90冊 貸出40冊
健康安心防災情報	1/5(土)	新春初笑い 落語と笑いヨガで元気に！ (平成30年度図書館連続講座)	83冊 貸出8名12冊
バリアフリー	1/13(日)	サイエンスフェスタEAST	60冊 貸出4冊
健康安心防災情報	1/25(金)	サイエンストーク「花粉の季節にそなえる」※資料展示のみ	20冊

担当	実施日	内 容	展示点数等
健康安心防災情報	1/27(日)	高知市防災講演会	100冊 貸出10名16冊
健康安心防災情報	2/2(土)	防災講演会 「東日本大震災の被災体験を聞く会」 (むすび塾 xいのぐ塾)	71冊 貸出2名2冊
健康安心防災情報	2/3(日)	高知市いきいき健康チャレンジ2018結果報告会	110冊 貸出28名66冊
児童サービス	2/10(日)	平成30年度食育実践発表会	100冊 貸出14冊
バリアフリー	2/10(日)	サイエンスフェスタWEST	34冊 登録5名貸出4冊
ビジネス支援	2/12(火) 2/14(木) 2/19(火)	高校生のためのブラッシュアップセミナー 図書館の利用案内およびビジネス支援サービスの紹介も実施	31冊
健康安心防災情報	2/14(木)	データベース講習会 医療・健康情報コース 第1回	貸出1名1冊
健康安心防災情報	2/17(日)	平成30年度発達障害に関する実践報告会&トーク会	60冊 貸出25名37冊
ビジネス支援	2/19(火)	これからの地域コミュニティを考えるフォーラム ~世代交代 のヒントを探してみよう~	約60冊
ビジネス支援	2/19(火)	高知県中小企業家同友会 ※資料展示のみ	約100冊
健康安心防災情報	2/28(木)	データベース講習会 医療・健康情報コース 第2回	貸出3名7冊
児童サービス	3/2(土)	平成30年度図書館連続講座 第3回	15冊 貸出5名
ビジネス支援	3/10(日)	犬・猫の飼い方講習会 図書館の利用案内およびビジネス支援サービスの紹介も実施	約30冊 登録3名貸出2冊
健康安心防災情報	3/24(日)	第58回高知県医療ソーシャルワーカー協会大会	80冊 貸出10名23冊
多文化サービス	3/30(土)	韓国映画祭 ※資料展示のみ	45冊 貸出5冊
ビジネス支援	3/31(日)	こうち木育広場2019 読み聞かせ、ブックトーク、パネル展(3/19~3/31) も実施	約120冊 登録3名貸出15冊

4 2018(平成30)年度 展示(場所ごと)

(1) 図書展示

① 2階展示の本棚

期間	テーマ	展示点数等
7/24~8/31	今年の夏、どこ行く? あちこち、いろいろ	関連図書96冊
9/1~9/30	「美味しい」を読む	関連図書118冊
10/2~11/30	ひとりで図書館 みんなで図書館	関連図書115冊
11/30~12/28	平成を振り返る「平成最後の年が来る!」	関連図書116冊
1/5~2/28	放送大学展示、連携:放送大学高知学習センター	関連図書約30冊
3/1~4/30	パンフェス	関連図書198冊

② 3階展示の本棚

期間	テーマ	展示点数等
7/24~8/31	星空のむこう	関連図書約90冊
9/2~9/29	災害から身をまもる	関連図書96冊
10/2~10/30	(高知県内図書館・図書室連携企画展示) 図書館発! 高知家のがんと向き 合う月間	関連図書60冊
11/1~12/28	薩長土肥	関連図書35冊
1/5~2/8	「移住x地域」展 ※展示終了後は、3階ビジネス展示棚で常設	関連図書217冊

期間	テーマ	展示点数等
2/9～3/31	JICA青年/シニア海外協力隊募集関連展示 英語を学び、世界をひろげる。	関連図書158冊

③ 2階展示台 (A、B、C、E)

期間	テーマ	展示点数等
7/24～8/2	夏休みのヒント (※2階子どもコーナー展示と同じ)	関連図書158冊
7/24～8/5	夏季大学	関連図書66冊
7/24～8/24	高知市いきいき健康チャレンジ2018関連展示	関連図書60冊
7/24～8/31	【開館記念講演】林真理子先生の本、集めました。	関連図書94冊
7/24～8/31	栄養の日	関連図書114冊
8/1～8/31	8月1日は男女共同参画の日 連携：高知市人権同和・男女共同参画課	関連図書約60冊
8/2～8/31	芥川賞・直木賞受賞作家	関連図書18冊
8/3～8/5	【開館記念講演】門田隆将氏・松成真理子氏	関連図書50冊
8/7～8/31	戦争と平和	関連図書54冊
8/14～9/2	【開館記念講演】島本須美氏	関連図書28冊
9/1～9/30	知ってますか？がん検診、連携：高知県健康政策部健康対策課	関連図書20冊
9/1～9/17	(高知県内図書館・図書室連携企画展示) 図書館発！高知家のがん征圧月間	関連図書20冊
9/1～9/30	敬老の日	関連図書59冊
9/4～9/15	【開館記念講演】松岡享子氏	関連図書61冊
9/16～9/24	【開館記念講演】山本一力氏	関連図書61冊
9/19～9/27	結核予防、連携：高知市健康福祉部地域保健課	関連図書35冊
10/2～10/21	体育の日	関連図書110冊
10/2～10/31	高知県短詩型文学賞	関連図書80冊
10/2～10/31	ハロウィン展示	関連図書123冊
10/23～11/30	全国高等学校ピブリオバトル高知県大会	関連図書80冊
11/1～12/16	クリスマス	関連図書393冊
11/1～12/16	高知まちゼミ	関連図書約100冊
11/10～11/30	芸術の秋	関連図書138冊
11/20～12/20	小松成美氏 関連図書展示	関連図書36冊
12/1～12/28	マッチングブック	関連図書175冊
12/18～1/20	年末年始	関連図書315冊
12/19～1/19	UP DATE! エイズ治療のこと、HIV検査のこと 連携：高知市健康福祉部地域保健課	関連図書44冊
1/19～2/8	ことばをまなび、世界をひろげる。にほん語を学ぶ編	関連図書約50冊
1/8～2/28	愛宕中学校読書部連携展示	関連図書285冊
1/22～2/28	おいしく食べて元気になろう	関連図書258冊
2/9～2/28	クールチョイスチャレンジャー	関連図書66冊
2/12～3/14	確定申告、連携：高知税務署	関連図書37冊
3/1～3/31	高知県短詩型文学賞	関連図書96冊
3/1～3/31	JICA青年/シニア海外協力隊募集 写真展 斎藤工のマダガスカル写真展	関連図書26冊
3/1～3/31	ビジネスプランの磨き方	関連図書約150冊

④ 2階北階段下

期間	テーマ	展示点数等
9/11～10/18	JICA青年/シニア海外協力隊募集 写真展	関連図書40冊
11/17～12/20	世界にみるもうひとつの高知パネル展	関連図書43冊
1/5～2/12	高知商業野球部 創立100周年記念 連携：高知市立高知商業高等学校	関連図書44冊

⑤ 2階東階段下

期間	テーマ	展示点数等
11/2～12/28	月岡芳年と浮世絵	関連図書34冊

⑥ 市民図書館（仮設図書館）※平成30年6月30日閉館

展示場所	4月	5月	6月
展示1	4/12は世界宇宙飛行士の日	まちゼミ	いきいき健康チャレンジ禁煙週間 (連携：高知市健康増進課)
展示2	春のお遍路	初夏のおでかけ	オーテピアに向けて
展示3	春の雨	こどもの読書週間	
ビジネス 農業・産業	放送大学連携展示「はじめませんか?心理学」		
健康・安心	アレルギー	心や体の疲れに効く本	いきいき健康チャレンジ禁煙週間 (連携：高知市健康増進課)

(2) パネル等展示

① 1階休憩コーナー

期間	展示名	団体
7/24~8/2	高知みなとまつり写生会入賞作品展	高知市商工振興課
7/24~8/26	オーテピアへのメッセージ	オーテピア高知図書館
8/2~8/26	高知県子ども詩集やまもも作品展	高知県児童詩研究会
8/28~9/9	男女共同参画パネル展	高知市人権同和・男女共同参画課
9/11~9/24	'98豪雨パネル展	高知市防災政策課
9/25~9/29	シェイクアウト訓練写真コンテスト	高知市地域防災推進課
10/2~10/28	地場産大賞募集PR	高知県産業振興センター
11/1~11/10	志・とさ学びの日「次世代の『志』」企画展	高知県教育政策課
11/11~11/18	税に関する作品展	高知税務署
11/20~11/25	「こんなまちにすみたい」図画コンクール50点	高知市地域コミュニティ推進課
11/27~12/9	人権作品展	高知市人権子ども支援課
12/11~12/20	特殊詐欺・悪徳商法の防犯に関するパネル展	高知県立消費生活センター
12/22~12/28	少年非行防止ポスター展	高知市少年補導センター
1/8~1/27	明るい選挙啓発作品コンクール	高知県市町村振興課
1/29~2/28	「集まれ!!よさこいCOOL CHOICEチャレンジャー」パネル展	高知市新エネルギー推進課
3/5~3/17	豪雨災害からの復興を目指して	中四国農政局
3/19~3/31	木育・森づくりパネル展	高知県林業環境政策課

② 2階共同楽習スペース（ラーニングcommons）

期間	展示名	団体
7/24~8/19	写真展「昭和51年のオーテピア境界—武吉孝夫氏寄贈写真から—」	オーテピア高知図書館
8/21~8/30	紙とあそぼう作品展	高知県工業振興課
9/11~10/19	JICA青年/シニア海外協力隊募集 写真展	JICA四国
10/20~10/31	「よさこいCOOL×CHOICE」2018写真展	高知市新エネルギー推進課
11/1~11/10	志・とさ学びの日「次世代の『志』」企画展	高知県教育政策課
11/11~11/15	公共建築物パネル展示	高知県建築課
11/17~12/20	世界にみるもうひとつの高知 パネル展	JICA四国
12/22~1/6	薬物乱用防止ポスター・標語コンテスト受賞作品展	高知県医事業務課
1/8~2/14	愛宕中学校の本棚	オーテピア高知図書館 連携：愛宕中学校読書部
2/19~3/3	地場産大賞受賞作品展	高知県産業振興センター
3/5~3/31	高知県短詩型文学賞受賞作品展	高知市民図書館
3/16~3/17	東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグ巡回展示	高知県スポーツ課
3/16~4/26	JICA青年/シニア海外協力隊募集 写真展（斎藤工のバラグアイ写真展）	JICA四国

③ 2階北階段下

期間	展示名	団体
9/11～10/18	JICA青年/シニア海外協力隊募集 写真展	JICA四国
10/30～11/11	動物愛護絵画・ポスター展	高知県食品・衛生課
11/1～12/20	世界にみるもうひとつの高知 パネル展	JICA四国
1/5～2/12	高知商業高校野球部100周年記念パネル展	高知商業高校
2/16～2/28	愛宕中学校の本棚	オーテピア高知図書館
3/7～3/31	学校新聞づくりコンクール入賞作品展示	高知県小中学校課

5 各グループ室・研究個室・視聴覚ブースの利用状況

部屋名	配置場所	利用件数
グループ室2	2階 一般開架スペース北	825件
グループ室3	2階 一般開架スペース東	787件
グループ室1 ※注 事前予約制	2階 一般開架スペース北	313件
グループ室4 ※注 事前予約制	3階 健康・安心・防災スペース内	286件
グループ室5 ※注 事前予約制	3階 ビジネス・科学・産業・農業スペース内	254件
研究個室1・2・3	3階 健康安心防災スペース内	2,502件
研究個室4・5・6	3階 ビジネス科学産業農業スペース内	2,343件
研究個室7・8・9	3階 高知資料コーナー内	2,133件
視聴ブースA (車椅子用)	3階 視聴覚資料コーナー	199件
視聴ブースB (グループ用)		346件
視聴ブースC (個人用)		299件
視聴ブースD (個人用)		394件
視聴ブースE (個人用)		539件
視聴ブースF (個人用)		691件
視聴ブースG (個人用)		894件

※注のない部屋は当日予約制

6 公開書庫・塩見文庫の利用状況 (書庫・塩見文庫の公開は平成30年9月開始)

(単位：人)

	全体		同時利用		塩見文庫のみ		同伴者	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
9月	6	18	4	18	2	1	0	0
10月	11	11	11	11	0	0	0	0
11月	7	24	6	24	1	0	0	0
12月	2	18	2	16	0	2	0	0
1月	2	11	2	11	0	0	0	0
2月	4	22	4	22	0	0	0	0
3月	6	12	6	12	0	0	0	0
計	24	53	21	53	3	1	0	0
	77		74		4		0	

※公開書庫はM3階・3階・M4階。塩見文庫はM3階

※公開書庫・塩見文庫の公開日は、水曜・木曜・金曜(祝日、休館日は除く)

※利用時間は、午前の部が9時30分～12時(受付9時30分～11時30分)、午後の部が13時～16時30分(受付13時～16時)

7 貸し施設（ホール・研修室・集会室）の概要と利用状況

オーテピアには、会議や催し物に利用できるホール、研修室、集会室がある。使用料は室料のみで、設備や備品類は無料で利用できる。

【概要】

室名	面積・座席	設備
ホール	223.06 m ² 120 席 ※机なし200 席	机40、イス200、電動昇降スクリーン(120 型)、天吊型プロジェクター、スピーカ、マイク(有線2本、ワイヤレス2本、タイピン型1台)、マイクスタンド(卓上型2台、床上型2台)、書画カメラ、演壇、演台、花台、映写室、難聴者補聴システム
研修室	141.18 m ² 90 席	机30、イス90、手動昇降スクリーン(100 型)、移動型プロジェクター、スピーカ、マイク(有線1本、ワイヤレス1本、タイピン型1台)、マイクスタンド(卓上型1台、床上型1台)
集会室	115.15 m ² 72 席	机24、イス72 ※ 研修室と同じ備品を装備

【料金】

区分	基本使用料			超過使用料(超過時間1時間ごとに)
	【午前】9～12時	【午後】13～17時	【夜間】17～20時	
ホール	10,440円	13,920円	10,440円	3,480円
研修室	7,170円	9,560円	7,170円	2,390円
集会室	6,480円	8,640円	6,480円	2,160円

※ホール等が利用できるのは、オーテピア高知図書館の開館時間内

開館時間：火～金 9：00～20：00

土日祝 9：00～18：00(7・8月の土曜日は9：00～20：00)

※使用料は【午前】【午後】【夜間】の区分毎の料金

※使用時間の中には、準備及び片付けに要する時間も含む。

【利用率】

室名	ホール			研修室			集会室			平均
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	
貸出区分										
利用率(%)	59.9	75.2	34.8	55.9	76.2	25.8	57.9	74.8	28.8	57.6

※利用率＝利用された貸出区分÷開館日の貸出区分合計。主催事業も含む。貸出は平成30年10月2日の使用から開始した。

※オーテピア高知図書館は平成30年7月24日開館。

※8月23日は台風により15時閉館、貸室事業中止のため集計に含めない。(休館日として計上する。)

※9月4日は台風により15時まで休館、15時～20時開館。夜間の集計数に含む。※9月30日は台風により休館。

8 駐車場の概要と利用状況

【オーテピア専用駐車場の概要】

駐車可能台数	利用料金	利用可能時間
100台 内訳) 平面駐車場40台 機械式駐車場60台	最初の60分まで400円、以降は30分ごとに100円	火～金 8：45～20：15 土日祝 8：45～18：15 (7、8月の土曜日及び祝日が金曜日に当たるときは20：15まで)

※各館のカウンターで割引の手続きをすることにより、施設利用者は最初の60分まで無料。

※周辺の指定民間駐車場を利用した場合も、基本料金の割引が適用される。

【利用状況】

オーテピア専用駐車場		指定民間駐車場	
精算額(収入額：円)	6,871,400円	駐車料金負担額	3,360,840円
出庫台数	60,068台	割引認証台数	13,272台
割引認証台数	58,355台		

X 高知県立図書館

1 県立図書館機能

(1) 市町村図書館への支援

県内の市町村における公立図書館の設置率は、平成31年3月末現在で70.58%となっている。

図書館未設置の町村が多く、県内の読書環境の向上を目的として、物流サービスの充実を図るとともに、移動図書館バスの巡回及び職員の派遣などにより、市町村立図書館等や学校図書館の支援を実施した。

【図書館設置率（平成31年3月31日現在）】

市町村別	自治体数	設置自治体数	設置率
市	11	11	100.00%
町	17	11	64.70%
村	6	2	33.33%
合計	34	24	70.58%

【高知県内公共図書館一覧表（平成31年3月31日現在）】

No	図書館名	郵便番号	所在地	電話番号	FAX番号
1	高知県立図書館 (オーテピア高知図書館)	780-0842	高知市追手筋2丁目1-1	088-872-6005	088-872-6479
2	室戸市立市民図書館	781-7102	室戸市室津2404-5	0887-22-0161	0887-22-0161
3	安芸市民図書館	784-0001	安芸市矢ノ丸3丁目12-29	0887-35-5638	0887-35-5638
4	南国市立図書館	783-0006	南国市篠原1801-5	088-863-0469	088-863-0220
5	香南市香我美図書館	781-5332	香南市香我美町徳王子2220-1	0887-55-0022	0887-55-5737
6	香南市野市図書館	781-5232	香南市野市町西野594	0887-56-3434	0887-56-3435
7	香美市立図書館	782-0031	香美市土佐山田町東本町2-1-20	0887-53-0301	0887-53-0307
8	香美市立図書館香北分館	781-4292	香美市香北町美良布1103-4	0887-59-4550	0887-59-4550
9	香美市立図書館物部分館	781-4401	香美市物部町大栃1390-1	0887-52-9295	
10	高知市立市民図書館 (オーテピア高知図書館)	780-0842	高知市追手筋2丁目1-1	088-823-4946	088-823-9352
11	高知市立旭市民図書館	780-0935	高知市旭町3丁目121	088-872-0322	
12	高知市立潮江市民図書館	780-8010	高知市棧橋通2丁目1-50	088-832-4044	088-832-4049
13	高知市立江ノ口市民図書館	780-0051	高知市愛宕町1丁目10-7	088-873-7600	
14	高知市立下知市民図書館	780-0815	高知市二葉町10-7	088-883-3000	088-883-3021
15	高知市立長浜市民図書館	781-0270	高知市長浜690-5	088-841-2013	
16	高知市立春野市民図書館	781-0304	高知市春野町西分340	088-894-5554	088-894-5523
17	土佐市立市民図書館	781-1101	土佐市高岡町甲2177	088-852-3333	088-852-3484
18	土佐市立市民図書館宇佐分館	781-1161	土佐市宇佐町宇佐888-1	088-856-2837	
19	土佐市立市民図書館戸波分館	781-1134	土佐市家俊1899-1	088-855-0805	
20	須崎市立図書館	785-0013	須崎市西古市町6-15	0889-42-2141	0889-42-2141

No	図書館名	郵便番号	所在地	電話番号	FAX番号
21	四万十市立図書館	787-8501	四万十市中村大橋通4丁目10	0880-35-2923	0880-35-2960
22	四万十市立図書館西土佐分館	787-1601	四万十市西土佐江川崎2445-2	0880-52-1111	0880-52-2888
23	宿毛市立坂本図書館	788-0001	宿毛市中央2丁目7-14	0880-63-2654	0880-63-0155
24	土佐清水市立市民図書館	787-0306	土佐清水市幸町4-19	0880-82-4151	0880-82-4160
25	東洋町立図書館	781-7301	安芸郡東洋町大字野根丙1795	0887-28-1674	0887-28-1674
26	田野町立図書館	781-6410	安芸郡田野町1456-42	0887-38-2511	0887-38-7000
27	芸西村立図書館	781-5701	安芸郡芸西村和食甲1262	0887-33-2959	0887-32-2014
28	土佐町立図書館	781-3521	土佐郡土佐町田井1488-1	0887-82-1800	0887-70-1317
29	いの町立図書館	781-2113	吾川郡いの町元町41	088-850-4360	088-850-4362
30	津野町立図書館かわうそ館	785-0202	高岡郡津野町姫野々433-2	0889-55-3001	0889-55-3555
31	津野町立図書館虎太郎館	785-0501	高岡郡津野町力石2870	0889-62-3555	0889-62-3555
32	越知町立本の森図書館	781-1301	高岡郡越知町越知甲1948	0889-26-2433	0889-26-2433
33	日高村立図書館	781-2153	高岡郡日高村本郷192	0889-20-1533	0889-39-1775
34	佐川町立図書館	789-1201	高岡郡佐川町乙21862-1	0889-20-0202	0889-20-0202
35	四万十町立図書館	786-0004	高岡郡四万十町茂串町9-20	0880-22-5000	0880-22-5001
36	四万十町立図書館大正分館	786-0301	高岡郡四万十町大正380	0880-27-1193	0880-27-1194
37	黒潮町立大方図書館	789-1931	幡多郡黒潮町入野6931-3	0880-43-2110	0880-43-0222
38	黒潮町立佐賀図書館	789-1720	幡多郡黒潮町佐賀1080-1	0880-55-3150	0880-31-4010
39	大月町立図書館	789-0302	幡多郡大月町弘見2084	0880-73-0049	0880-73-0049
40	高知こどもの図書館	780-0844	高知市永国寺町6-16	088-820-8250	088-820-8251
41	梶原町立図書館	785-0610	高岡郡梶原町梶原1212-2	0889-65-1900	0889-65-1901

【各図書館等の要望に応じたまとめ貸し（抜粋）】

平成30年度はオーテピア高知図書館開館以後の7月以降、90件・延べ2,539点の資料の貸出しを行った。

団体名	テーマ	貸出期間	冊数
いの町立図書館	ロボットコンテスト、人形のからくりやしかけに関する資料	8/9～9/8	9冊
須崎市立図書館	展示「認知症・アルツハイマー」使用資料	8/24～9/30	15冊
香美市立図書館	生活習慣・健康についての資料。対象：小学3年生 (早ね早おき。好き嫌いをしないなど)	9/1～10/2	16冊
奈半利町民会図書室	くらしの中の和と洋についての資料。対象：小学4年生。衣食住に関するもので、和と洋を比べることができる本	9/2～11/10	25冊
本山さくら図書室	読書週間の企画展示「詩集」使用資料	10/25～11/24	20冊
津野町立図書館かわうそ館	古文書の読み書きの本。「古文書解読講座」参考資料	11/3～1/4	46冊
高知県立嶺北高等学校	防災紙芝居の作成に関する資料。総合授業の取り組みで防災紙芝居を作成する。昔高知県であった災害（地震・津波・豪雨・土砂崩れなど）が分かるもの。	11/7～2/8	11冊
香美市立図書館	はたらく犬（盲導犬や介助犬など）についての資料	11/29～1/5	25冊
四万十町立図書館	『職場体験完全ガイド』26～60巻（職場体験の授業で使用）	12/11～1/17	34冊
四万十町立図書館	『エルサ・ベスコフ』の絵本・資料。エルサ・ベスコフの展示使用資料。	1/8～2/7	27冊
本山さくら図書室	展示「世界の民族衣装と手仕事」使用資料。	3/28～5/15	29冊

【移動図書館市町村別利用状況】（平成30年度）

	図書館		公民館等		小 計		幼保・子ども園		小学校		中学校		その他		小 計		合 計	
	団体数	冊数	団体数	冊数	団体数	冊数	団体数	冊数	団体数	冊数	団体数	冊数	団体数	冊数	団体数	冊数	団体数	冊数
室戸市	1	763			1	763									0	0	1	763
安芸市	1	451			1	451			6	1,406					6	1,406	7	1,857
東洋町	1	296			1	296			2	334					2	334	3	630
奈半利町			1	502	1	502							1	120	1	120	2	622
北川村			1	800	1	800									0	0	1	800
田野町					0	0			1	193					1	193	1	193
馬路村			2	921	2	921	2	170	2	434	2	210			6	814	8	1,735
安田町			2	171	2	171	1	117	1	239					2	356	4	527
芸西村	1	682			1	682									0	0	1	682
香南市	2	1,477	3	1,667	5	3,144									0	0	5	3,144
香美市	3	3,792			3	3,792	3	294	3	594			1	14	7	902	10	4,694
南国市	1	568			1	568									0	0	1	568
大豊町					0	0	2	51	1	339					3	390	3	390
本山町			1	2,016	1	2,016			1	187					1	187	2	2,203
土佐町	1	1,064			1	1,064	1	57							1	57	2	1,121
大川村			1	464	1	464	1	169	1	149	1	50			3	368	4	832
いの町					0	0									0	0	0	0
仁淀川町			3	1,674	3	1,674			1	305					1	305	4	1,979
土佐市	1	1,199			1	1,199									0	0	1	1,199
須崎市	1	800			1	800									0	0	1	800
日高村	1	847	2		3	847									0	0	3	847
佐川町	1	609			1	609	2	180	2	511					4	691	5	1,300
越知町	1	356			1	356	2	146							2	146	3	502
津野町	2	3,956			2	3,956									0	0	2	3,956
梶原町	1	160			1	160			1	140					1	140	2	300
中土佐町			3	1,881	3	1,881	2	330	1	217					3	547	6	2,428
四万十町	2	1,865	1	904	3	2,769	3	201	11	2,094					14	2,295	17	5,064
四万十市					0	0									0	0	0	0
土佐清水市	1	506			1	506									0	0	1	506
宿毛市					0	0									0	0	0	0
黒潮町	2	1,048			2	1,048			5	1,203					5	1,203	7	2,251
三原村			1	410	1	410			1	339	1	142			2	481	3	891
大月町	1	800			1	800									0	0	1	800
計	25	21,239	21	11,410	46	32,649	19	1,715	40	8,684	4	402	2	134	65	10,935	111	43,584

(2) 県立学校図書館等との連携・協力〔再掲〕

本年度から本格的に始めた取組で、県立学校へ団体利用カードと利用案内を送付した。数は少ないもののこれまで全く利用がなかった高校から貸出希望も寄せられている。貸出実績：12校322冊

2 出版事業

中世末から明治初年までの土佐に関する史料を集成した『土佐國群書類従拾遺』（原本は戦災で焼失）を全7巻の予定で翻刻刊行している。

平成30年度は、オーテピア開館準備等のため休刊。第7巻（雑部）は令和元年度に刊行予定。

【出版目録】

▶憲章簿（全7巻 兼松家 編）

書 名	内 容	出版形式	在庫／定価
第1巻	官掟	A 5判 416頁	3,900円
第2巻	里正、浦方、山方ほか	A 5判 562頁	5,500円
第3巻	穀泉、国産、御用銀	A 5判 556頁	3,700円
第4巻	封疆、海禦、海衛	A 5判 558頁	4,000円
第5巻	商人、郷人、寺社	A 5判 582頁	6,200円
第6巻	宣令、租税	A 5判 414頁	4,500円
第7巻	版築、郵駅、租税ほか	A 5判 413頁	4,300円

▶南路志 (全10巻 武藤 致和・平道 編著)

書名	内 容	出版形式	在庫/定価
第1巻	閩国 巻1~8 (巻6は欠本)	A 5判 516頁	無
第2巻	閩国 巻9~18	A 5判 547頁	無
第3巻	閩国 巻19~33	A 5判 643頁	無
第4巻	閩国 巻34~45	A 5判 362頁	無
第5巻	年譜 巻46~59	A 5判 458頁	無
第6巻	年譜 巻60~71	A 5判 463頁	6,900円
第7巻	年譜・付録 巻72~82	A 5判 484頁	7,200円
第8巻	閩国拾遺 巻83~96	A 5判 560頁	8,200円
第9巻	年譜拾遺 巻97~108	A 5判 461頁	7,100円
第10巻	年譜拾遺 巻109~120	A 5判 452頁	6,500円

▶土佐國群書類従 (全13巻 吉村 春峰 編著)

書名	内 容	出版形式	在庫/定価
第1巻	神祇部、法度部 巻1~18	A 5判 364頁	9,300円
第2巻	主家部 巻19~32	A 5判 423頁	9,000円
第3巻	系譜部 巻33~38	A 5判 281頁	6,800円
第4巻	傳記部 巻39~49	A 5判 410頁	9,300円
第5巻	傳記部 巻50~63	A 5判 444頁	11,000円
第6巻	傳記部 巻64~73	A 5判 394頁	9,000円
第7巻	災異部、漂流部 巻74~85	A 5判 387頁	9,000円
第8巻	地理部 巻86~98	A 5判 505頁	11,000円
第9巻	紀行部、歌文部 巻99~117	A 5判 655頁	14,000円
第10巻	詩筆部 巻118~125	A 5判 429頁	10,000円
第11巻	教訓部 巻126~138	A 5判 461頁	10,000円
第12巻	雑 部 巻139~150	A 5判 428頁	10,000円
第13巻	雑 部 巻151~160	A 5判 428頁	10,000円

▶土佐國群書類従拾遺 (全7巻 吉村 春峰 編著)

書名	内 容	出版形式	在庫/定価
第1巻	神祇部 巻1~6 法度部 巻7~11	A 5判 435頁	10,285円
第2巻	法度部 巻12 系譜部 巻18~20 主家部 巻13~17	A 5判 455頁	10,285円
第3巻	傳記部 巻21~24	A 5判 461頁	11,000円
第4巻	傳記部 巻25~33	A 5判 568頁	12,000円
第5巻	傳記部 巻34 地理部 巻36~39 漂流部 巻35	A 5判 485頁	11,000円
第6巻	紀行部 巻40~42 教訓部 巻53 歌文部 巻43~45 釋家部 巻54~58 詩筆部 巻46~52	A 5判 569頁	12,000円
第7巻	雑 部 巻59~70	令和元年度 発刊予定	

3 沿革

高知書籍館時代

明治12年8月 高知公園内懐徳館に高知書籍館（しょじゃくかん）を設置する。本図書館の始まりである。
（蔵書点数35,186点）

高知図書館時代

明治21年10月 書籍館を高知教育会に寄託し、高知図書館と改称する。
29年5月 高知市丸ノ内（現高知城ホール）の場所に高知図書館を新築し、懐徳館から移転する。

高知県立図書館時代

大正5年3月 高知市丸ノ内6番地に高知県立図書館が落成する。
大正天皇御即位の記念事業である。

6年4月 巡回文庫を開設する。
5月 図書の外貸出を開始する。

15年4月 高知県立図書館報第1号を発行する。

昭和5年2月 開設50周年記念式典を挙げる。
9年2月 文部省から高知県中央図書館の指定を受ける。
13年8月 夏季大衆講座を開設する。
14年11月 国民精神総動員文庫を開設する。
15年4月 産報文庫を開設する。
20年7月 戦災のため館舎は焼失し、疎開直前の蔵書13万点は灰燼に帰する。
21年1月 山内家より山内文庫の寄贈を受ける。
8月 海南中学校（現高知小津高等学校）で臨時開館する。
23年7月 全国初の自動車文庫を開設する。
25年6月 高知市丸ノ内3番地に新館落成、開館式を行う。
28年6月 古文書研究会が始まる。
7月 日米センター増築開館する。
30年4月 開架式閲覧方式を始める。
32年3月 長宗我部地検帳の出版を始める（全19点、昭和40年3月完了）。
37年9月 農業文庫を県下の農業指導所に置く。
38年4月 「親子ひととき読書運動」を始める。
40年4月 へき地学校巡回文庫を開設する。
41年1月 長宗我部地検帳の出版に対して、高知県出版文化特別賞を受ける。
43年10月 第1回高知県図書館大会を開催する。
45年3月 農業文庫を本庁（農林部）へ移管する。
46年4月 走るこども図書館（自動車文庫）を開設する。
47年4月 新館建設のため塩見文庫へ一時移転する。
48年6月 古文書等緊急調査事業（川北文書）を昭和48年度文化庁補助事業により実施する。
8月 新館落成式を挙げる。
子ども読書センターが発足する。
10月 全国図書館大会を高知市で開催する。
12月 『皆山集』の出版を始める（全10巻、昭和53年3月完了）。
49年3月 高知県公立図書館長会が発足する。
10月 古文書等緊急調査事業（川北文書）を昭和49年度文化庁補助事業により実施する。
50年7月 全国移動図書館研究集会を高知市で開催する。
12月 身体障害者利用のための施設改造を行う。
51年1月 県下郷土資料総合目録の出版に対して、第20回高知県出版文化賞を受ける。
52年4月 館長の下に次長制を敷く。
6月 高知県立図書館報（『とさみずき』）を復刊する。
53年4月 対面朗読を開始する。
54年2月 『皆山集』の出版に対して、第23回高知県出版文化賞を受ける。
11月 開館100周年記念行事として、功績者及び寄贈者に表彰状及び感謝状を贈呈するとともに、貴重蔵書特別展を開催する。
55年3月 対面朗読室を改造し、視力障害者の誘導路を設置する。
11月 昭和56年度全国公共図書館奉仕部門研究集会を高知市で開催する。
57年1月 『憲章簿』の出版を始める（全7巻、昭和61年12月完了）。

- 昭和59年 5月 高鴨文庫を開設する。
- 62年12月 第16回全国移動図書館研究集会を高知市で開催する。
- 平成2年 4月 工業所有権広報類地方閲覧所を高知県工業技術センターに移管する。
- 6月 『南路志』の出版を始める（全10巻、平成9年度完了）。
- 5年 3月 高知県教育委員会が高知県社会教育委員会に対して「今後の県立図書館の整備・運営のあり方について」を諮問する。
- 6年 3月 高知県社会教育委員会が、同上の諮問に対する答申を行う。
- 11月 日曜開館を開始する。
- 7年 3月 「新高知県立図書館整備構想」を高知県教育委員会が発表する。
- 8年 9月 資料の書誌情報のデータ化作業を開始する。
- 11月 第28回児童に対する図書館奉仕全国研究集会並びに平成8年度日本図書館協会公共図書館部会児童図書館分科会委員会を高知市で開催する。
- 9年 9月 子ども読書室の開館時間を午前9時から午後5時までとする。
- 10年 2月 『南路志』の出版に対して、第42回高知県出版文化賞特別賞を受ける。
- 12月 『土佐國群書類従』の出版を始める（全13巻、平成22年完了）。
- 11年 3月 北側玄関の自動ドア化と車いす進入斜路の拡幅を行う。
- 12年 1月 1階に移動式書架を設置する。
- 4月 図書館情報システムの運用を開始する。
館内組織を総務課、資料課、利用サービス課、普及協力課の4課制に改正する。
- 7月 ホームページを開設する。
- 12月 1階に移動式書架を追加設置する。
- 13年 4月 国立国会図書館総合目録ネットワークに参加する。
- 14年 3月 図書館情報ネットワークシステムを設置する。
- 15年 8月 「塩見文庫」の公開を始める。
- 16年 2月 高知県視聴覚ライブラリーを高知市大原町の高知県教育センター分館へ移転する。
- 18年 4月 2階西閲覧室をジョブ・コーナーとして整備する。
- 19年 4月 総務課を廃止し、4課制から3グループ制に改正する（情報資料課を情報資料グループ、利用サービス課を利用サービスグループ、普及協力課を普及協力グループに改正）。
IT環境の充実のため、公衆無線LANを2階ジョブ・コーナーに設置する。
- 5月 高知大学総合情報センター（図書館）と相互協力に関する協定を締結する。
- 20年 1月 移動図書館バスの車体への広告主の募集を開始する。
- 3月 図書館情報システムを更新する。
- 4月 組織をグループ制からチーフ制に改正する。（支援協力担当チーフ、情報資料担当チーフ、利用サービス担当チーフを置く。）
広告掲載の移動図書館バスの運行を開始する。
宅配貸出（障がい者）サービスを開始する。
- 7月 高知県モロロジー協議会青年クラブ連絡会から児童書39点の寄贈を受ける。
- 9月 山本貴金属地金（株）のふるさと納税により、プログラミングやウェブ・デザインの図書を中心とした「ヤマキン・ライブラリー」をジョブ・コーナー内に開設する。
- 21年 3月 国際ソロブチミストよさこい高知から児童書130点の寄贈を受ける。
- 4月 坂本龍馬研究者・作家であった故宮地佐一郎氏の旧蔵書を収めた「宮地佐一郎文庫」を公開する。
移動図書館バス運行を委託する。
- 8月 「高知県の図書館行政のあり方」を提言する。
- 10月 高知県モロロジー協議会青年クラブ連絡会から児童書161点の寄贈を受ける。
- 12月 山本貴金属地金（株）のふるさと納税により、図書405点を購入する。
- 22年 3月 高知新聞データベースを導入する。
1階書庫（No.8）を移動式書架に改修する。
高知工科大学附属情報図書館と相互協力に関する協定を締結する。
- 10月 新図書館基本構想検討委員会を設置する。
- 12月 山本貴金属地金（株）のふるさと納税により、図書350点を購入する。
子育て支援図書セットの県内市町村図書館等への貸出しを開始する。
- 23年 1月 子ども読書室に子育て支援図書コーナーを設置する。
- 3月 新図書館（高知県立図書館、高知市民図書館本館）基本構想が、高知県教育委員会において決定される。
- 4月 新図書館整備課を設置する。利用サービス担当チーフ及び司書1名を新図書館整備課の兼務職員とする。
サピエ図書館会員となる。
- 6月 旧大柝高等学校（香美市）に外部書庫を設ける。
土佐料理研究家・宮川逸雄氏ご遺族からの寄付により、日本の食文化に関する本を購入。

- 平成23年 7月 新図書館等複合施設整備基本計画が、高知県教育委員会において策定される。
高知学園短期大学図書館と相互協力に関する協定を締結する。
倉庫3に空調設備を設け、マイクロフィルムを移転、保管する。
- 12月 山本貴金属地金(株)のふるさと納税により、図書467点を購入する。
- 24年 2月 『土佐國群書類従』の出版に対して第56回高知県出版文化賞特別賞を受ける。
- 3月 新図書館等複合施設基本設計が完了する。
『土佐國群書類従拾遺』の出版を始める(全7巻、平成30年度完了予定)。
高知県立大学総合情報センターと相互協力に関する協定を締結する。
高知短期大学総合情報センターと相互協力に関する協定を締結する。
高知県国際交流協会と相互協力に関する協定を締結する。
- 10月 農業データベース「ルーラル電子図書館」の利用を開始する。
- 12月 山本貴金属地金(株)のふるさと納税により、図書425点を購入する。
新図書館情報システム等の基本設計が完了する。
- 25年 5月 毎日新聞記事データベース「毎索」の提供を開始する。
- 7月 高知県立図書館・高知市民図書館共通利用カードの発行を開始する。
- 8月 新図書館等複合施設の実施設計が完了する。
- 11月 LEDでECOになる会からの寄附により図書54点を購入する。
- 12月 山本貴金属地金(株)のふるさと納税により、図書410点を購入する。
- 26年 1月 国立国会図書館の「図書館向けデジタル資料送信サービス」の利用を開始する。
- 3月 LEDでECOになる会からの寄附により図書を132点購入する。
- 7月 新図書館等複合施設の建築工事に着工する。
- 12月 山本貴金属地金(株)のふるさと納税により、図書380点を購入する。
- 27年 4月 組織を改正し、専門企画員(司書育成・サービス推進担当)及び総務企画担当チーフを置く。
- 6月 新図書館の開館に向け、県市合同による新図書館情報システムの暫定稼働を開始する。
- 9月 新図書館等複合施設の名前が「オーテピア」に決定する。
- 12月 山本貴金属地金(株)のふるさと納税により、図書391点を購入する。
- 28年 3月 新図書館(高知県立図書館、高知市民図書館本館)の対外的な一般名称を「オーテピア高知図書館」とする。
- 4月 総務企画担当チーフ及び司書1名を新図書館整備課の兼務職員とする。
新図書館整備課主幹1名を図書館の兼務職員とする。
高知県立図書館協議会と高知市立市民図書館協議会の委員を同一とし、両協議会を原則として同時開催することとする。
- 7月 朝日新聞記事データベース「聞蔵Ⅱビジュアル」、読売新聞記事データベース「ヨミダス歴史館」、市場情報評価ナビ「MieNa(ミーナ)」の提供を開始する。
- 8月 世界の産業、経済、消費者情報を提供する英文データベース「リサーチモニター」、医学・薬学・科学技術文献情報のデータベース「JDreamⅢ」の提供を開始する。
- 10月 企業情報を提供するデータベース「CD・Eyes50」の提供を開始する。
- 12月 山本貴金属地金(株)のふるさと納税により、図書404点を購入する。
機械工業を中心とする経済・産業・企業に関するデータベース「BIコモンズ電子ライブラリ」の提供を開始する。
- 29年 1月 オーテピア高知図書館サービス計画を高知県・高知市で策定する。
- 2月 新図書館等複合施設「オーテピア」のロゴマークを決定する。
旧高知県森林整備公社(高知市)に朝倉書庫を設ける。
- 4月 法情報総合データベース「D1-Law.com」の提供を開始する。
- 5月 マーケティング情報データベース「Mpac」、雑誌記事の索引データベース「ざっさくプラス」「Web OYA-bunko」、医学・歯学・薬学・看護学及び関係分野の論文情報データベース「医中誌Web」、看護に関する文献情報データベース「最新看護索引Web」、ブリタニカ国際大百科事典ほかを収録した「ブリタニカ・オンライン・ジャパン」の提供を開始する。
29年5月時点で提供するデータベースは全19種類となる。
龍溪書舎から図書1,332点の寄贈を受ける。
- 9月 1926年以降に出版された本の情報を収録する「bookplus」、日本最大規模の雑誌・論文情報データベース「magazineplus」、総合人物情報データベース「whoplus」の提供を開始する。
新図書館等複合施設オーテピアのプレウェブサイトを開設する。
- 10月 日本最大級の新聞・雑誌記事データベース「ELNET」の提供を開始する。
- 12月 YAMAKIN(株)のふるさと納税により、図書417点を購入する。
高知県立図書館閉館(12月28日)。同日、閉館セレモニーを実施する。
新図書館等複合施設「オーテピア」竣工。

- 平成30年1月 休館中の対策として、新聞や雑誌の「閲覧コーナー」を1階エントランスに臨時開設（1/9～2/15）する。
- 2月 オーテピアへの図書の移転が、外部書庫（大栃書庫）から始まる。
- 3月 オーテピア4階へ事務室を移転する。
高知ライオンズクラブから図書49点の寄贈を受ける。
- 4月 次長職を廃止し、副館長を置く。
組織を3課制に改正し、総務課長、支援協力・情報資料管理課長、企画調整課長及び企画調整担当チーフを置く。総務企画担当チーフを総務担当チーフに改める。
- 6月 オーテピアWebサイトがオープンする。
- 7月 オーテピア高知図書館、高知みらい科学館、高知声と点字の図書館が開館する（7月24日）。
- 12月 YAMAKIN（株）のふるさと納税により、図書268点を購入する。
- 31年3月 寺尾隆志氏からの寄付金により、県内高等学校分として184点、図書館分として112点の図書を購入する。
立石萬寿男氏からの寄付金により、図書619点を購入する。

4 条例・規則等

（1）高知県立図書館設置条例

（昭和25年11月4日条例第68号）
改正 平成29年10月13日条例第40号

（設置）

第1条 図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、県民の利用に供することにより、県民の暮らしや仕事に役立ち、地域を支える情報拠点として、県民の教育及び文化の発展並びに地域の振興に寄与するため、高知県立図書館(以下「県立図書館」という。)を高知市に設置する。

（休館日等）

第2条 県立図書館の休館日は、次に掲げるとおりとする。ただし、高知県教育委員会(以下「教育委員会」という。)が特に必要があると認めるときは、臨時に休館し、又は臨時に開館することができる。

- (1) 月曜日(その日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)第3条に規定する休日(次条第1項において「休日」という。)に当たるときを除く。)
- (2) 12月29日から翌年の1月4日までの日
- (3) 館内整理日(毎月第3金曜日(8月及びその日が休日に当たる月を除く。))
- (4) 資料特別整理期間(8月中に4日以内で教育委員会が定める日)

（開館時間）

第3条 県立図書館の開館時間は、午前9時から午後8時までとする。ただし、日曜日、土曜日及び休日の開館時間は、午前9時から午後6時までとする。

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会が特に必要があると認めるときは、同項に規定する開館時間を変更することができる。

（損害賠償）

第4条 県立図書館を利用する者は、故意又は過失により県立図書館の資料等を損傷し、又は滅失したときは、これによって生じた損害を知事の認定に基づき賠償しなければならない。

（事務の委託）

第5条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第252条の14第1項の規定により、県立図書館の管理に関する次に掲げる事務を高知市に委託する。

- (1) 施設及び設備の管理に関する事務
- (2) 研修室、集会室、ホール及び駐車場の使用の許可及び使用料の徴収(減免及び還付を含む。)に関する事務
- (3) 行政財産の目的外使用に関する事務
- (4) 専門性を要しない図書館業務に関する事務

（委任）

第6条 この条例に定めるもののほか、県立図書館の管理に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

一部改正〔平成29年条例40号〕

※附則省略

(2) 高知県立図書館の管理運営に関する規則

(昭和52年3月29日教育委員会規則第3号)
改正 平成30年4月3日教育委員会規則第5号

(趣旨)

第1条 この規則は、高知県立図書館(以下「県立図書館」という。)の管理運営に関し必要な事項を定めるものとする。
一部改正〔平成27年教育委員会規則9号・30年5号〕

(県立図書館の利用)

第2条 県立図書館を利用しようとする者(以下「利用者」という。)は、高知県立図書館長(以下「館長」という。)の定める
手続によらなければならない。

(書庫内の資料利用数)

第3条 利用者が県立図書館内(次条において「館内」という。)で同時に利用できる書庫内の資料の数は、図書等(図書、雑誌、新聞、官公報類、古文書等をいう。以下同じ。)にあっては20点以内、その他の資料(視聴覚資料、マイクロフィルム等をいう。以下同じ。)にあっては10点以内(いずれも高知市立市民図書館(以下「市民図書館」という。)の資料の点数を含む。)で館長が定めるものとする。ただし、館長が特に必要があると認めた場合は、この限りでない。

(館内での資料利用場所)

第4条 利用者が館内で資料を利用しようとするときは、館長が定める場所において利用しなければならない。

(館外貸出しを受けることができる個人)

第5条 次の各号のいずれかに該当する個人は、県立図書館の館外への資料の貸出し(以下「館外貸出し」という。)を受けることができる。

(1) 県内に住所又は居所を有する者

(2) 県外に住所を有する者であつて、館長が適当であると認めたもの

(個人登録及び利用カードの交付等)

第6条 資料の館外貸出し等を受けようとする個人は、館長の定めるところにより登録を行い、県立図書館を利用するためのカード(県立図書館及び市民図書館の間で共通して利用できるカードをいう。以下「利用カード」という。)の交付を受けなければならない。

2 前項の登録をするときは、氏名及び住所を証明するに足るものを提示しなければならない。ただし、中学生以下の者については、これを省略することができる。

3 利用カードの有効期間は、交付の日から3年間とする。これを更新するときの期間についても同様とする。

4 利用カードの交付を受けた個人は、利用カードの有効期間が満了し、当該有効期間を更新しないときは、当該利用カードを速やかに返却しなければならない。

(個人への館外貸出点数)

第7条 個人に対して同時に館外貸出しをすることができる資料の数は、図書等にあっては20点以内、その他の資料にあっては10点以内(いずれも市民図書館で館外への貸出しを受ける資料の点数を含む。)で館長が定めるものとする。ただし、館長が特に必要があると認めた場合は、この限りでない。

(個人への館外貸出期間)

第8条 個人に対して館外貸出しをする資料の貸出期間は、次に掲げるとおりとする。ただし、館長が特に必要があると認めた場合は、この限りでない。

(1) 図書等については、14日以内

(2) その他の資料については、館長の定める期間

(館外貸出しを受けることができる団体)

第9条 図書館、県内の公民館、官公署及び学校その他館長が適当であると認めた団体(以下「団体」という。)は、県立図書館の資料の館外貸出しを受けることができる。

(団体登録及び利用カードの交付等)

第10条 資料の館外貸出しを受けようとする団体は、館長の定めるところにより登録を行い、利用カードの交付を受けなければならない。

2 利用カードの有効期間は、交付の日から1年以内とする。これを更新するときの期間についても同様とする。

3 利用カードの交付を受けた団体は、利用カードの有効期間が満了し、当該有効期間を更新しないときは、当該利用カードを速やかに返却しなければならない。

(団体への館外貸出点数)

第11条 団体に対して同時に館外貸出しをすることができる資料の数は、50点以内(市民図書館で館外への貸出しを受ける資料の点数を含む。)とする。ただし、館長が特に必要があると認めた場合は、この限りでない。

(団体への館外貸出期間)

第12条 団体に対して館外貸出しをする資料の貸出期間は、1月以内とする。ただし、館長が特に必要があると認めた場合は、この限りでない。

(館外貸出しの制限)

第13条 次に掲げる資料は、館外貸出しを受けることができない。ただし、館長が特に必要があると認めた場合は、この限りでない。

- (1) 貴重資料及び参考資料
- (2) 郷土資料(貸出し対象資料を除く。)及び寄託資料
- (3) 新聞及び官公報類
- (4) 古文書
- (5) マイクロフィルム
- (6) 前各号に掲げるもののほか、館長が貸出しを不適当と認めたもの
(館外貸出しの停止)

第14条 利用者が、第8条又は第12条の規定にかかわらず、貸出期間を超過した日から6月を超えても資料を返納しない場合は、当該利用者は、新たに資料の館外貸出しを受けることができない。

2 館長は、利用者が市民図書館の資料の館外への貸出しを受けている場合において、当該資料の貸出期間を超過した日から6月を超えても返納していないことが判明したときは、資料の館外貸出しを停止することができる。

(利用カードの紛失及び再交付)

第15条 利用カードの交付を受けた利用者は、当該利用カードを紛失した場合は、速やかにその旨を届け出なければならない。

2 館長は、前項の規定による届出を受理したときは、紛失した利用カードを失効させるとともに、届け出た者の申し出により、利用カードの再交付を行うものとする。

(利用カードの譲渡及び貸与の禁止)

第16条 利用カードは、他人に譲渡し、又は貸与してはならない。ただし、館長が認めた場合は、代理人が貸出しを受けることができる。

(利用カードの失効)

第17条 第14条の規定により資料の館外貸出しを停止された場合又は第5条若しくは第9条の規定に該当しなくなった場合は、その者の利用カードは、その日から効力を失う。この場合において、利用者は、無効になった利用カードを速やかに返却しなければならない。

(自動車文庫)

第18条 県立図書館に自動車文庫を設け、県内の図書館、公民館、官公署、学校その他館長が必要があると認めた団体を定期巡回し、県立図書館の資料を貸し出すことができる。

2 前項の自動車文庫を利用しようとする者は、館長の定める手続によらなければならない。

(自動車文庫の貸出資料数等)

第19条 前条第1項の自動車文庫において同時に貸し出すことができる資料の数は、200点以内とし、貸出期間は、次回の巡回日までとする。ただし、館長が特に必要があると認めた場合は、この限りでない。

(登録内容の変更届)

第20条 利用カードの交付を受けた者及び第18条第1項の自動車文庫を利用する者は、第6条第1項若しくは第10条第1項の規定による登録内容又は第18条第2項の手続の際の内容に変更のあった場合は、速やかに届け出なければならない。

(損傷等の届出)

第21条 利用者は、県立図書館の資料等を損傷し、又は滅失したときは、速やかに館長に届け出なければならない。

2 前項の規定による届出をした者は、館長の指示に従い、現品、相当の代替品その他館長が定める方法をもって弁償しなければならない。

(資料の寄贈等)

第22条 館長は、資料の寄贈及び寄託を受けることができる。

2 県立図書館に、資料を寄贈し、又は寄託しようとする者は、館長の定める手続によらなければならない。

(委任)

第23条 この規則に定めるもののほか、県立図書館の管理運営に関し必要な事項は、館長が定める。

※附則省略

(3) 高知県立図書館利用規程

(平成20年4月1日施行)
平成30年7月24日 一部改正

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この規程は、高知県立図書館の管理運営に関する規則(昭和52年高知県教育委員会規則 第3号。以下「規則」という。)第2条、第10条第1項、第18条第2項、第22条第2項、第23条の規定に基づき、高知県立図書館(以下「県立図書館」という。)の利用等に関し必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

(1) 資料 県立図書館が所蔵する図書、雑誌、新聞、官公報類、古文書、DAISY録音図書等、視聴覚資料(カセットテープ、ビデオテープ、CD-ROM、CD、DVD等)、マイクロフィルム等をいう。

(2) 貴重資料 資料のうち、以下のものをいう。

ア 国又は地方公共団体による文化財指定・登録を受けているもの

イ 第二次世界大戦終戦以前及び終戦後まもない時期の刊行物で、特に保存の必要性の高いもの

ウ 古文書、古記録、書簡、原稿類等の非刊行物の原本又は写本のうち、特に保存の必要性の高いもの

エ その他高知県立図書館長(以下「館長」という。)が必要と認めたもの

(3) 図書等 資料のうち、図書、雑誌、新聞、官公報類、古文書、DAISY録音図書等をいう。

(4) 館内閲覧 個人に対し書庫内の資料の県立図書館内での閲覧を認めることをいう。

(5) インターネット閲覧 県立図書館内に設置した利用者用パソコンで、ウェブサイト又は外部データベースの閲覧を認めることをいう。

(6) 個人貸出し 個人に対し資料の県立図書館外での利用を認めて貸し出すことをいう。

(7) 資料のリクエスト 資料の貸出しの予約又は未所蔵資料の貸出しを希望することをいう。

(8) 団体貸出し 団体に対し図書等の県立図書館外での利用を認めて貸し出すことをいう。

(9) 移動図書館 規則第18条第1項の自動車文庫をいう。

(10) サービスポイント 移動図書館が巡回先において資料の貸出しを行う拠点をいう。

(資料の利用制限)

第3条 資料のうち利用を制限するものは、次に掲げるとおりとする。

(1) 法令の定めるところにより、利用の制限を受ける資料

(2) 人権、プライバシーその他の権利を侵害するおそれがあるため、館長が利用を制限することが適当であると認めた資料

(3) 寄託された資料のうち、寄託者が利用の制限を付した資料

(4) 劣化が著しいため、館長が利用を制限することが適当であると認めた資料

(5) 前各号に掲げるもののほか、館長が利用を制限することが適当であると認めた資料

2 前項の規定による資料の利用の制限に関し必要な事項は、館長が別に定める。

第2章 利用カードの交付

(利用カード)

第4条 規則第6条第1項に定める利用カードの交付を受けようとする個人は、別記第1号様式によるオーテピア高知図書館・高知市民図書館分館分室共通利用カード申込書(以下「利用カード申込書」という。)を提出しなければならない。

2 規則第20条の規定により変更の届出をしようとする者は、当該変更事項を確認することができるものを添えて変更の手続を行わなければならない。ただし、氏名の変更又は住所の変更以外の変更については、当該変更事項を確認することができるものを添えることを省略することができる。

3 規則第6条第2項の規定は、前項の変更の手続について準用する。

(利用カードの利用条件)

第5条 事実を偽って交付を受けた利用カード及び改ざんされた利用カードは利用することができないものとする。

2 利用カード申込書に記載した氏名又は住所に変更が生じているにもかかわらず、前条第2項に規定する変更の手続を行っていない場合は、当該利用カードは利用することができないものとする。

(利用カードの返納等)

第6条 利用カードの有効期間の終了前に返納があった場合は、当該利用カードは返納の時点で失効とする。

2 利用カードの更新は、利用カードを添えて申し出なければならない。

3 規則第6条第2項の規定は、前項の更新の手続について準用する。

(利用カードの紛失等)

第7条 第4条第1項の規定は、利用カードの再交付を受ける場合の手続について準用する。

第3章 館内利用

(閲覧)

第8条 書庫内の資料(貴重資料を除く。)を閲覧しようとする者は、利用者用端末から出力した資料情報又は別記第2号様式による館内閲覧申込書に利用カードを添えて申し込むものとし、閲覧後は当該資料を職員に返却しなければならない。

2 マイクロフィルムを閲覧しようとする者は、別記第3号様式によるマイクロフィルム閲覧申込書に利用カードを添えて職員に提出しなければならない。

3 貴重資料の閲覧を希望する者は、別記第4号様式による貴重資料閲覧承認申請書を館長に提出しなければならない。

4 インターネット閲覧を行おうとする者は、利用カードを職員に提出し、その指示のもとに閲覧するものとする。

5 前各項に掲げるもののほか、マイクロフィルム、貴重資料及びインターネット閲覧等の取扱いに関し必要な事項は、館長が別に定める。

第4章 館外利用

第1節 個人貸出し

(個人貸出しの手続)

第9条 個人貸出しを受けようとする者は、貸出しを受けようとする資料に、利用カードを添えて貸出しの手続を行わなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、個人貸出しを受けようとする者は、自動貸出機を使用して、自ら貸出しの手続を行うことができる。

(借受者の遵守事項)

第10条 個人貸出しを受けた者(以下「借受者」という。)は、貸出しを受けた資料を他人に転貸してはならない。

(返却手続)

第11条 借受者は、来館による返却、簡易書留郵便若しくは宅配事業者による運送を利用した返送、又は県内の市町村立図書館等への返却により、貸出しを受けた資料を返却することができる。

2 前項の簡易書留郵便又は宅配事業者による運送を利用した返送に要する費用は、借受者が負担しなければならない。

(貸出期間の延長)

第12条 借受者は、貸出しを受けた資料について他に貸出し又は閲覧の予約がない場合、1回かつ2週間以内の期間に限り貸出期間の延長を申し込むことができる。

(資料紛失等の手続)

第13条 借受者は、貸出しを受けた資料を紛失し、又は損傷した場合は、速やかに別記第5号様式による紛失・損傷届により館長に届け出るとともに、弁償等についての指示に従わなければならない。

2 規則第14条に規定する館外貸出しの停止は、当該制限に係る紛失又は損傷した資料について、弁償等が履行されたとき又は弁償等の免除の決定を行ったときに解除するものとする。

(返却の遅延に対する措置)

第14条 貸出期間内に貸出しを受けた資料を返却しなかった借受者に対しては、返却の督促を行うものとする。

2 規則第14条に規定する館外貸出しの停止は、当該制限に係る貸出期間を遅延した資料が図書館に返却され、職員が当該資料の状態を正常と確認したときに解除するものとする。

(資料のリクエスト)

第15条 資料をリクエストする場合は、別記第6号様式によるリクエスト(購入・他館借受)申込書の提出又はインターネット等により申込みをしなければならない。

2 資料のリクエストに係る未所蔵資料の取得については、館長が別に定める高知県立図書館資料委員会において決定するものとする。

3 資料のリクエストに係る貸出しの予約又は前項の規定により取得した資料の貸出しのため当該資料を取り置く期間は、当該資料を利用できる状態となったときから10日以内とする。

4 第19条の相互貸借により借り受けた他館資料の貸出しのため当該資料を取り置く期間は、貸出元の館の貸出条件に従うものとする。

5 前各項に定めるもののほか、資料のリクエストの取扱いに関し必要な事項は、館長が別に定める。

第2節 団体貸出し

(団体貸出しに係る利用カード)

第16条 規則第10条に定める利用カードの交付を受けようとする団体は、別記第7号様式によるオーテピア高知図書館・高知市民図書館分館分室共通利用カード申込書(団体用)(以下「利用カード申込書(団体用)」という。)に団体の名称及び所在地を証明するに足りると館長が認めた書類を添えて提出しなければならない。

2 規則第20条により変更の届出をしようとする団体は、当該変更事項を確認することができるものを添えて変更の手続を行わなければならない。

3 規則第6条第2項の規定は、前項の変更の手続について準用する。

(団体貸出しに係る利用カードの利用制限)

第17条 利用カード申込書(団体用)の記載事項に変更が生じているにもかかわらず、前条第2項に規定する変更の手続を行っていない場合は、当該利用カードは利用することができないものとする。

(団体貸出しの手続等)

第18条 団体貸出しを受けようとする団体は、団体貸出しに係る利用カードにより貸出し手続を行わなければならない。

2 第11条及び第13条から第15条までの規定は、団体貸出しの図書等に係る返却手続、資料紛失等の手続、返却の遅延に対する措置及び資料のリクエストについて準用する。

(県内外の図書館等との相互貸借手続等)

第19条 県内外の公共図書館、公民館図書室及び大学図書館等との相互貸借の手続等は、全国公共図書館協議会が定める公共図書館間資料相互貸借指針(平成11年6月23日施行)及び県内外の図書館等と締結する協定に基づくものとする。

第3節 特別貸出し

(特別貸出しの手続)

第20条 規則第13条各号に掲げる資料(以下「特別資料」という。)は、同条ただし書の規定により、館長が特に認めた場合に限り、館外貸出し(以下「特別資料の貸出し」という。)を行うことができる。

2 特別資料の貸出しを受けようとする者は、別記第8号様式による特別資料貸出承認申請書により申請し、館長の承認を受けなければならない。

3 館長は、特別資料の貸出しを承認したときは、特別資料貸出承認書により申請者に対して通知するものとする。

4 特別資料の貸出しに当たっては、以下の条件を付すものとする。

(1) 展示等の利用の際は個人のプライバシー及び人権に配慮すること。

(2) 資料の保全及び保管には万全の措置を講ずること。

(3) 資料の展示に際しては、所蔵館を明示すること。特に資料群に属するものである場合は、その属する資料群名を入れること。

(4) 申請した利用目的以外で使用しないこと。

5 前項の規定により条件を付す場合のほか、特別資料の貸出しに当たって館長が資料の種類等に応じて必要と認めるときは、申請者に対して以下の条件を付すものとする。

(1) 特別資料に対する専門的知識を有する、借受け機関の責任者又は責任者から委任を受けた者による直接の授受であること。

(2) 輸送は、美術梱包によること。

(3) 輸送及び展示の期間中は、保険に加入すること。

5 特別資料の貸出しを受けた者が、特別資料の撮影等を行おうとする場合は、第27条第1項の規定による館長の承認を受けなければならない。

6 前各項に定めるもののほか、特別資料の貸出しに関し必要な事項は、館長が別に定める。

(借用書)

第21条 特別資料の貸出しを受けようとする者は、当該特別資料の受領時に借用書を提出しなければならない。ただし、前条第4項に定める条件を付さないものについては、この限りでない。

2 借用書は、特別資料の返却時に返還するものとする。

(貸出期間)

第22条 特別資料の貸出しの期間は、1週間以内とする。ただし、当該特別資料の貸出しの期間内に当該特別資料について、閲覧その他の必要が生じた場合は、館長は一時的に返却を求めることができる。

2 前項本文の規定にかかわらず、館長が特別の事情があると認めた場合には、別に貸出しの期間を定めることができる。

(費用負担)

第23条 特別資料の輸送及び保険等に要する費用は、貸出しを受けた者が負担しなければならない。

第5章 移動図書館

(移動図書館)

第24条 移動図書館は、自動車が駐車可能であって、館長が適当であると認めたサービスポイントを巡回して、資料の貸出しを行う。

2 サービスポイントは、県内の公共図書館、公民館図書室、小学校、中学校、幼稚園、保育所その他の施設等とする。

3 サービスポイントの設置は、施設等の意向を受けた市町村教育委員会の申込みに基づき館長が決定する。

4 館長は、移動図書館の運営に支障をきたす事情が生じたときは、サービスポイントとの協議のうえサービスポイントを廃止することができる。

5 前各項に定めるもののほか、移動図書館に関し必要な事項は、館長が別に定める。

第6章 資料の複製等

第1節 複製の禁止及び制限

(複製の禁止及び制限)

第25条 複製は、著作権法（昭和45年法律第48号）第31条の規定に基づき行うものとする。ただし、次の各号のいずれかに該当するものは、複製を禁止し、又は制限することができる。

- (1) 複製によって資料に損傷の生じるおそれのあるもの。
 - (2) 図書館が入手したときの条件として複製が制限されているもの。
 - (3) 前2号に掲げるもののほか、館長が複製を不相当であると認めたもの。
- 2 前項に定めるもののほか、資料の複製に関し必要な事項は、館長が別に定める。

第2節 県立図書館設置の複写機による複写

(複写の手続)

第26条 著作権法第31条の規定に基づき、県立図書館に設置する複写機を利用して資料の複写をしようとする者は、別記第9号様式による資料複写申込書を提出しなければならない。

- 2 前項の申込みは、来館、郵便、電話、ファクシミリ等の方法により行うことができる。

第3節 撮影及び掲載等

(撮影等の手続)

第27条 資料の撮影及び全部複写並びにこれらの掲載及び放映をしようとする者は、別記第10号様式による資料撮影・掲載・放映等承認申請書により申請し、館長の承認を受けなければならない。

2 館長は、資料の撮影、掲載又は放映等を承認したときは、資料撮影・掲載・放映等承認書により申請者に対して通知するものとする。

(撮影の条件)

第28条 資料の撮影に際しては、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 資料の取扱いは、損傷のないよう細心の注意を払うこと。
- (2) 撮影したものを申請書に記載した利用目的以外に掲載又は放映する場合は、別に館長の承認を受けること。
- (3) その他県立図書館の職員の指示に従うこと。

(掲載等の条件等)

第29条 掲載及び放映に際しては、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 著作権の問題等の掲載及び放映に関する一切の責任は申請者が負うこと。
 - (2) 個人のプライバシー及び人権に配慮すること。
 - (3) 所蔵館を明示すること。特に資料群に属するものである場合は、その属する資料群名を入れること。
 - (4) 申請した利用目的以外で使用しないこと。
 - (5) 撮影した画像を使って作成した成果物は、その資料を寄贈すること。
- 2 資料の撮影や成果物の寄贈等に係る経費は、全て申請者の負担とする。

第7章 レファレンスサービス

(レファレンスサービス)

第30条 求める情報に関する資料等に基づく回答又は当該資料等の提示を希望する者は、レファレンスサービスを申し込むことができる。

- 2 レファレンスサービスに関し必要な事項は、館長が別に定める。

第8章 資料の寄贈及び寄託

(寄贈)

第31条 県立図書館に資料を寄贈しようとする者は、別記第11号様式による資料寄贈申出書を提出しなければならない。ただし、県立図書館が寄贈を依頼するときはこの限りでない。

- 2 寄贈者から資料を受けたときは、受領書を交付するものとする。
- 3 寄贈を受けた資料の当館所蔵としての受贈の可否は、高知県立図書館資料委員会において決定するものとする。
- 4 寄贈を受けた資料は、前項の決定にかかわらず、寄贈者には返却しないものとする。

(寄託)

第32条 資料を寄託しようとする者は、別記第12号様式による資料寄託申請書により申請し、館長の承認を受けなければならない。

- 2 寄託者から資料を寄託されたときは、資料受託書を交付するものとする。
- 3 寄託に要する費用は、原則として寄託者の負担とする。
- 4 寄託された資料の管理は、県立図書館の所有する資料に準じて行うものとする。ただし、寄託者の承認がある場合を除き、館外での利用ができないものとする。
- 5 寄託された資料が天災その他の不可抗力により損傷し、又は滅失したときは、県立図書館はその賠償の責めを負わないものとする。
- 6 寄託された資料の取扱いに関し必要な事項は、館長が別に定める。

第9章 雑則

(障害者サービス)

第33条 この規程に定めるもののほか、障害者に対するサービスについては、館長が別に定める。

(委任)

第34条 この規程の実施に関し必要な事項は、館長が別に定める。

※附則省略

(4) 高知県立図書館資料収集基本方針

(平成21年4月1日適用)
平成24年3月1日一部改正

高知県立図書館は、県民生活・地域産業・文化の向上に役立つ資料を効果的に収集し、等しく高知県民に図書館サービスを提供するため、次のとおり高知県立図書館資料収集基本方針を定める。

また、高知県立図書館職員は、この基本方針を有効なものとするため、日頃から利用者の声に耳を傾け、世界・日本・地域の情勢を把握し、幅広く資料の収集を行うよう努める。

- 1 「図書館の自由に関する宣言」(日本図書館協会 1979年改訂)を尊重し、高知県民の知る権利の実現に尽力する。
- 2 高知県民が年齢・身体的条件・文化的背景に関わりなく利用できる図書館の蔵書構成とサービスを目指す。そのため、以下の点に留意した資料収集を行なう。

- (1) 乳幼児から高齢者まで幅広い年齢層が利用できる資料を収集する。
- (2) 図書館利用に障害のある県民が利用できる資料を収集する。
- (3) 高知県在住の外国人が利用できる資料を収集する。

3 高知県民が居住する地域に関わりなく図書館サービスを受用するために、高知県内の市町村立図書館・公民館図書室・学校図書館その他地域の情報拠点(以下、「市町村立図書館等」という)を支援及び補完するための資料収集を行う。

- (1) 市町村立図書館等へ協力貸出するための資料を収集する。
- (2) 市町村立図書館等からの参考調査(レファレンス)協力依頼に応えるための参考資料を収集する。
- (3) 市町村立図書館等の職員及びその関係者が図書館サービスに関して研究・調査・学習するための資料を収集する。
- (4) 専門性が高いあるいは高額の理由により、市町村立図書館等では整備するのが困難な資料については、積極的に収集する。

4 全国的な資料の収集分担として、高知県関係資料を整備する。

- (1) 高知県に関して書かれた資料は、網羅的に収集する。
- (2) 高知県出身者、高知県関係者の著作は、網羅的に収集する。
- (3) 高知県内で発行された資料は、網羅的に収集する
- (4) 歴史的な資料の収集に関しては、県内関係機関と協議のうえ効率的に収集する。

5 この基本方針に基づき、「資料収集・選定規準」「資料除籍・保存規準」を別に定める。

6 必要に応じて、館長の下に「資料収集基本方針検討委員会」を設置する。

7 この基本方針の改訂は「資料収集基本方針検討委員会」による。

8 この基本方針は、平成21年4月1日から適用する。

平成24年3月1日一部改正

(5) 高知県立図書館資料収集・選定規準

(平成24年3月1日適用)

1. 目的

高知県立図書館資料収集基本方針に基づき、資料を適切かつ効率的に選定するための規準を以下のとおり定める。

2. 規準を定める資料

A-(1) 一般資料

① 一般図書

全般的な収集規準

1. 各分野の基本的な概説書、講座、叢書、全集を収集する。
2. 入門書、実用書については最新の内容のものから精選する。
3. 高度な専門書、研究書については大学図書館等と連携し収集する。
4. データブックは最新の資料を定期的に収集する。
5. 活字、用紙、レイアウトが適切で、長期間の利用、保存に適した造本のもを収集する。

各級の収集規準

【0類】

007 (情報科学)

情報科学に関する資料は入門書から専門書まで、最新のものを幅広く収集する。

010～020 (図書館 図書)

図書館に関する資料は網羅的に収集する。

図書、出版に関する資料は積極的に収集する。

080 (叢書 全集 選集)

古典から現代のものまで幅広く収集する。

【1類】

100～130 (哲学)

古典から現代まで各派の思想・歴史を解説した研究書、代表的な哲学者の著作を偏りなく収集する。

140～146 (心理学)

各種心理学の基礎的な理論を解説した研究書を中心に収集する。最新の研究については一定の評価を得ているものを収集する。

147～148 (超心理 心霊 易占)

その分野を研究したものの中から収集する。興味本位のもの、論理的裏づけの乏しいものは厳選する。

赤ちゃんの名づけに関するものは精選し定期的に更新する。

150～159 (倫理学 道徳)

基本的な理論に関する研究書を精選する。

人生訓、処世術については厳選する。

160～190 (宗教)

各宗派の教義・歴史を解説した研究書、経典、代表的な宗教家の研究書を偏りなく収集する。

布教・宣伝を目的としたもの、信徒を対象としたものは、研究上、必要な資料を厳選する。

【2類】

210 (日本史)

時代ごとに体系的に収集する。

歴史観、評価が分かれているテーマに関する資料は各論偏りなく収集する。

211～219 (各県の歴史)

四国地方の歴史に関する資料、自治体が発行する都道府県史、市町村史は積極的に収集する。

220～270 (各国の歴史)

主要な国については通史、各時代史を広く収集する。情報の少ない国に関する資料は積極的に収集する。

280 (伝記)

客観的情報をもとに評価、解説したものを広く収集する。

290 (地理 紀行)

四国地方および高知県内自治体の姉妹都市の資料は積極的に収集する。それ以外の地域については、各県の地理・文化に関する最新の情報を知ることのできる資料を中心に収集する。

基本的な観光ガイドブックを収集し、定期的に更新する。個人の体験記、エッセイは厳選する。

世界地図及び日本分県地図を収集し、定期的に更新する。住宅地図は四国の県庁所在地、東京23区、大阪市のものを収集し、定期的に更新する。

【3類】

302 (各国の社会・文化事情)

日本および各国の最新事情の把握、国際理解、文化交流に役立つ資料を広く収集する。情報の少ない国に関する資料は積極的に収集する。

310 (政治)

日本および各国の政治、議会制度、選挙制度、政治史、著名な政治家などに関する研究、解説書を収集する。

318 (地方自治)

地方行政、都市政策に関する資料を積極的に収集する。高知県の政策・施策・事業に注意し、参考となるものを積極的に収集する。

320 (法律)

実績のある出版社のものを中心に収集する。

法令集、判例集、逐条解説書、書式集、法律相談など、理論的なものから実用的なものまで広く収集する。

法律の改正に留意し随時更新する。

324 (民法)

県民生活に関わりの深い財産法・家族法・相続法などについては、入門書、実用書も収集する。

325 (商法)

県民の企業活動・事業に役立つ資料は積極的に収集する。

327 (司法)

訴訟、裁判員制度など県民の司法参加に役立つ実用書は積極的に収集する。

330 (経済)

日本および各国の経済情勢、経済史、経済理論に関する研究、解説書を中心に収集する。

335~338 (企業 経営 貨幣 金融)

県民の経済活動に役立つ資料は実用書も含め積極的に収集する。

349 (地方財政)

地方財政、地方財政政策に関する資料を積極的に収集する。

360 (社会)

361 (社会学)

同和・人権問題に関する資料は積極的に収集する。

364 (社会保障)

県民生活に関わりの深い年金、社会保険について最新の入門書、実用書を収集する。また、実務担当者や支援者の参考となる資料も収集する。

366 (労働)

就職や資格取得の参考になる資料、雇用、就労に関する課題の解決に役立つ資料は積極的に収集する。

369 (社会福祉)

児童、女性、高齢者、障害者の福祉に関する資料は積極的に収集する。

南海地震に備え、防災に役立つ資料は積極的に収集する。

370 (教育)

一般県民から教育関係者まで役立つ資料を幅広く収集する。

学力、不登校など社会的関心の高いテーマに関する資料は積極的に収集する。

受験指南書、学習参考書、受験問題集、客観性に乏しい子育て論は基本的に収集しない。

371 (教育学)

基本的な全集、講座、理論書を収集する。

372 (教育史 事情)

各国の教育政策、教育事情に関する資料を幅広く収集する。

375 (教育課程 学習指導)

学習指導要領は改正に留意し随時更新する。

学力の向上に資するため、教育技術書も信頼のおける発行元のものを中心に広く収集する。

377 (大学 高等・専門教育)

大学、専門学校、通信教育案内は社会人など現役学生以外を対象としたものを中心に基本的なものを収集し、定期的に更新する。

378 (障害者教育)

特別支援教育に関する資料は幅広く収集する。

379 (社会教育)

生涯学習に関する資料は積極的に収集する。

380 (民俗学)

各国の習俗、祭礼、民間信仰、伝説を幅広く収集する。

各国の民族衣装、衣装史、民具、道具、住居に関する図鑑は積極的に収集する。

冠婚葬祭や礼儀作法の実用書については精選する。

【4類】

科学の楽しさを伝えるエッセイ等も積極的に収集する。

410~440/460 (数学 物理学 化学 天文学 生物学)

各分野の基本的な理論に関する入門書、研究書を最新の研究にも留意し収集する。

450 (地球科学)

地球温暖化、地震など社会的課題に関する資料は積極的に収集する。

470~480 (植物学 動物学)

植物、動物の図鑑は積極的に収集する。

490 (医学)

実績のある出版社のものを中心に、科学的根拠に基づいた最新の内容の資料を収集する。

薬や病院のガイドブック、診療のガイドラインなど、治療・闘病に役立つ資料を幅広く収集する。

看護学の基本的な資料を収集する。医師、医学生を対象とした高度に専門的な資料は収集しない。

闘病記は病気の理解に役立つ資料、患者・家族の支えとなる資料、症例が少ない病気に関する資料を広く収集する。

【5類】

500 (技術 工学)

J I Sハンドブックは基本的に全点収集する。各種規格についての解説書を積極的に収集する。

510～520 (土木工学 建築学)

工事の積算資料は最新のものを収集する。
耐震、防災設計に関する資料は幅広く収集する。
環境問題に関する資料は幅広く収集する。

530～580 (各種工学)

和紙、打ち刃物、海洋資源など高知県の技術、産業に関連する資料は積極的に収集する。

590 (家政学)

基本的な事項に関する研究書、解説書を中心に収集する。衣服、料理の実用書については精選する。
家庭衛生については 490 (医学) を補完する資料を精選する。

【6類】

610～660 (農業 園芸 畜産業 林業 水産業)

高知県の地場産業について県民の理解を深める資料を収集する。また従事者に役立つ技術書は積極的に収集する。

670～680 (商業 運輸 交通 観光)

県民の経済活動、地域活性化に役立つ資料は幅広く収集する。

【7類】

700 (美術)

美術全集は地域、時代ごとに体系的に編集されたものを中心に図の画質なども考慮し精選する。
美術展の図録は積極的に収集する。
文化政策、文化財保護に関する資料は積極的に収集する。

710～750 (彫刻 絵画 版画 写真 工芸)

作家・作品研究の基本的な資料、製作技法に関する資料を収集する。
個人の作品集は評価の定まった作者のものを精選する。
漫画は評価の定まったものを中心に精選する。
写真集は時代の風景、世相、風俗などを伝える視点を持ったものを中心に収集する。

760 (音楽)

クラシック、ポピュラーを問わず幅広いジャンルの研究書、解説書を収集する。
音楽史、著名な音楽家の伝記、各楽器の演奏法を収集する。
日本の伝統音楽に関する資料は積極的に収集する。
楽譜は収集しないが、歌集、楽譜集は基本的なものを収集する。
歌手、演奏家のエッセイ、読み物は厳選する。

770 (演劇)

各国の映画史、著名な俳優、監督、演出家、劇作家の伝記、評論を収集する。
日本の伝統芸能に関する資料は積極的に収集する。
俳優のエッセイ、読み物は厳選する。

780 (スポーツ)

各種目に関するルールブック、解説書、技術書等を、初心者向きから上級者向きのものまで幅広く収集する。
選手、監督のエッセイ、読み物は厳選する。

790 (諸芸・娯楽)

日本の伝統的な芸事、娯楽に関する資料は各流派偏りなく、基本的なものを収集する。
一般的な娯楽に関する資料は精選する。

【8類】

810 (日本語)

言語史、理論、文法に関する研究書、ディベート、会話、作文に関する実用書を幅広く収集する。
外国人の日本語学習に役立つ資料は積極的に収集する。
方言に関する資料は、四国地方を中心に積極的に収集する。

820～890 (各国の言語)

各言語の言語史、理論、文法に関する基本的な研究書を収集する。
会話に関する資料は初級から中級レベルのものを中心に収集する。
少数言語に関する資料は積極的に収集する。

【9類】

908 (文学全集)

文学全集は主要なものを網羅的に収集する。新たに出版されるものについては編集、翻訳などに斬新な視点があるものを中心に収集する。

910 (日本文学)

古典から現代文学まで、代表的な文学者についての作家・作品研究、文学史を収集する。

911 (詩歌)

句集、歌集については評価の定まった歌人・俳人のものを精選する。

913～916 (小説 エッセイ 紀行 ルポルタージュ)

文学賞受賞作、評価の定まった作家の作品、書評で紹介された作品を中心に収集する。
社会的に関心の高いテーマに関する作品を収集する。
闘病記については 490 の項による。

918 (全集)

個人全集は物故者、評価の定まった作家を中心に、幅広く収集する。

920～990 (各国の文学)

各国の代表的な文学者の作品、作家・作品研究、文学史を収集する。紹介される機会の少ない国の文学に関する資料は積極的に収集する。

② 外国語図書

県内在留外国人の状況をふまえ、各言語のものを収集する。
日本を紹介した資料及び日本での生活に役立つ資料は積極的に収集する。
各言語のベストセラー・受賞作品や著名な原著作で必要なものを収集する。翻訳された主要な日本文学は積極的に収集する。

③ 参考図書

百科事典、専門分野の事典、年鑑、統計書、データブック、辞書、索引など県民の調査研究、市町村図書館の支援に役立つ資料を体系的、継続的に収集する。

④ 逐次刊行物

【新聞】

全国紙は網羅的に収集する。
地方紙は四国各県の県紙（愛媛新聞、四国新聞、徳島新聞）を収集する。
外国語紙は県内在留外国人の状況をふまえ、英語及びアジア等の言語を中心に収集する。
団体紙は各分野における主要なもの、高知県の産業に関わりの深いものを中心に収集する。

【雑誌】

各分野にわたり専門性、継続性、普及度などを考慮し収集する。
総合誌、文芸誌、県民生活や地域活性化に役立つ法律、情報、ビジネス、産業、図書館などに関する雑誌は積極的に収集する。

⑤ 視聴覚資料

記録的内容、学術・教養的内容、啓蒙、公的機関の作成に係るもの、図書等資料を補完するためのものを収集する。

⑥ 障害者用資料

視覚・聴覚による表現の認識に障害のある利用者（知的・精神・学習・肢体障害を含む）が利用しやすい資料を積極的に収集する。
大活字資料、DAISY、さわる資料など通常の図書に代わる形態のものを収集する。

⑦ 電子資料

CD-ROM・DVD-ROM は、情動的・教育的価値、レファレンスにおける有用性を考慮し、収集する。

⑧ オンラインデータベース

商用データベースは、操作性、コスト、将来性を判断して、レファレンス・コレクションを補完するものを中心に選定する。

⑨ その他資料

上記以外の媒体については、資料価値と利用ニーズを十分見極めた上で収集する。

A-(2) 郷土資料

郷土資料収集の基本となる考え方

高知県に関するあらゆる情報・資料を収集して県民をはじめとする利用者へ供すると同時に、それらの資料の保存につとめ、未来の県民にとっての文化遺産にもなり得る「高知県コレクション」の構築を目指す。

① 郷土の範囲

高知県全域。

② 郷土資料の種類

a 地域内出版物

・高知県内で刊行された出版物。新聞・雑誌・著作物のほか、パンフレット、リーフレット、絵葉書など、あらゆる出版物。
・高知県内で制作されたカセットテープ・CD 等の音声資料およびビデオ・DVD 等の画像・映像資料。

b 地方行政資料

高知県をはじめ県内市町村が作成した広報・業務概要・要覧・報告書等の行政資料。とりわけ高知県の行政資料は網羅的に収集しその保存に力を入れる。

c 地域関係資料

- ・郷土や郷土関連事項について書かれた出版物（郷土を取り扱った文芸作品を含む）。
- ・郷土出身者の著作。
- ・郷土関係者（高知県内の官庁・企業・学校等に勤務している等）の著作。
- ・郷土に関する音声資料および画像・映像資料。

d 自館作成資料

地元新聞の連載記事やコラム、県内の文化、歴史、図書館および文化施設関係ニュース等のスクラップ帳を作成し、保存する。

e 非刊行資料

- ・印刷されていない郷土関係の記録（筆写されたもの、未刊行の記録等）。
- ・郷土の風景・人物等を記録した写真。
- ・近代以前に成立した郷土関係の古文書・古記録

A-（3）児童資料

① 児童書

（基本となる考え方）

- 1 乳幼児から青少年まで幅広い年齢の利用者が、どの年代においても読書の楽しさを体験し、読書習慣を形成できる資料を収集する。
- 2 市町村立図書館等の児童サービスを支援するための資料を収集する。
- 3 小中学校の学習活動を支援するための資料を収集する。
- 4 永く読みつがれて定評のある資料、利用が多い資料等は、適切な数の複本を用意する。

【ノンフィクション】（0～8類）

- ・図版、写真、イラスト等が効果的に使われており、内容が正確でわかりやすい資料を収集する。
- ・最新の情報の収集に努める。
- ・科学的なものの見方や考え方を育てることができるような資料を収集する。

【フィクション】（9類）

- ・子どもの豊かな心と感性を育む資料を収集する。
- ・子どもの発達段階に応じ、読書の楽しさが味わえる資料を収集する。
- ・テーマ、構成が子どもの好奇心をひきつけ、内容が文学性豊かなものを収集する。
- ・古典から現代のものまで幅広く収集する。

【絵本】

- ・子どもの豊かな心と感性を育む絵本を収集する。
- ・絵と文の調和が取れているものを収集する。
- ・製本がしっかりしており、取り扱いが容易なものを収集する。

② 児童図書研究書

（基本となる考え方）

- 1 大人を対象に、子どもの読書を推進するために役立つ資料、児童図書の研究に役立つ資料を収集する。
- 2 市町村立図書館等の児童サービスを支援するための資料を収集する。
 - ・児童図書についての評論や作品研究、作家研究に役立つ資料を収集する。
 - ・子どもの発達や教育、子どもの文化とその周辺の事項に関する資料を収集する。
 - ・児童サービスに関する先進的な取り組み事例を紹介したものを収集する。
 - ・高知県内の小・中学校で採用されている教科書を収集する。

B-(1) 移動図書館用図書

小説・文芸書、趣味・実用書及び絵本・紙芝居などのうち、新刊、話題になったもの、評価の高いもの、市町村からの希望が多いものなどを収集する。

B-(2) その他

児童図書の選書を支援するため、新刊の全点を収集する。

この規準は、平成24年3月1日から適用する

XI 高知市立市民図書館

1 市民図書館機能（高知市全域サービスの拠点） 地域図書館・図書室 平成30年度蔵書統計

区分		分 館						合計
		旭	潮江	長浜	江ノ口	下知	春野	
一般 図書	0類（総記）	300	307	105	369	412	786	2,279
	1類（哲学）	613	668	223	960	563	1,134	4,161
	2類（歴史）	1,381	1,198	545	1,647	1,269	3,077	9,117
	3類（社会科学）	1,344	1,490	672	1,654	1,228	3,705	10,093
	4類（自然科学）	1,092	1,068	577	1,303	1,011	2,298	7,349
	5類（技術）	1,937	2,643	1,152	3,336	2,294	4,007	15,369
	6類（産業）	367	557	270	654	546	1,343	3,737
	7類（芸術）	3,263	4,137	1,817	2,677	3,681	3,845	19,420
	8類（言語）	264	265	125	305	322	710	1,991
	9類（文学）	15,008	13,868	6,217	14,157	16,670	21,209	87,129
	高知県関係	1,122	929	806	1,349	1,539	1,900	7,645
	大活字	188	653	54	78	604	308	1,885
	紙芝居	14	8	2	0	7	8	39
	外国語	12	129	211	24	65	87	528
	その他	10	40	1	0	5	0	56
一般図書小計		26,915	27,960	12,777	28,513	30,216	44,417	170,798
児童 図書	0類（総記）	152	186	98	115	210	315	1,076
	1類（哲学）	170	148	124	153	205	152	952
	2類（歴史）	898	735	521	690	1,083	1,074	5,001
	3類（社会科学）	797	861	671	813	1,178	1,237	5,557
	4類（自然科学）	1,459	1,506	1,263	1,175	1,980	1,879	9,262
	5類（技術）	577	508	321	468	585	614	3,073
	6類（産業）	241	246	158	195	267	421	1,528
	7類（芸術）	740	719	573	772	946	882	4,632
	8類（言語）	266	181	247	244	356	251	1,545
	9類（文学）	9,392	8,676	5,759	9,097	12,464	11,202	56,590
	大活字	0	0	0	0	0	0	0
	紙芝居	431	433	275	320	577	386	2,422
	その他	0	0	2	0	0	0	2
児童図書小計		15,123	14,199	10,012	14,042	19,851	18,413	91,640
図書小計		42,038	42,159	22,789	42,555	50,067	62,830	262,438
雑 誌	一般	535	1,485	582	968	1,737	1,355	6,662
	外国語	0	0	0	0	0	0	0
	児童	47	131	58	12	103	381	732
	高知県関係	260	190	106	256	309	491	1,612
雑誌小計		842	1,806	746	1,236	2,149	2,227	9,006
視 聴 覚	CD	0	0	0	0	0	226	226
	DVD	2	2	2	0	4	196	206
	ブルーレイディスク	0	0	0	0	0	1	1
	ビデオテープ	0	0	0	0	0	550	550
	カセットテープ	0	0	0	0	0	0	0
	その他視聴覚	1	1	1	0	3	132	138
視聴覚小計		3	3	3	0	7	1,105	1,121
総合計		42,883	43,968	23,538	43,791	52,223	66,162	272,565

平成31年3月31日 現在

【分室】

平成31年3月31日 現在

区分	分 室																
	三里	鴨田	初月	一宮	高須	介良	朝倉	秦	五台山	大津	布師田	御豊瀬	浦戸	鏡	土佐山	合計	
一般図書	0類(総記)	105	128	91	65	73	54	108	68	45	83	51	42	31	93	109	1,146
	1類(哲学)	217	215	141	248	128	103	164	121	117	186	88	43	69	118	155	2,113
	2類(歴史)	340	406	248	333	228	261	273	228	231	249	199	188	173	388	386	4,131
	3類(社会科学)	460	857	531	595	592	389	548	490	319	563	248	159	222	374	417	6,764
	4類(自然科学)	428	506	453	465	530	464	440	440	402	434	310	244	216	410	462	6,204
	5類(技術)	956	1,104	849	960	899	715	669	832	718	772	543	664	636	826	1,038	12,181
	6類(産業)	214	240	175	227	291	137	230	216	158	223	130	87	75	225	199	2,827
	7類(芸術)	786	1,560	1,712	1,660	1,334	907	1,258	1,110	639	1,117	752	747	678	923	849	16,032
	8類(言語)	70	87	84	61	71	53	88	47	45	62	40	31	40	46	53	878
	9類(文学)	4,761	4,981	4,056	6,351	4,069	3,288	5,204	4,286	3,928	4,165	2,228	2,413	2,643	3,818	3,416	59,607
	高知県関係	421	566	303	231	269	385	457	348	244	259	254	258	216	252	194	4,657
	大活字	2	40	17	1	9	5	93	1	24	3	1	17	0	107	13	333
	紙芝居	0	13	0	0	0	4	0	15	0	1	0	0	0	0	0	33
	外国語	0	15	1	0	5	19	1	0	0	16	2	0	0	2	41	102
その他	1	4	0	1	1	6	2	2	0	0	0	0	0	0	0	17	
一般図書小計	8,761	10,722	8,661	11,198	8,499	6,790	9,535	8,204	6,870	8,133	4,846	4,893	4,999	7,582	7,332	117,025	
児童図書	0類(総記)	88	79	99	72	60	39	60	65	81	65	36	37	43	89	82	995
	1類(哲学)	56	87	85	72	81	56	89	52	67	70	70	54	53	43	24	959
	2類(歴史)	337	513	384	369	314	340	349	280	287	300	279	204	231	242	213	4,642
	3類(社会科学)	310	438	277	257	284	271	416	303	254	299	235	194	164	305	170	4,177
	4類(自然科学)	815	1,074	895	817	1,079	786	813	722	706	587	752	611	490	807	724	11,678
	5類(技術)	208	324	253	289	271	210	221	233	234	191	198	185	164	237	213	3,431
	6類(産業)	83	138	97	86	75	54	93	72	78	72	54	48	74	91	64	1,179
	7類(芸術)	347	570	415	420	445	331	490	351	375	414	386	353	293	325	295	5,810
	8類(言語)	140	185	125	162	153	130	149	124	150	99	139	119	72	112	90	1,949
	9類(文学)	5,042	7,225	5,500	5,273	4,776	4,948	5,314	5,305	3,765	3,941	4,438	3,409	3,018	3,422	2,891	68,267
	大活字	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	紙芝居	152	235	253	283	281	198	296	255	277	249	254	107	158	197	163	3,358
	その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	児童図書小計	7,579	10,868	8,383	8,100	7,819	7,363	8,290	7,762	6,274	6,287	6,841	5,321	4,760	5,870	4,929	106,446
図書小計	16,340	21,590	17,044	19,298	16,318	14,153	17,825	15,966	13,144	14,420	11,687	10,214	9,759	13,452	12,261	223,471	
雑誌	一般	685	709	305	418	726	677	418	360	620	371	532	459	319	221	388	7,208
	外国語	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	児童	0	8	38	34	0	52	40	88	9	103	0	0	0	0	0	372
	高知県関係	122	41	48	80	61	55	223	110	64	79	35	58	53	49	65	1,143
雑誌小計	807	758	391	532	787	784	681	558	693	553	567	517	372	270	453	8,723	
視聴覚	CD	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	DVD	1	2	2	0	2	2	3	2	1	4	0	1	0	2	0	22
	ブルーレイディスク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ビデオテープ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	カセットテープ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他視聴覚	1	2	2	0	2	1	3	2	1	4	0	1	0	3	0	22
視聴覚小計	2	4	4	0	4	3	6	4	2	8	0	2	0	5	0	44	
総合計	17,149	22,352	17,439	19,830	17,109	14,940	18,512	16,528	13,839	14,981	12,254	10,733	10,131	13,727	12,714	232,238	

2 出版事業

特色ある地域の文化を発信するために、昭和28年から出版事業を行ってきた。市民叢書、市民新書、しみん・シリーズ、人物シリーズ、土佐群書集成等の出版事業は、地方文化を向上させるものとして全国的にも注目され、学会からも高く評価される多くの研究書を出版してきた。現在は、生活綴方の生みの親・小砂丘忠義の功績を顕彰するために設けられた「こども小砂丘賞」の入賞作品を収めた「こども小砂丘賞作品集」を年1回出版している。

平成30年度は、『こども小砂丘賞作品集 43』の出版に加え、オーテピア高知図書館開館を記念して、『近世社会史考(市民叢書16)』(平尾道雄/著)と『土佐藩郷土記録(市民叢書20)』(平尾道雄/編)の復刻版を出版した。

市民叢書

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
1	平尾 道雄 著	高知藩財政史	B 6判 123頁	無
2	平尾 道雄 著	土佐農民一揆史考	B 6判 151頁	無
3	井上 和夫 著	長宗我部掟書の研究	B 6判 635頁	無
4	平尾 道雄 著	土佐藩漁業経済史	B 6判 227頁	無
5	松山 秀美 著	歌人群像	B 6判 390頁	無
6	平尾 道雄 著	土佐藩林業経済史	B 6判 230頁	無
7	外崎 光広 著	植木枝盛家族制度論集	B 6判 469頁	無
8	平尾 道雄 著	土佐藩工業経済史	B 6判 230頁	無
9	土居 重俊 著	土佐言葉	B 6判 400頁	無
10	高橋 信司 著	土佐藩憲政思想成立史	B 6判 354頁	無
11	平尾 道雄 著	土佐藩農業経済史	B 6判 261頁	無
12	平尾 道雄 著	維新経済史の研究	B 6判 218頁	無
13	横川 末吉 著	大忍庄の研究	B 6判 324頁	無
14	平尾 道雄 著	土佐藩商業経済史	B 6判 306頁	無
15	横川 末吉 著	長宗我部地検帳の研究	B 6判 330頁	無
16	入交 好保 著	高知県社会運動史	B 6判 325頁	無
17	平尾 道雄 著	近世社会史考	B 6判 310頁	無
18	外崎 光広 著	植木枝盛婦人解放論集	B 6判 266頁	無
19	外崎 光広 著	明治前期婦人解放論史	B 6判 263頁	無
20	平尾 道雄 著	土佐藩郷土記録	B 6判 279頁	無
21	平尾 道雄 著	増補新版 高知藩財政史	B 6判 160頁	無
22	入交 好脩 著	土佐藩経済史研究	B 6判 318頁	無
23	横川 末吉 著	幕末維新の土佐の社会	B 6判 460頁	無
24	山本 大 著	土佐中世史の研究	B 6判 303頁	無
25	関田 駒吉 著	関田駒吉歴史論文集(上)	A 5判 323頁	3,200円
26	矢野 城樓 著	幕末維新土佐藩・高知藩法制の研究	A 5判 268頁	3,800円
27	関田 駒吉 著	関田駒吉歴史論文集(下)	A 5判 301頁	3,500円
28	高木 啓夫 著	土佐の祭り	A 5判 286頁	3,200円
29	吉村 淑甫 著	海南九人抄	B 6判 397頁	2,500円
30	外崎 光広 著	土佐の自由民権	B 6判 360頁	無
31	森岡 和子 著	高知県幼児保育史	B 6判 236頁	1,700円
32	平尾 道雄 著	近世社会史考(復刻版)	B 6判 310頁	2,000円
33	平尾 道雄 著	土佐藩郷土記録(復刻版)	B 6判 279頁	2,000円

市民新書

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
1	有沢 貞雄 著	高知県の経済	新書版 204頁	無
2	梶原 小治 著	土佐の農業・農村・農民	新書版 218頁	無
3	平尾 道雄 著	立志社と民権運動	新書版 215頁	無
4	桂井 和雄 著	土佐山民俗誌	新書版 272頁	無
5	梶原 小治 著	高知県の農業	新書版 372頁	無
6	外崎 光広 著	家族制度からの解放	新書版 249頁	無
7	平尾・横川・関田・川村共著	高知県の歴史	新書版 253頁	無
8	川島 哲郎 著	高知県の社会	新書版 269頁	無
9	中沢 誠一郎 著	高知市	新書版 241頁	無
10	高知地方史研究会 編	高知県歴史年表	新書版 123頁	無
11	平尾・横川・関田・川村共著	高知県の歴史(新版)	新書版 220頁	無
12	外崎 光広 著	教育政策と家族制度	新書版 203頁	無
13	土居 重俊 著	高知県ことば読本	新書版 244頁	無
14	外崎 光広 著	家庭科教育の理論	新書版 195頁	無
15	和田 和子 著	高知県の食用野生植物	新書版 162頁	無

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
16	岡林 清水 著	高知県文学史	新書版 235頁	無
17	外崎 光広 著	家庭	新書版 190頁	無
18	平尾・横川・関田・川村共著	高知県の歴史(増補・新版)	新書版 231頁	無
19	外崎 光広 著	近代日本の家庭	新書版 190頁	無
20	岡林 清水 著	高知県文学史(改訂新版)	新書版 237頁	無
21	高知地方史研究会 編	高知県歴史年表(増補改訂)	新書版 132頁	無

しみん・シリーズ

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
1	高知県保母の会 著	すべり台の子どもたち	新書版 224頁	無
2	阿部 孝(他) 著	書のない書齋	新書版 205頁	無
3	関 みな子 著	育ちゆくもの	新書版 220頁	無
4	高知大学教育学部附属中学校 研究部 共著	教室の四季	新書版 260頁	無
5	田中 和四郎 著	暮らしの中のしつけ	新書版 215頁	無
6	子どもを守る婦人の集まり 編	泉よどこから	新書版 203頁	無
7	川村 源七 著	困ったときは笑えばえい	新書版 232頁	無
8	藤本 精三 著	太陽と宗教の国	新書版 189頁	無
9	笹原 邦彦 著	生活の中の心理学	新書版 194頁	無
10	川村 源七 著	教育へんろ	新書版 215頁	無
11	吉村 淑甫 著	土佐民俗風土記(山の人々)	新書変型版189頁	無
12	中岡 和夫 著	子どもを伸ばす教育	新書変型版303頁	無
13	内田 八朗 著	教育に生きる	新書変型版214頁	無
14	中岡 和夫 著	続 子どもを伸ばす教育	B 6判 303頁	無
15	川村 源七 著	椀と盃	B 6判 260頁	730円
16	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 1	B 6判 302頁	無
17	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 2	B 6判 180頁	無
18	山本 大 著	近世土佐と民権思想	新書変型版145頁	無
19	中岡 和夫 著	子と母と父の教育(子育ての12章)	B 6判 237頁	無
20	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 3	B 6判 245頁	無
21	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 4	B 6判 261頁	750円
22	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 5	B 6判 316頁	850円
23	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 6	B 6判 334頁	無
24	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 7	B 6判 311頁	無
25	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 8	B 6判 316頁	900円
26	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 9	B 6判 335頁	900円
27	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 10	B 6判 355頁	900円
28	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 11	B 6判 363頁	950円
29	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 12	B 6判 380頁	950円
30	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 13	B 6判 392頁	950円
31	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 14	B 6判 387頁	950円
32	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 15	B 6判 365頁	950円
33	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 16	B 6判 384頁	1,000円
34	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 17	B 6判 432頁	1,000円
35	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 18	B 6判 386頁	1,000円
36	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 19	B 6判 400頁	1,000円
37	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 20	B 6判 403頁	1,000円
38	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 21	B 6判 364頁	1,000円
39	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 22	B 6判 397頁	1,000円
40	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 23	B 6判 377頁	1,000円
41	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 24	B 6判 343頁	1,000円
42	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 25	B 6判 351頁	1,000円
43	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 26	B 6判 348頁	1,000円
44	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 27	B 6判 321頁	1,000円

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
45	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 28	B 6判 295頁	1,000円
46	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 29	B 6判 319頁	1,000円
47	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 30	B 6判 318頁	1,000円
48	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 31	B 6判 296頁	1,000円
49	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 32	B 6判 301頁	無
50	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 33	A 5判 185頁	無
51	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 34	A 5判 221頁	無
52	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 35	A 5判 220頁	無
53	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 36	A 5判 197頁	1,000円
54	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 37	A 5判 191頁	1,000円
55	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 38	A 5判 189頁	1,000円
56	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 39	A 5判 199頁	1,000円
57	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 40	A 5判 186頁	1,000円
58	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 41	A 5判 183頁	1,000円
59	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 42	A 5判 208頁	1,000円
60	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 43	A 5判 206頁	1,000円

人物シリーズ

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
1	木戸 昭平 著	馬場孤蝶	新書変型版279頁	無
2	矢野 城樓 著	中山秀雄	新書変型版241頁	2,000円
3	間宮 尚子 著	今井貞吉	新書変型版295頁	無

土佐群書集成

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
1	楠瀬 大枝 著	番袋乙(抄)	B 5判・袋綴82頁	無
2	奥宮 保馬 著	奥宮保馬剣術修業日記	B 5判・袋綴72頁	無
3	安田 相郎 著	大和巡日記	B 5判・袋綴77頁	無
4	楠瀬 大枝 著	番袋戊(抄)	B 5判・袋綴68頁	無
5	平尾 道雄 著	容堂公遺翰(上)	B 5判・袋綴127頁	無
6	高知地方史研究会 編	安喜郡川北村御改正風土取縮指出帳	B 5判・袋綴132頁	無
7	楠瀬 大枝 著	燧袋一(1巻~5巻)	B 5判・袋綴100頁	無
8	楠瀬 大枝 著	燧袋二(6巻~9巻)	B 5判・袋綴127頁	無
9	平尾 道雄 著	容堂公遺翰(下)	B 5判・袋綴123頁	無
10	広田 孝一 校訂 烏有 老人 著 広田 孝一 校訂	浦島物語(浦島太郎猿力小島物語) 土佐国風俗記	B 5判・袋綴64頁	無
11	楠瀬 大枝 著	断袖帽童謡故事	B 5判・袋綴43頁	無
12	高知地方史研究会 編	前野又三郎惣領 照馬身取扱之覚記録	B 5判・袋綴120頁	無
13	高知地方史研究会 編	浦司要録	B 5判・袋綴184頁	無
14	池川 春水 著	富士日記・奥遊日記	B 5判・袋綴140頁	無
15	林 有造 著	林有造自歴談	B 5判・袋綴88頁	無
16	松野尾 章行 著	土佐国職人絵歌合・土佐国職人絵歌合余考	B 5判・袋綴148頁	無
17	井上 静照 著	真覚寺日記(一)	B 5判・袋綴144頁	無
18	楠瀬 大枝 著	燧袋三(10巻~13巻)	B 5判・袋綴115頁	無
19	高知地方史研究会 編	長崎土佐商會関係文書(長崎奉行所記録)	B 5判・袋綴95頁	無
20	高知地方史研究会 編	土佐藩政録(上)	B 5判・袋綴113頁	無
21	高知地方史研究会 編	土佐藩政録(下)	B 5判・袋綴167頁	無
22	井上 静照 著	真覚寺日記(二)	B 5判・袋綴150頁	無
23	土居 晴夫 編	坂本直寛論文集(上)	B 5判・袋綴126頁	無
24	土居 晴夫 編	坂本直寛論文集(中)	B 5判・袋綴152頁	無
25	土居 晴夫 編	坂本直寛論文集(下)	B 5判・袋綴174頁	無
26	井上 静照 著	真覚寺日記(三)	B 5判・袋綴157頁	無
27	井上 静照 著	真覚寺日記(四)	B 5判・袋綴197頁	無

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
28	広瀬 為興 著	明治10年西南の戦役 土佐拳兵計画の真相	B 5判・袋綴90頁	無
29	井上 静照 著	真覚寺日記(五)	B 5判・袋綴109頁	無
30	井上 静照 著	真覚寺日記(六)	B 5判・袋綴107頁	無
31	楠瀬 大枝 著	燧袋四(14巻~18巻)	B 5判・袋綴137頁	無
32	井上 静照 著	真覚寺日記(七)	B 5判・袋綴102頁	無
33	井上 静照 著	真覚寺日記(八)	B 5判・袋綴105頁	無
34	井上 静照 著	真覚寺日記(九)	B 5判・袋綴86頁	無
35	井上 静照 著	真覚寺日記(十)	B 5判・袋綴104頁	無
36	楠瀬 大枝 著	燧袋 五(19巻~22巻)	B 5判・袋綴91頁	600円
37	楠瀬 大枝 著	燧袋 六(23巻~26巻)	B 5判・袋綴132頁	850円
38	楠瀬 大枝 著	燧袋 七(30巻~33巻)	B 5判・袋綴141頁	900円
39	手島 李隆 著	探箱録	B 5判・袋綴120頁	無
40	楠瀬 大枝 著	燧袋 八(34巻~37巻)	B 5判・袋綴107頁	700円
41	楠瀬 大枝 著	燧袋 九(38巻~41巻)	B 5判・袋綴161頁	1,000円
42	楠瀬 大枝 著	燧袋 十(42巻~45巻)	B 5判・袋綴111頁	700円
43	楠瀬 大枝 著	燧袋 十一(46巻~49巻)	B 5判・袋綴126頁	950円
44	寺石 正路 著	隠見雑日記	B 5判・袋綴131頁	950円
45	楠瀬 大枝 著	燧袋 十二(50巻~52巻)	B 5判・袋綴148頁	無
46	青龍寺文書 毛利家文書 清藤文書	青龍寺要録 棒給営務考積證 宝永大地震の大変記	B 5判・袋綴50頁	無
47	楠瀬 大枝 著	燧袋 十三(56巻~59巻)	B 5判・袋綴128頁	無
48	楠瀬 大枝 著	燧袋 十四(60巻)	B 5判・袋綴122頁	1,200円
49	内田 八朗 編	細木庵常関係文書(上)	B 5判・袋綴100頁	1,200円
50	内田 八朗 編	細木庵常関係文書(中)	B 5判・袋綴118頁	1,300円
51	内田 八朗 編	細木庵常関係文書(下)	B 5判・袋綴129頁	1,300円
52	楠瀬 大枝 著	燧袋 十五(61巻)	B 5判・袋綴124頁	1,300円
53	楠瀬 大枝 著	燧袋 十六(62巻)	B 5判・袋綴96頁	1,300円
54	楠瀬 大枝 著	燧袋 十七(63巻)	B 5判・袋綴51頁	1,300円

特別出版

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
1	久保 佐士美・梶原 子治・ 橋田 龍一郎 共著	水稻二期作の研究	A 5判 395頁	無
2	高知県昭和俳人選集委員会 編	高知県昭和俳人選集	新書版 438頁	無
3	中島 及 著	暗殺の記録—土佐民権運動遺聞—	B 6判 161頁	無
4	前田 松雄 著	木材加工の実際	A 5判 152頁	無
5	若尾瀾水遺稿編集委員会 編	若尾瀾水俳論集—子規の死とその前後—	A 5判 318頁	無
6	甲藤 次郎 著	高知県の地質	A 5判 316頁	無
7	平尾 道雄 著	自由民権の系譜	A 5判 198頁	無
8	外崎 光広 著	高知県婦人運動史	A 5判 302頁	無
9	高知史学会 編	高知地方史研究第1号	A 5判 67頁	無
10	高知市民図書館 編	索引 土佐史談(増補新版)	A 5判 157頁	無
11	高知県人名事典編集委員会 編	高知県人名事典	A 5判 480頁	3,000円
12	生田 靖 著	輸送園芸流通形態史論	A 5判 237頁	1,500円
13	徳弘 勝 著	土佐笑話	B 6判 125頁	無
14	岡林 清水 著	自由民権運動文学の研究	A 5判 280頁	無
15	平尾 道雄 著	安履亭文書 —野中婉の手紙—	A 5判 108頁	無
17	前田 和男 著	土佐古代史の研究	A 5判 194頁	無
16	立志社創立百年記念出版 委員会 編	片岡健吉日記	A 5判 318頁	無
17	前田 和男 著	土佐古代史の研究	A 5判 194頁	無
18	平尾 道雄 著	清水真澄伝	A 5判 127頁	1,000円
19	平尾 道雄 著	歴史の森	B 6判 322頁	1,500円

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
20	平尾 道雄 著	土佐医学史考	A 5判 207頁	無
21	寺石 正路 著	土佐民間科学者伝	A 5判 220頁	(並)1,850円 (上) 無
22	中島 及 著	幸徳秋水漢詩評釈	B 6判 164頁	無
23	間宮 尚子 著	土佐藩の山村構造	A 5判 260頁	無
24	池田 真澄 著	土佐の仏像	B 6判 213頁	1,300円
25	高知県歴史辞典編集委員会 編	高知県歴史辞典	A 5判 859頁	無
26	高知市民図書館 編	索引・土佐史談(改訂増補版)	A 5判 220頁	900円
27	川田維鶴 撰	漂巽紀略	A 5判 221頁	無
28	清水 孝之 著	土佐日記の風土	A 5判 377頁	3,800円
29	吉村 淑甫 著	土佐の神ごと	B 6判 288頁	3,000円
30	矢野 城樓 著	土佐の政所	A 5判 180頁	1,900円
31	伊藤 猛夫 編	四万十川<しぜん・いきもの>	A 5判 359頁	無
32	高橋 正 著	評伝大町桂月	B 6判 309頁	3,300円
33	小関 清明 著	鹿持雅澄研究	B 6判 417頁	4,500円
34	甲藤 勇 著	土佐画人伝	B 6判 350頁	4,500円
35	田辺 寿男 著	海辺—高知の民俗写真1—	B 5判 196頁	3,000円
36	間宮 國夫 著	西原清東研究	B 6判 429頁	4,500円
37	田辺 寿男 著	山間—高知の民俗写真2—	B 5判 209頁	5,500円
38	高知県短詩型文学賞運営委員会 編	高知県短詩型文学賞作品集	A 5判 203頁	1,000円
39	崎村 義郎 著	萱野長知研究	A 5判 421頁	無
40	山田 一郎 著	「藪柑子集」の研究続寺田寅彦覚書	B 6判 351頁	2,400円
41	武市 佐市郎 著	武市佐市郎集 第一巻 歴史編 上	A 5判 325頁	3,500円
42	武市 佐市郎 著	武市佐市郎集 第二巻 歴史編 中	A 5判 342頁	4,000円
43	武市 佐市郎 著	武市佐市郎集 第三巻 歴史編 下	A 5判 452頁	4,500円
44	武市 佐市郎 著	武市佐市郎集 第四巻 歴史資料編	A 5判 342頁	4,200円
45	武市 佐市郎 著	武市佐市郎集 第五巻 風俗事物編	A 5判 348頁	4,000円
46	武市 佐市郎 著	武市佐市郎集 第六巻 考古金石編	A 5判 382頁	4,000円
47	武市 佐市郎 著	武市佐市郎集 第七巻 史跡文化財編	A 5判 382頁	4,200円
48	武市 佐市郎 著	武市佐市郎集 第八巻 書誌名籍編	A 5判 349頁	4,200円
49	武市 佐市郎 著	武市佐市郎集 第九巻 別編(上)	A 5判 798頁	5,800円
50	武市 佐市郎 著	武市佐市郎集 第十巻 別編(下)	A 5判 249頁	3,500円
51	林 英夫 編	土佐戊辰戦争資料集成	A 4判 949頁	9,800円
52	久保田 文次 編	萱野長知・孫文関係史料集	A 5判 749頁	12,500円
53	山田 一郎 著	寺田寅彦の風土	B 6判 314頁	1,800円
54	坂本 保富 著	幕末洋学教育史研究	A 5判 558頁	無
55	土佐藩戊辰戦争研究会・高知市教育委員会 編	高知市民図書館蔵 中城文庫 目録・索引編	A 4判 目録編417頁 索引編100頁	14,000円
56	土佐藩戊辰戦争研究会・高知市教育委員会 編	高知市民図書館蔵 中城文庫 図版・解説編	A 4判 665頁 (DVD付)	28,000円
57	宮地 美彦 著	土佐方言集	A 5判 725頁	10,000円

新土佐史料シリーズ

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
1	吉村 淑甫 編	藤波宮御旅所御神幸記録	A 5判162頁(並)	3,000円
2	森口 幸司 編	土佐藩御役人帳 第一巻	A 5判261頁(並)	3,000円
3	森口 幸司 編	土佐藩御役人帳 第二巻	A 5判197頁(並) A 5判197頁(上)	3,000円 3,800円

史料 平尾文庫

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
1	平尾 道雄 編	土佐維新史料 日記篇一	A 5判変 273頁	2,000円
2	平尾 道雄 編	土佐維新史料 日記篇二	A 5判変形 346頁	2,500円
3	平尾 道雄 編	土佐維新史料 書翰篇一	A 5判変形 290頁	2,700円
4	平尾 道雄 編	土佐維新史料 書翰篇二	A 5判変形 338頁	3,300円
5	平尾 道雄 編	土佐維新史料 書翰篇三	A 5判変形 412頁	2,900円

3 第43回 高知県短詩型文学賞

短歌・俳句を愛した土佐市の森沢瑞さんのご遺族から寄せられた基金により、昭和51年に創設。

★募集締切	平成31年 1月31日				
★発表	平成31年 3月 1日				
★応募作品数	一般の部	【短歌】 41篇	高校生の部	【短歌】 4篇	
		【俳句】 72篇		【俳句】 5篇	
		【川柳】 25篇		【川柳】 8篇	

(第43回 高知県短詩型文学賞 受賞者)
(一般の部)

【短歌】	文学賞・「杣人の四季」	徳 永 逸 夫 氏	須崎市
	佳 作・「梟のごゑ」	窪田詩都子氏	高岡郡四万十町
	佳 作・「海亀」	溝 渕 文 子 氏	四万十市
	佳 作・「夏の日」	藤 原 靖 子 氏	高知市
【俳句】	文学賞・「石路の花」	徳弘賀年子氏	長岡郡大豊町
	佳 作・「枇杷の花」	徳廣由喜子氏	幡多郡黒潮町
	佳 作・「雪女郎」	藤原佳代子氏	高岡郡四万十町
	佳 作・「淀君の胸」	徳 永 逸 夫 氏	須崎市
【川柳】	文学賞・「哀しみの形」	平井美智子氏	大阪市
	佳 作・「ここだけの話」	森 乃 鈴 氏	吾川郡いの町
	佳 作・「時」	楠 瀬 美 香 氏	香美市
	佳 作・「四角い線」	大 野 美 恵 氏	吾川郡仁淀川町

(高校生の部)

【短歌】	入賞・「未来へ」	久保田美優氏	窪川高等学校3年
	佳作・「高知に暮らす私の日常」	森 心 愛 氏	山田高等学校2年
【俳句】	入賞・佳作 該当なし		
【川柳】	入賞・該当なし		
	佳作・「家族」	久保田美優氏	窪川高等学校3年

4 沿革

昭和24年	9月	高知市議会図書室の蔵書を母体に市民図書館が誕生する
	25年 4月	自動車文庫(現・移動図書館)の前身としての貸出文庫を開設する
	26年 4月	自動車文庫(大型)を開設し、機動力をもった図書館となる
	28年 6月	出版事業を開始する
	28年 7月	自動車文庫(小型)を増車し、2台となる
	31年12月	“ユネスコ協同図書館事業”への加入が承認される
	32年 1月	分館“旭市民図書館”を開館する
	36年 6月	分館“潮江市民図書館”を開館する
	38年 7月	分館“長浜市民図書館”を開館する
	39年10月	分館“江ノ口市民図書館”を開館する
	42年12月	図書館本館を改築し、高知点字図書館を併設する
	44年 3月	年間貸出冊数、旧館時代の2.3倍(272,016冊)となる
	45年 4月	本館に「視聴覚ライブラリー」を設置する
	46年 7月	分館“下知市民図書館”を開館する
	46年12月	「高知県人名事典」を刊行、出版図書合計100点となる
昭和47年	3月	年間貸出冊数が高知市人口の2倍を突破(583,502冊)する
	48年 4月	文部省から「図書館サービス網整備方策研究事業」を2か年にわたって委嘱される
	49年 4月	立志社創立百年記念事業を実施する
	51年 2月	「高知県短詩型文学賞」が創設される
	51年 3月	本館に身体障害者のための施設整備を行う
	52年 3月	明治期における高知関係新聞をマイクロフィルム化する
	54年 4月	本館に「土佐近代資料室」を新設する
	55年 3月	「高知県歴史辞典」を刊行する
	4月	旭市民図書館が改築された木村会館へ移転、旭文化センター図書館となる
	56年 1月	潮江市民図書館移転改築、子ども科学図書館を併設する
	57年 3月	年間貸出冊数が100万冊を突破、1,062,873冊となる
	4月	長浜市民図書館が改築された長浜文化センターへ移転、長浜文化センター図書館となる
		在宅の身体障害者(児)への図書の郵送貸出(現・宅配貸出)を開始する
	59年 6月	本館に冷房が完備される
	63年 4月	本館に「自由民権記念館建設準備事務所」を設置する
平成	元年 6月	御豊瀬分室がオープンし、5分館12分室体制が整う
	2年 3月	市制100周年記念施設として「自由民権記念館」が落成する
	4月	自由民権記念館は博物館として市民図書館から独立する
	3年 7月	新館が落成し、本館にエレベーターが設置される
	9年 3月	図書館情報システムが本館と5分館で稼働する
	10年 9月	'98豪雨で大津分室が大被害を受ける
	11年 4月	図書館情報システムが全稼働する
	11月	開館50周年記念事業を実施する
	12年 3月	「土佐藩戊辰戦争資料集成」を刊行する
	6月	高知市新図書館構想検討委員会を設置する
	13年 7月	旭・長浜の両文化センター図書館が“旭市民図書館” “長浜市民図書館”となる
	8月	秦・一宮・五台山・高須・介良・鴨田分室を順次改装する
	14年 3月	県下横断検索システムに参入する
	5月	高知市新図書館構想検討委員会報告書が提出される
	7月	三里・初月分室を改装する
	8月	浦戸ふれあいセンター内に配本所を開設する
	9月	江ノ口市民図書館の基本構想検討委員会を設置する
		高知市保健福祉センターでブックスタート事業が始まる
	15年 3月	新システム(Lics-Web)を導入 4月から稼働する
	4月	高須分室の第二次改装を行う
	16年 3月	新図書館について市民1万人アンケートを実施する
	7月	浦戸分室を開設する
	17年 3月	高知県事業としてのブックスタート事業が終了する
	4月	高知市保健福祉センターで赤ちゃんと絵本出会い事業が開始される
		鏡分室を開設する

	5月	土佐山分室を開設する
	7月	江ノ口市民図書館整備基本計画策定委員会を設置する
	8月	アスベスト浮遊量等の調査のため本館を8日間臨時休館する
18年	3月	高知市子ども読書活動推進計画（第一次）を策定する
	9月	本館子ども室がアスベスト除去工事のため約2か月間休室する
19年	3月	鴨田分室が西部健康福祉センターに移転する
20年	3月	分館“春野市民図書館”を開館する
21年	6月	江ノ口市民図書館が改築された江ノ口コミュニティセンターへ移転する
22年	2月	新システム(Lics-WebⅡ)に更新 3月からインターネット予約を開始する
	6月	移動図書館業務の民間委託を開始する
	10月	新図書館基本構想検討委員会を設置する
23年	3月	新図書館・新点字図書館・科学館基本構想報告書の答申を受ける
	4月	新図書館・新点字図書館・科学館（仮称）基本構想を策定する
		本館に「新図書館建設室」を設置する
23年	7月	新図書館等複合施設整備基本計画を策定する
24年	3月	新図書館等複合施設基本設計が完了する
	6月	高知市以外の居住者または在勤・在学者が利用登録できる地域の範囲指定を撤廃する
平成25年	4月	下知市民図書館が改築された下知コミュニティセンターへ移転する
	7月	県市共通利用カードの発行を開始する
	8月	新図書館等複合施設の実施設計が完了する
26年	7月	新図書館等複合施設の建設工事が始まる
27年	3月	第二次高知市子ども読書活動推進計画を策定する
	6月	県市図書館情報システムを新システム（iLisfiera）に統合する
		移動図書館が大原町事務所へ移転する
	9月	新図書館等複合施設の愛称が『オーテピア』に、併設する科学館の名称が『高知みらい科学館』に決まる
	12月	市民図書館本館が市庁舎建設に伴い閉館し、移転のため3か月間休館する
28年	1月	特設文庫が春野作業所へ移転する
	4月	新図書館等複合施設オーテピアの建設地の西側に、本館が仮設図書館として開館する
	5月	本館（旧館）の解体工事が始まる
29年	1月	オーテピア高知図書館サービス計画を策定する
	2月	新図書館等複合施設オーテピアのロゴマークが決まる
	10月	新図書館等複合施設オーテピアのプレサイトがオープンする
		高知みらい科学館条例を公布する
	11月	オーテピア開館前イベントを開催する （11/4越知町、11/5黒潮町、11/23田野町、11/26高知市、12/3香南市）
	12月	新図書館等複合施設オーテピア整備工事が竣工する
30年	1月	新図書館建設室がオーテピアに移転する
	2月	子ども科学図書館が閉館する
		市民図書館本館事務室が仮設図書館からオーテピアに移転する
	6月	オーテピアWebサイトがオープンする
		仮設図書館が閉館する
	7月	オーテピア高知図書館、高知みらい科学館、高知声と点字の図書館が開館（7/24）

5 条例・規則等

(1) 高知市立市民図書館条例

（昭和24年8月1日条例第49号）
改正 平成29年10月1日条例第59号

（設置）

第1条 図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資し、もつて市民の自主的・自発的な学習活動及び生活や仕事、地域における課題の解決に向けた活動を支援することにより、市民社会の発展に寄与することを目的として、図書館法（昭和25年法律第118号。以下「法」という。）第10条の規定に基づき、高知市立市民図書館（以下「図書館」という。）を設置する。

(位置)

第2条 図書館の位置は、次のとおりとする。

高知市追手筋二丁目1番1号

(分館等の設置)

第3条 図書館に、次のとおり分館を設置する。

名称	位置
旭市民図書館	高知市旭町三丁目121番地
潮江市民図書館	高知市棧橋通二丁目1番50号
江ノ口市民図書館	高知市愛宕町一丁目10番7号
下知市民図書館	高知市二葉町10番7号
長浜市民図書館	高知市長浜690番地5
春野市民図書館	高知市春野町西分340番地

2 前項に定めるもののほか、図書館に分室を設置することができる。

(基準)

第4条 図書館の設置及び運営の基準は、法第7条の2の規定によるものとする。

(奉仕)

第5条 図書館は、法第3条に定める図書館奉仕(以下「図書館奉仕」という。)を行う。

(図書館協議会)

第6条 法第14条第1項の規定に基づき、図書館の運営に関し高知市立市民図書館長(以下「館長」という。)の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関として、高知市立市民図書館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

2 協議会は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から高知市教育委員会(以下「教育委員会」という。)が委嘱する委員10人以内をもつて組織する。

3 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 委員は、再任されることができる。

5 教育委員会は、特別の事情があると認めるときは、委員を解嘱することができる。

6 委員のうち高知県立図書館協議会条例(昭和25年高知県条例第69号)第1条に規定する高知県立図書館協議会(以下「県協議会」という。)の委員に併せて任命されているものに係る報酬及び旅費については、高知市報酬並びに費用弁償条例(昭和22年条例第18号)の規定にかかわらず、協議会の会議が県協議会の会議を兼ねて開催される場合においては、高知県と調整の上、その全部又は一部を支給しないことができる。

7 前各項に規定するもののほか、協議会の組織及び運営に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

(市の出版物の納入)

第7条 市(議会、公民館、学校及びその他の委員会を含む。)において発行する出版物及び資料は、直ちに2部を図書館に納入しなければならない。

2 前項の納入出版物等は、無償とする。

(図書館の管理等)

第8条 教育委員会は、図書館の管理を、地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第3項の規定に基づき教育委員会が指定する者(以下「指定管理者」という。)に行わせることができる。

2 前項の規定に基づき指定管理者に図書館の管理を行わせる場合における当該指定管理者の指定の手続等については、高知市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例(平成17年条例第69号)の定めるところによる。

(指定管理者が行う業務)

第9条 前条第1項の規定に基づき指定管理者が管理を行う場合において、指定管理者は、次に掲げる業務を行うものとする。

(1) 図書館の維持管理に関する業務

(2) 前号に掲げるもののほか、第1条の設置目的を達成するために教育委員会が必要と認める業務

(開館時間等)

第10条 図書館の開館時間は、次のとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更することができる。

施設	曜日等	火曜日から金曜日まで（国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号。以下「祝日法」という。）に規定する休日に当たる場合を除く。）	土曜日・日曜日（祝日法に規定する休日に当たる場合を除く。）	祝日法に規定する休日
図書館（分館及び分室を除く。）		午前9時から午後8時まで	午前9時から午後6時まで	午前9時から午後6時まで
分館		午前10時から午後6時まで	午前10時から午後5時まで	
分室		午後1時から午後5時まで	午前10時から午後5時まで （日曜日にあつては、午後1時まで）	

2 前項の規定にかかわらず、別表第1第2号に掲げる施設の有料供用時間は、午前零時から午後12時までとし、当該施設に入出場できる時間は、教育委員会が別に定める。

（休館日等）

第11条 図書館の休館日は、次のとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、臨時に休館し、又は臨時に開館することができる。

(1) 図書館（分館及び分室を除く。）

ア 月曜日（祝日法に規定する休日に当たる場合を除く。）

イ 館内整理日として毎月（8月を除く。）第3金曜日（祝日法に規定する休日に当たる場合を除く。）

ウ 12月29日から翌年の1月4日までの日

エ 資料特別整理期間として8月中において4日の範囲内で教育委員会が指定する日

(2) 分館及び分室

ア 月曜日

イ 館内整理日として毎月（8月を除く。）第3金曜日

ウ 祝日法に規定する休日

エ 12月29日から翌年の1月4日までの日（ウに掲げる日を除く。）

オ 資料特別整理期間として3月中において4日の範囲内で教育委員会が指定する日（分館に限る。）

2 前項の規定にかかわらず、前条第2項の施設については、教育委員会が別に定める日に当該施設の供用を休止することができる。

（入館料等）

第12条 図書館（別表第1及び別表第2に掲げる施設を除く。）の利用については、入館料及び図書館資料の利用に対する対価を徴収しない。

（使用の許可）

第13条 別表第1又は別表第2に掲げる施設を使用しようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。当該許可を受けた事項を変更しようとするときも、同様とする。

2 教育委員会は、前項の施設の管理上必要と認めるときは、同項の許可に条件を付すことができる。

（使用の制限）

第14条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、前条第1項の施設の使用を制限し、又は使用を許可しない。

(1) 公の秩序を乱し、又は善良な風俗を害するおそれがあると認められるとき。

(2) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団の活動に利用されると認めるとき。

(3) 施設又は設備器具等を損傷するおそれがあると認められるとき。

(4) 前3号に掲げるもののほか、教育委員会が不相当と認めるとき。

（権利の譲渡等の禁止）

第15条 第13条第1項の規定により使用の許可を受けた者（以下「使用者」という。）は、当該許可に伴う権利を譲渡し、又は転貸してはならない。ただし、教育委員会の承認を得たときは、この限りでない。

（使用料）

第16条 使用者は、別表第1及び別表第2に定める額によつて算定した料金を使用料として前納しなければならない。ただし、市長が特別の事由があると認めるときは、当該使用料を後納とすることができる。

(使用料の減免)

第17条 市長は、社会教育事業又は公共的事業のために使用する場合その他特別の事由があると認める場合は、使用料を減額し、又は免除することができる。

(使用料の不還付)

第18条 納付された使用料は、還付しないものとする。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、その全部又は一部を還付することができる。

- (1) 教育委員会の都合によつて使用の許可を取り消したとき。
- (2) 天災その他不可抗力によつて使用することができなくなつたとき。
- (3) 使用の日の前日までに使用の許可の取消し又は変更を申し出て、教育委員会が正当な理由があると認めたとき。

(許可の取消し等)

第19条 教育委員会は、使用者が次の各号のいずれかに該当するときは、許可条件を変更し、若しくは使用を停止し、又は許可を取り消すことができる。

- (1) この条例又はこの条例に基づく教育委員会規則に違反したとき。
 - (2) 第14条各号のいずれかに該当したとき。
 - (3) 許可条件に違反したとき。
 - (4) 前3号に掲げるもののほか、教育委員会が必要と認めたとき。
- 2 前項の場合において、使用者に損害が生じてても、市は、賠償責任を負わない。ただし、同項第4号の規定に基づき同項の処分をした場合であつて、当該処分が教育委員会の都合によるときは、この限りでない。

(設備の制限)

第20条 使用者は、第13条第1項の施設の使用に当たつて特別の設備をし、又は当該施設の設備に変更を加えてはならない。ただし、教育委員会の許可を受けたときは、この限りでない。

- 2 前項ただし書の規定により許可を受けた場合の特別の設備等に要する費用については、当該許可を受けた使用者の負担とする。

(原状回復)

第21条 使用者は、その使用が終わつたとき、又は使用の許可を取り消されたときは、直ちに施設及び設備器具等を原状に回復しなければならない。前条第1項ただし書の規定により特別の設備等の許可を受けた場合も、同様とする。

- 2 使用者が前項に規定する義務を履行しないときは、教育委員会において同項に規定する施設等を原状に回復し、当該原状の回復に要した費用を使用者から徴収するものとする。

(入館の制限及び退館)

第22条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、図書館への入館を拒否し、又は図書館から退館させることができる。

- (1) 他人に迷惑をかけ、又は図書館資料、施設若しくは設備器具等を汚損し、若しくは破損するおそれがあるとき。
- (2) 管理上必要な指示に従わないとき。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、入館させることが適当でない認められるとき。

(損害の賠償等)

第23条 使用者その他図書館を利用した者が、図書館資料又は施設若しくは設備器具等を汚損し、損傷し、又は亡失したときは、教育委員会の指示に従いこれを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。

- 2 市長は、やむを得ない理由があると認めるときは、賠償額を減額し、又は免除することができる。

(委任)

第24条 この条例の施行について必要な事項は、教育委員会規則で定める。

※附則省略

別表第1

図書館(分館及び分室を除く。)

- (1) ホール、研修室及び集会室

区分	基本使用料			超過使用料 (超過時間1時間ごとに)
	午前9時から	午後1時から	午後5時から	
	円	円	円	円
ホール	10,440	13,920	10,440	3,480
研修室	7,170	9,560	7,170	2,390
集会室	6,480	8,640	6,480	2,160

備考

- 1 使用料の算定の対象となる使用時間には、使用のための準備及び後片付けに要する時間を含むものとする。
- 2 超過時間の計算において、1時間未満は1時間とみなす。

(2) 駐車場

区分	使用料（1台につき）
最初の1時間まで	円 400
最初の1時間を超え30分までごとに	100

別表第2

潮江市民図書館

区分/時間	午前9時から正午まで	午後1時から午後5時まで	午後5時から午後9時まで
	円	円	円
大会議室	8,770	11,690	11,690
実習室	3,000	4,010	4,010
研修室	2,650	3,540	3,540
和室	1,360	1,820	1,820

(2) 高知市立市民図書館条例施行規則

(昭和55年12月23日教育委員会規則第16号)
改正 平成30年4月1日教育委員会規則第10号

(目的)

第1条 この規則は、高知市立市民図書館条例（昭和24年条例第49号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(分掌事務)

第2条 高知市立市民図書館（以下「図書館」という。）の分掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 図書館の管理運営に関すること。
- (2) 図書館事業に関すること。
- (3) 図書館協議会に関すること。
- (4) 移動図書館に関すること。
- (5) 分館、分室及び配本所の指導育成に関すること。
- (6) 市史の編集に関すること。
- (7) その他図書館に関すること。

(図書館協議会)

第3条 条例第6条第1項に規定する高知市立市民図書館協議会（以下「協議会」という。）に、会長及び副会長1人を置き、委員の互選によりこれを定める。

- 2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、会長の職務を代理する。
- 4 協議会の会議は、会長が必要に応じて招集し、会長が議長となる。
- 5 協議会の会議は、委員の過半数が出席しなければ、議事を開き、及び議決をすることができない。
- 6 協議会の会議の議事は、出席した委員の過半数をもつて決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 7 協議会の庶務は、図書館・科学館課において処理する。

(使用の願出及び受付)

第4条 条例別表第1第1号又は別表第2に掲げる施設の使用（以下「ホール等の使用」という。）について、高知市教育委員会（以下「教育委員会」という。）の許可を受けようとする者は、第1号様式によるホール等使用願（以下「使用願」という。）に必要事項を記載し、教育委員会に提出しなければならない。

- 2 使用願は、原則として、使用月の2か月前の月の第1日から受け付けるものとする。

(使用の許可)

第5条 ホール等の使用を許可したときは、第2号様式によるホール等使用許可証（以下「許可証」という。）を交付する。

(連続使用)

第6条 連続してホール等の使用をする場合における使用期間は、6日を超えることができない。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、期間を延長することができる。

(利用者の遵守事項)

第7条 図書館を利用する者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 許可証に記載した許可条件に違反しないこと。
- (2) 当該許可に伴う権利を譲渡し、又は転貸しないこと。
- (3) 承諾を受けないで使用目的を変更しないこと。
- (4) 許可を受けないで飲食物その他の物品を販売し、又は陳列しないこと。
- (5) 許可を受けないで火気を使用しないこと。
- (6) 所定の場所以外で喫煙をしないこと。
- (7) 許可を受けないで所定の場所以外で飲食し、又は飲酒しないこと。
- (8) 許可を受けないで壁、柱、とびら等に貼紙、くぎ打等をしないこと。
- (9) 許可を受けないで施設内で広告物等を配布しないこと。
- (10) 使用を終えたときには、速やかに使用した設備器具等を原状に回復すること。
- (11) その他教育委員会の指示する事項

(使用料の減免)

第8条 条例第17条の規定による使用料の減免は、次の各号に定めるところによる。

- (1) 条例別表第1第1号に掲げる施設の使用料について、次のアからオまでに該当する場合は、全額免除とする。
 - ア 図書館、高知県立図書館、高知みらい科学館又は高知声と点字の図書館(以下「オーテピア関係施設」という。)が使用するとき。
 - イ オーテピア関係施設が共催する事業に使用するとき。
 - ウ 高知市若しくは教育委員会又は高知県若しくは高知県教育委員会が主催する事業に使用するとき。
 - エ 高知市若しくは教育委員会又は高知県若しくは高知県教育委員会が共催する事業に使用する場合であつて、教育委員会が必要と認めるとき。
 - オ 国又は地方公共団体が使用する場合であつて、教育委員会が必要と認めるとき。
 - (2) 条例別表第1第2号に掲げる施設については、オーテピア関係施設の利用者に限り、1回当たりの使用につき最初の1時間までの当該使用料を全額免除する。
 - (3) 条例別表第2に掲げる施設(以下「分館」という。)の使用料の減免については、次のアからウまでに定めるところとする。
 - ア 高知市、教育委員会又は分館が主催者である場合は、使用料は全額免除とする。
 - イ 分館の地区住民が、社会教育事業若しくは公共の事業を実施する場合又は社会福祉活動若しくは地域活動を行うために使用する場合にあつては、使用料は全額免除とする。
 - ウ 高知市、教育委員会又は分館が共催し、又は後援する事業に使用する場合であつて、教育委員会が必要と認めるときは、条例別表第2に定める額によつて算定した料金を5割減額して得た額(その額に10円未満の端数が生じたときは、その端数金額を切り捨てる。)を使用料とする。
- 2 前項の規定にかかわらず、教育委員会が特に必要と認めるときは、使用料を減額し、又は免除することができる。

(処務)

第9条 この規則に定めるもののほか、図書館における事務の処理、文書の取扱い及び職員の服務については別に定める。

(委任)

第10条 この規則に定めるもののほか、この規則の施行に関して必要な事項は、別に定める。

※附則、様式省略

(3) 高知市立市民図書館資料管理規則

(昭和42年12月14日教育委員会規則第6号)
改正 平成30年4月1日教育委員会規則第11号

(目的)

第1条 この規則は、高知市物品会計規則(平成8年規則第31号)第54条の規定により、高知市立市民図書館(以下「図書館」という。)における図書館資料(以下「資料」という。)の管理に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(資料の定義)

第2条 資料とは、図書館法(昭和25年法律第118号)第3条の規定による資料をいう。

(資料の管理者)

第3条 資料の購入、検収及び管理は、高知市立市民図書館長(以下「館長」という。)が行う。

(資料の年度区分)

第4条 資料の受入、払出は、会計年度によつて区分し、その所属年度は、現に受入、払出のあつた日の属する年度とする。

(寄贈資料の受入)

第5条 寄贈資料の受入は、館長が行う。

- 2 寄贈資料には、寄贈者の氏名、寄贈年月日を記入してその厚意を表示することができる。
- 3 寄贈に要する経費は、寄贈者の負担とする。ただし、特に必要があると認めるときは、その経費の一部又は全部を市で負担することができる。

(寄託資料の保管)

第6条 図書館は、一般の閲覧その他の目的をもつて資料の保管を受託することができる。

- 2 寄託資料の受入は、館長が行う。
- 3 寄託資料は、一般資料と同様に取扱う。ただし、館外利用については、寄託者の承諾を得て行う。
- 4 寄託資料については、火災、盗難その他避けることができない事由によつて、汚損し、又は滅失することがあつても、図書館は、その責を負わない。

(台帳の記載)

第7条 館長は、資料の受入及び払出に関する台帳を備えて資料の管理を明らかにしなければならない。

- 2 台帳への記載は、その記載原因の発生都度、直ちに行わなければならない。

(台帳記載の省略)

第8条 消耗度の高いもの及び時期性の強いもの並びに雑誌、新聞、パンフレット、リーフレット、ポスター等については、前条の規定にかかわらず、台帳への記載を省略することができる。

(不用資料の廃棄)

第9条 館長は、不用又は破損等により使用不能になつた資料は、適時にこれを廃棄し、常に資料の質的向上を図るものとする。

(資料の亡失)

第10条 館長は、善良な管理の下で、図書館奉仕中に資料が亡失したときは、その事情を調査し、6か月以上経過しても、なお発見できないときは、除籍処分することができる。

(保管責任の免除)

第11条 図書館職員に対しては、故意又は重大な過失によつて資料を亡失し、又は破損したときを除き、資料の亡失、破損に対する責任を免ずることができる。

(報告)

第12条 館長は、毎年度末における図書館資料の管理状況を検査し、その結果を5月31日までに会計管理者及び市長に報告しなければならない。

※附則省略

(4) 高知市立市民図書館資料利用規則

(昭和41年10月10日教育委員会規則第4号)

改正 平成30年4月1日教育委員会規則12号

(目的)

第1条 この規則は、高知市立市民図書館(以下「市民図書館」という。)における図書館資料(以下「資料」という。)の利用に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(貸出資料の範囲)

第2条 貸出しの用に供する資料は、他の図書館奉仕に支障のない範囲で高知市立市民図書館長(以下「館長」という。)が定める。

(資料の利用)

第3条 市民図書館の資料を利用しようとする者(以下「利用者」という。)は、館長の定める手続によらなければならない。

- 2 貴重資料の利用については、館長が別に定める。

(書庫内の資料利用数)

第4条 市民図書館内(以下「館内」という。)で同時に利用できる書庫内の資料の数は、図書等(図書、雑誌等をいう。以下同じ。)においては20点以内、その他の資料(視聴覚資料、マイクロフィルム等をいう。以下同じ。)においては10点以内(いずれも高知県立図書館(以下「県立図書館」という。)の資料の点数を含む。)で館長が定めるものとする。ただし、館長が特に必要と認めた場合はこの限りでない。

(館内での資料利用場所)

第5条 利用者は、館内で資料を利用しようとするときは、館長が定める場所において行わなければならない。

(館外貸出しを受けることができる個人)

第6条 次の各号のいずれかに該当する個人は、資料の市民図書館館外への貸出し(以下「館外貸出し」という。)を受けることができる。

- (1) 本市に住居を有する者
- (2) 本市に学籍又は勤務先を有する小学生以上の者
- (3) 本市に所在する官公署、学校、社会教育団体、会社等で館長が適当と認めた者

2 前項各号のいずれかに該当しない者でも、館長が適当と認めた場合は、図書館奉仕に支障のない範囲で、資料の館外貸出しを受けることができる。

(個人登録及び利用カードの交付)

第7条 資料の貸出し等を受けようとする個人は、館長の定めるところにより登録を行い、市民図書館を利用するためのカード(県立図書館及び市民図書館の間で共通して利用できるカードをいう。以下「利用カード」という。)の交付を受けなければならない。

2 前項の登録をするときは、氏名及び住所を証明するに足るものを提示しなければならない。ただし、中学生以下の者については、これを省略することができる。

3 利用カードの有効期間は、交付の日から3年間とする。これを更新するときの期間についても同様とする。

4 利用カードの交付を受けた個人は、利用カードの有効期間が満了し、当該有効期間を更新しないときは、速やかにこれを返却しなければならない。

(個人への館外貸出点数)

第8条 個人に対して同時に館外貸出しをすることができる資料の数は、図書等においては20点以内、その他の資料においては10点以内(いずれも県立図書館で館外への貸出しを受ける資料の点数を含む。)で館長が定めるものとする。ただし、館長が特に必要と認めた場合はこの限りでない。

(個人への館外貸出期間)

第9条 個人に対して館外貸出しをする資料の貸出期間は、次のとおりとする。ただし、館長が特に必要と認めた場合はこの限りでない。

(1) 図書等については、14日以内

(2) その他の資料については、館長の定めるところによる。

(館外貸出しを受けることができる団体)

第10条 本市に所在する官公署、学校、社会教育団体、会社等で館長が適当と認めた団体(以下「団体」という。)は、資料の館外貸出しを受けることができる。

2 前項の規定に該当しない団体でも、館長が適当と認める場合は、図書館奉仕に支障のない範囲で資料の館外貸出しを受けることができる。

(団体登録及び利用カードの交付)

第11条 資料の館外貸出しを受けようとする団体は、館長の定めるところにより登録を行い、利用カードの交付を受けなければならない。

2 利用カードの有効期限は、交付の日から1年以内とする。これを更新するときの期間についても同様とする。

3 利用カードの交付を受けた団体は、利用カードの有効期間が満了し、当該有効期間を更新しないときは、速やかにこれを返却しなければならない。

(団体への館外貸出点数)

第12条 団体に対して同時に館外貸出しをすることができる資料は図書等のみとし、50点以内(県立図書館で館外への貸出しを受ける図書等の点数を含む。)とする。ただし、館長が特に必要と認めた場合はこの限りでない。

(団体への館外貸出期間)

第13条 団体に対して館外貸出しをする図書等の貸出期間は、1月以内とする。ただし、館長が特に必要と認めた場合はこの限りでない。

(利用カードの紛失及び再交付)

第14条 利用カードの交付を受けた者は、当該利用カードを紛失した場合は、速やかにその旨を届け出なければならない。

2 館長は、前項の規定による届出を受理したときは、紛失した利用カードを失効させるとともに、届け出た者の申し出により、利用カードの再交付を行うものとする。

(利用カードの譲渡及び貸与の禁止)

第15条 利用カードは、他人に譲渡し、又は貸与してはならない。ただし、館長が認めた場合は、代理人が貸出しを受けることができる。

(貸出文庫)

第16条 貸出文庫は、本市の学校、公民館、PTA、読書会、子供会、その他館長が適当と認めた団体に対して資料の貸出しを行うものとする。

2 貸出文庫を利用しようとする団体は、館長の定めるところにより団体責任者が申し込み、館長の許可を得て借り受けるものとする。

3 貸出文庫の利用期間は、館長が定める。

(自動車文庫)

第17条 自動車文庫は、館長が適当と認めた地域、職域等を巡回して資料の貸出し又は閲覧を行うものとする。

2 自動車文庫を利用しようとする者は、館長の定める手続によらなければならない。

3 自動車文庫の資料の返却日は、その資料の貸出しに係る駐車場に次回に自動車文庫が駐車するときとする。

(資料の損害弁償)

第18条 資料を損傷し、又は亡失した者は、館長の指示に従い、指定の資料を代納するか、又は相当の代価を弁償しなければならない。ただし、高知市立市民図書館条例（昭和24年条例第49号）第23条第2項の規定による場合を除く。

2 第7条第4項、第11条第3項、第14条第1項、第15条又は第20条の規定に反して生じた損害についても同様とする。
（資料貸出しの停止）

第19条 利用者が第9条又は第13条の規定にかかわらず、貸出期間を経過した日から6月超えても資料を返納しない場合は、当該利用者は新たに資料の館外貸出しを受けることができない。

2 館長は、利用者が県立図書館の資料の館外への貸出しを受けている場合において、当該資料について貸出期間を経過した日から6月超えても返納していないことが判明したときは、資料の館外貸出しを停止することができる。
（利用カードの失効）

第20条 前条の規定により資料の貸出しを停止された場合又は第6条若しくは第10条の規定に該当しなくなつた場合は、その者の利用カードは、その日から効力を失う。この場合において、利用者は無効になった利用カードを速やかに返却しなければならない。

（登録事項の変更届）

第21条 第7条第1項又は第11条第1項の規定による登録内容若しくは第16条第2項の規定による申込内容若しくは第17条第2項の手続の際の内容に変更のあつた場合には、速やかに届け出でなければならない。

（委任）

第22条 この規則に定めるもののほか、市民図書館の資料利用に関し必要な事項は、館長が定める。

※附則省略

(5) 高知市立市民図書館資料再利用実施要綱

（平成11年5月1日制定）
改正 平成18年4月1日

（目的）

第1条 この要綱は、高知市立市民図書館（以下「図書館」という。）で除籍となった図書館資料のうち再利用可能なものを有効に活用するため、高知市財産条例（昭和39年条例第13号）第5条第5項に基づき市内の公共的施設等に提供することに関し、必要な事項を定めることを目的とする。

（再利用図書館資料）

第2条 再利用図書館資料は、除籍資料及び図書館に寄贈された図書等で図書館で利用しないもののうち再利用可能なものとする。ただし、第三者への譲渡が禁止されているものを除く。

（再利用図書館資料の提供先）

第3条 再利用図書館資料の提供先は、次のとおりとする。

- (1) 高知市が設置する施設。
- (2) 図書館に団体貸出の登録をしている地域文庫及び団体。
- (3) その他高知市立市民図書館長（以下「館長」という。）が特に認めた施設及び団体。

2 前項の規定にかかわらず再利用図書館資料は、必要に応じて、前項に規定するもの以外にも提供することができる。

（再利用図書館資料の提供方法等）

第4条 再利用図書館資料は、図書館が指定する期日、場所において、提供先が選択するものとする。

2 再利用図書館資料は、無償とする。ただし、再利用図書館資料の搬出に要する経費は、提供先の負担とする。

3 再利用図書館資料の提供に当たっては、提出先から受領書を徴するものとする。ただし、第3条第2項の場合は、この限りでない。

（補則）

第5条 この要綱に定めるもののほか、この要綱の実施に関し、必要な事項は、館長が定める。

※附則省略

(6) 高知市民図書館資料収集方針

（平成28年1月1日施行）

高知市立市民図書館は「市民の図書館」を理念として、市民の情報要求に応える資料を収集し、情報の提供を行うことによって、個人の完成と市民社会の発展に貢献し、高知に生きる人々に力と喜びをもたらすことを使命とする。

そのために、高知市立市民図書館は、社会の変化や時代の要請等に柔軟に対応し、住民一人ひとりに寄り添い、課題解決を支援する図書館の実現をめざす。また、高知県の政治・経済・文化の中心地である県都の図書館として地域社会の知的基盤としての役割を担う。

高知市民図書館は、以上の目的を達成するために、次のとおり高知市民図書館資料収集方針を定める。

I 基本方針

- 1 「図書館の自由に関する宣言」を尊重し、次の点に留意して市民の知る自由を保障するために資料収集を行う。
 - (1) 多様な、対立する意見のある問題については、それぞれの観点に立つ資料を幅広く収集する。
 - (2) 著者の思想的、宗教的、党派的立場にとらわれて、その著作を排除することはしない。
 - (3) 図書館員の個人的な関心や好みによって選択をしない。
 - (4) 個人・組織・団体からの圧力や干渉によって収集の自由を放棄したり、紛糾をおそれて自己規制したりしない。
 - (5) みだりに個人のプライバシーを侵す資料、宗教的・政治的に特定の団体の宣伝のみを目的とする資料、商業的利益のみを目的とした資料は、収集の際に留意する。
- 2 市民のさまざまな情報要求に応えることを原則とする。また、地域の実情や社会の要請に十分留意するだけでなく、潜在的な要求や将来を見据えた要求も考慮して収集する。特に現代の社会問題を取り扱った資料は積極的に収集する。
- 3 年齢・身体的条件・文化的背景に関わりなく誰もが利用できるように、多様な形態の資料を幅広く収集する。
- 4 高知県に關係する資料は積極的に収集するとともに、特設文庫・資料、土佐近代文学關係資料については、歴史的貴重資料として適切な管理を行う。
- 5 地域を支える情報拠点をめざし、中央館、地域図書館、地域図書室、移動図書館、子ども科学図書館のそれぞれの役割、機能に応じた資料を収集する。
- 6 高知県立図書館と資料構成の相互補完を図りながら、幅広く収集する。また、高知点字図書館、県内の公共図書館、その他の關係機関等との關係性を考慮し、収集する。

II 資料別収集方針

1 図書

(1) 教養、娯楽、趣味、実用書

日々の市民の暮らしの中から出てくる情報要求を基にしてあらゆる分野における図書を収集する。必要に応じて複本もそろえる。

(2) 専門的図書、参考図書

課題解決を支援する基本的な図書を幅広く収集する。高度に専門的、学術的な図書は、地域の実情など必要に応じて収集する。新学説、改訂版等が出れば更新を図る。

年鑑・年報・統計書・白書などは、総合的なもの、各分野の基本的なもの、主要な団体が発行するものを収集する。

(3) 児童図書

子どもの成長を助けるもの、日々の子どもの要求に応えるもの、成人するまで継続的に読書活動を支援するものを、各年齢層に合わせて豊かに収集する。

(4) 外国語で書かれた資料

多文化サービスの提供を意識し、利用者の要望や在住外国人が利用できる外国語資料を収集する。

(5) バリアフリー資料

年齢・身体的条件に関わらず、あらゆる人が利用できる資料の収集に努める。

2 逐次刊行物

(1) 新聞

主要な全国紙、地元地方紙を中心に、必要に応じて専門紙を収集する。

(2) 雑誌

各分野の主要なもの及び市民の要求・趣向を反映したものを収集する。

(3) その他の逐次刊行物

必要に応じて収集する。

3 高知県関係資料

(1) 高知県に關係する資料を積極的に収集する。

(2) 提供及び保存のため複数収集することを原則とする。

(3) 高知県に關係する歴史的な資料は、他機関と連携しながら保存に努める。

(4) 近代を中心とする高知県の文学に關係する資料を収集する。

4 特設文庫・資料

寄贈者又は元の所蔵者が高知県人であるか、内容が高知県に關係するもので、一般的な提供には適さない貴重なコレクション（資料）を収集する。

5 視聴覚資料

学習、教養、実用に役立つ資料を収集する。また、評価の定まった作品を中心に、多様なジャンルの作品を収集する。バリアフリー資料については、留意して収集する。

6 その他

メディアの進展に照らして、適切な資料を検討して収集する。また、必要に応じて、データベース、デジタル資料、インターネットなどの情報資源の提供に努める。

Ⅲ 館別収集方針

1 中央館

中央館は、市民図書館の総合資料センターとして地域図書館、地域図書室、移動図書館を補完し、課題解決支援の中核となるよう、各分野の資料を体系的に収集した蔵書構成をめざす。

2 地域図書館・地域図書室

地域図書館・地域図書室は、地域の資料センターとしての特色を生かし、地域住民の要求に応えるような資料を収集する。

3 移動図書館

近くに図書館施設のない住民へのサービス提供を目的とし、教養、娯楽、趣味、実用書、児童図書、高知県関係資料など貸出し用の図書を収集する。

4 子ども科学図書館

自然を豊かに捉え、科学的な目を養うための学習の基地として、科学に関する図書や雑誌等を充実させ、各種標本など博物的資料も必要に応じ収集する。

附 則

1 この資料収集方針は、平成28年1月1日から施行する。

2 高知市民図書館資料収集方針（1992年3月28日）は、廃止する。

(7) 高知市民図書館資料収集基準

(平成28年1月1日施行)

高知市民図書館資料収集方針に基づき、高知市民図書館の資料を選定し、収集するに当たっての具体的な基準を以下のとおり定めるものとする。

第1章 資料選定の実務

I はじめに

資料を選定するに当たっては、「高知市民図書館資料収集方針」を基本とする。

II 選定資料の範囲

選定の対象とするのは、次の資料とする。

1 図書

- (1) 一般図書（教養、娯楽、趣味、実用書、専門的図書）
- (2) 参考図書
- (3) 児童図書
- (4) マンガ
- (5) 外国語で書かれた資料
- (6) バリアフリー資料

2 逐次刊行物

- (1) 新聞
- (2) 雑誌

3 高知県関係資料

4 視聴覚資料

5 その他

Ⅲ 資料の収集方法

資料の収集は、購入又は寄贈によるものとし、以下のことに留意する。

1 購入資料

市民のあらゆる情報要求に応えるために、以下のことに留意して資料を選定する。

- (1) 各現場の職員が実態に即した選定を行う。
- (2) リクエストには収集方針に照らして可能な範囲で応える。
- (3) 高額な資料については、館内職員で構成する図書選定委員会に図り、購入決定する。また、高知県立図書館等と協議しながら資料分担を図っていく。

2 受贈資料

一般購入資料の収集方針、選定基準に準ずるものとする。

- (1) 一般資料の受贈は、本館・分館・分室など館別収集方針に沿って選定する。
- (2) 個人の出版物については、資料的価値や利用予測などを考慮して、個々に判断する。
- (3) 官公庁、各種団体には定期的に寄贈依頼を行う。特に逐次刊行物の欠号のないように注意する。

IV 資料の更新、書庫入れ基準

1 基本的な考え

- (1) 開架資料は新鮮さを保つために、収容冊数、増加冊数を考慮しながら常時行うことを心がける。
- (2) 書庫入れすることによって蔵書構成にバランスを欠くことのないよう適時その主題の補充に努める。
- (3) 類書のない基本資料で、今後も利用が予測されるものについては買い替える。買替えのできないものは、製本をする。ただし、内容の新しさ、経済性を考慮する。

2 更新、書庫入れの対象資料

- (1) 形態上使用に堪えない資料
 - ア 破損（切り取り、壊れなど）したもの
 - イ 汚損（汚い、書き込みなど）したもの
- (2) 利用価値が下がった資料
 - ア 定期的に刊行される資料で最新刊以前のもの（年鑑、白書など）
 - イ 出版年が古く利用の少ない資料
- (3) 上記を備えた複本

V 不用資料及び除籍資料、移籍資料決定の基準

市民の情報要求に応えるため、高知市民図書館が所蔵する資料を常に新鮮で有効な状態に維持・整備するとともに、資料の円滑な更新を行うための除籍に関する必要な事項を次のとおり定める。

1 基本的な考え

- (1) 事象の変化により資料的価値が著しく減少した資料を除籍することにより、書架の有効利用を図り、常に質の高い新鮮な資料構成の維持に努める。
- (2) 長期間にわたり所在が確認できない資料を除籍することにより、現存する資料を正確に把握するとともに、必要な資料の補充を行い、適正な資料構成の維持に努める。
- (3) 蔵書構成を考慮し、資料の移籍等によって資料の有効活用を図る。

2 除籍基準

除籍の対象資料は次のとおりとする。

- (1) 亡失によるもの
 - ア 災害及び不慮の事故によるもの
 - イ 現品弁償不能及び回収不能となったもの
 - ウ 蔵書点検等において所在不明となり調査してなお2年以上不明のもの
- (2) 汚損、破損によるもの
汚損、破損の程度が甚だしいもの。ただし、修理製本可能なものは除く。
- (3) 資料の更新によるもの
 - ア 分館・分室・移動図書館の資料は、受け入れ後7年を経過したものは除籍の対象とする。
 - イ ただし、上記の資料は他館室への移籍に努力する。
- (4) 不用と判断されるもの
複本、類書及び内容等で不用と判断されるもの
- (5) 長期未返却等で10年間以上不明のもの

3 除籍対象外資料

次の資料は原則として除籍対象外とする。

- (1) 各分野の基本図書と評価される資料（記述内容の新旧にかかわらず、各分野の基礎的又は歴史的価値を有するもの）
- (2) 類書が他にないもの、又は極端に少ない分野の資料
- (3) 絶版、その他の事情により再び収集することが困難でかつ有用な資料

第2章 共通選定基準

選定者は、豊かな心情と広い視野を持ち、公平・中正な態度で時代感覚にあった積極的な収集を行うことを基本とし、資料の選定に当たっては次の観点を念頭に置き行う。

1 選定基準における一般的観点

- (1) 多数の利用者の要求に応え得るもの
- (2) 現在及び将来において要求されるもの
- (3) 図書にあっては造本のしっかりしているもの
- (4) 適正な価格のもの
- (5) 収集方針、蔵書構成に見合ったもの

2 全般的な選定基準

- (1) 利用者の年齢層などを考慮し、その読書能力に応じたものを選定する。
- (2) 目前の興味だけでなく広い視野から、地域社会の要求を考える。

- (3) レファレンスに応えられるものを収集する。
- (4) 課題解決を支援する資料を選定する。
- (5) 正確さや新しさに留意し、一般書、児童書、専門書、実用書など同種の資料と比較して判定する。
- (6) できるだけ分かりやすい語句を用いた読みやすい文章のものを選定する。絵画・写真は分かりやすく正確であるかに留意する。
- (7) 読みやすい書体と活字の大きさに留意して選定する。また、挿画、図集、写真集は鮮明で濃淡が豊かな印刷のものを選定する。
- (8) 資料の形態上、貸出や保存に難があるものについては、選定に当たって慎重に判断する。

第3章 主題別選定基準

収集する資料の主題別の選定基準は次のとおりとし、各分野・分類における詳細な基準は別表1及び別表2のとおりとする。

1 図書

- (1) 一般図書（教養、娯楽、趣味、実用書、専門的図書）
 - ア 市民の情報要求に応え、課題解決の支援ができる資料、時代の流れに即応した資料をあらゆる分野において収集する。
 - イ 市民の生活や職業に役立つもので、分かりやすく信頼性のある実用書を収集する。また、あらゆる分野の入門書、概説書を揃える。
 - ウ 高度に専門的な資料は、収集の際、留意する。
 - エ 話題性のある図書、書評で取り上げられている図書、受賞した図書は積極的に収集する。
 - オ 歴史的、社会的に評価の定まっているもの（古典、名作等）を収集する。
 - カ 中高生を中心とした若者（ティーンズ）向けに様々な分野への興味関心を育てる資料を幅広く揃え、成人まで読書習慣を維持し、自己実現のために活用できる資料を収集する。
- (2) 参考図書
 - ア 市民の調査・研究に役立つ参考図書を積極的に収集する。
 - イ 参考図書は、社会情勢に合わせて適宜更新する。
 - ウ 辞典・事典・便覧・ハンドブックは基本参考資料となるため、過度に専門的なものを除き、できるだけ収集する。
 - エ 年鑑・白書は各主題にわたり、基本的なものは幅広く収集する。
 - オ 統計資料は、国全体に及ぶものは積極的に収集する。また、特殊な主題を扱っている統計については、必要に応じて収集する。
- (3) 児童図書
 - ア 乳幼児から小学生までのあらゆる興味に対応できるよう、幅広く資料を収集する。紙資料だけでなく、触る絵本や布絵本など多様な形態の資料も収集する。
 - イ 各分野の基本図書（評価の定まった資料）、学習や研究の助けとなる図書は、漏れなくかつ十分な複本を揃える。また、基本図書は日常的に維持、更新して欠本の生じないようにし、品切れ、絶版となった基本図書は保存に努める。
 - ウ 絵本は子どもの知的、情緒的経験を広げ、想像力を養うものを中心に収集する。
 - エ 評価の定まった絵本作家の作品は、できるだけ漏れのないように収集し、可能な範囲で原書の絵本も収集する。また少ない点数でも、様々な国の絵本が揃うように努める。
 - オ 紙芝居は、画面の絵と語られる文が調和しているものを収集する。また、子どもの生活に密着した題材を扱ったもの、子どもの想像の世界を広げられるものを収集する。
 - カ 各国、各地方の昔話、神話、伝説を幅広く収集する。
 - キ ノンフィクションは、科学的な考え方やものの見方を育て、将来へ向けて子どもの視野を広げる資料を収集する。
 - ク 保育園、幼稚園、小学校、地域文庫などと連携しながら、読書活動の援助となるような図書を収集する。
- (4) マンガ
 - ア 評価の定まった作品を主として、芸術性・時代性を兼ね備えた作品を収集する。
 - イ マンガは、原則完結しているものを対象として、収集する。
 - ウ マンガの文化や歴史などについて知ることのできる資料は、積極的に収集する。
 - エ 学習マンガ及び入門書的な役割を果たすマンガなど、多岐にわたる分野への理解に役立つものを収集する。
 - オ 活字を読むのが困難な場合でも、読書の楽しみを得られるものを収集する。
- (5) 外国語で書かれた資料
 - 利用者の要求を踏まえた言語のものを収集する。特に、日本を紹介した資料は積極的に収集する。
- (6) バリアフリー資料
 - 読書に障害のある人でも利用しやすい形態の資料を収集する。

2 逐次刊行物

逐次刊行物は高知県立図書館との資料提供と保存・管理の連携をとりながら収集する。

(1) 新聞

主要な日刊紙を中心に各種新聞を収集する。ただし、政党機関紙や宗教新聞に類するものは寄贈によるものとする。

(2) 雑誌

ア 雑誌は最新の情報が得られる資料なので、市民の暮らしや楽しみに役立つもの、調査研究に役立つものを積極的に幅広く収集する。

イ 各分野の基本的な雑誌は、収集漏れのないように留意する。

ウ 市民の趣向や流行に留意し、新鮮な雑誌を収集する。

3 高知県関係資料

高知県に関する次の資料を積極的に収集することを原則とする。なお、収集、保存、管理、提供についての具体的な取扱いは別途「高知県関係資料の取扱い要項」にて定める。

- (1) 内容が高知県又は高知県人に関するもの
- (2) 高知県人又は高知県に深い関わりをもつ人が著者・訳者等となっているもの
- (3) 高知市の行政資料
- (4) 戦前の刊行で当館のみ所蔵する資料は貴重書とする。

4 視聴覚資料

資料の特性を生かし、市民の文化、教養の向上に資すると認められる資料を収集する。特に以下の分野に留意する。

(1) 映像資料

ア 高知県及び地域に関する資料

イ 視覚及び視覚障害者等に配慮した音声ガイド、日本語字幕付き及び手話付き資料などのバリアフリー資料

(2) 録音資料

ア 高知県出身の作詞・作曲家、歌手、演奏家により作成された資料

イ 高知県及び地域に関する資料やその地域の音源を使用し、作成された資料

ウ 朗読、講演会、ラジオ番組の収録及び落語・漫談・浪曲等の視覚障害者や高齢者の鑑賞に配慮した資料

(3) その他

メディアの進展に照らして、その普及状況等を考慮し、適切な資料を収集する。

5 その他

データベースやデジタル資料などは収集の際、市民のニーズや有用性を十分考慮する。

附 則

- 1 この資料収集基準は、平成28年1月1日から施行する。
- 2 高知市民図書館図書館資料収書基準（1996年3月）は、廃止する。

別表1

(一般図書)

区分	分類	類別収集基準
総記	0類	<ul style="list-style-type: none"> ● 百科事典、年鑑等は幅広く収集する。 ● 図書館に関する資料、書誌・目録類、関係機関に関する資料は積極的に収集する。 ● 情報科学は最新の情報を積極的に収集する。
哲学	1類	<ul style="list-style-type: none"> ● 哲学・思想関係は、なるべく平易に書かれ、かつ包括的なものを選ぶ。 ● 西洋、東洋の古典から現代までの哲学書を偏りなく収集する。現代を代表する哲学者の著作も積極的に収集する。 ● 代表的な宗教の研究書、経典、事典や参考図書を偏りなく収集する。 ● 評価の定まらない新興宗教は慎重に選定する。 ● 古典的な宗教家の著作や各宗教の聖人の伝記も収集する。 ● 心理学は専門的な著作のほかに、実用書も収集する。 ● 超心理学、心霊研究、易占の分野は、厳選して収集する。
歴史	2類	<ul style="list-style-type: none"> ● 歴史資料は、幅広い利用を考慮し、一般向けに書かれた歴史読物から入門書、啓蒙書、研究書、史料まで多様なレベルのものを収集する。 ● 各分野の基本書を体系的に収集する。 ● 歴史は学説や歴史観による対立があるので、それぞれの観点に立つ多様な資料を偏りなく収集する。 ● 人名辞典、人名録などレファレンスに役立つものを収集する。 ● 伝記は客観的なデータに基づいた資料を選定し、日本人、外国人を問わず幅広く収集する。 ● 地理、地誌は最新のデータに留意し収集する。

社会科学	3類	<ul style="list-style-type: none"> ● 現代の社会問題を取り扱った資料を積極的に収集する。 ● 平和、人権、社会福祉、薬害、障がい者問題に関する資料は積極的に収集する。 ● 政治学及び政治事情の関係資料は多様な観点のものを収集する。 ● 地方自治に関する諸問題を扱った資料を収集する。 ● 法律関係資料は、解説書、法令集、判例集等を法令の改廃に留意して収集し、市民生活に役立つ実用的なものも収集する。 ● 経済、経営、社会学関係資料は、入門書、概説書及び実用書の最新のものを収集する。 ● 南海地震や風水害に備え、防災、減災に役立つ資料は積極的に収集する。 ● 統計書は、信頼性の高いもの、資料的価値の高いものを収集する。 ● 教育関係資料は、教える側、学ぶ側、保護者やボランティアなど教育分野の資料を求める利用者のそれぞれの立場に立った資料の収集に努める。 ● 民俗・伝説は、索引や出典に留意し収集する。
自然科学	4類	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民が自然科学全般及び主要な個別分野の状況を概観できるような入門書、概説書を中心に収集する。 ● 最新の情報を提供できるよう留意し、最新の分野について分かりやすく書かれた本は積極的に収集する。 ● 自然科学の分野は、非常に細分化・専門化されているので、個別分野の高度な専門書は収集しない。 ● 医学、健康増進に資する資料は、利用者が正確な知識、情報を得られるものを幅広く収集する。
技術	5類	<ul style="list-style-type: none"> ● 科学技術は最新の情報を常に提供できるように留意し、最近の動向について、分かりやすく書かれた資料は積極的に収集する。 ● 高度で専門的な工学書は、利用の見込める資料のみ購入する。 ● エネルギー、環境問題については積極的に収集する。 ● 趣味や実用に役立つ資料は幅広く収集する。 ● 家政学は利用が多いので積極的に購入する。 ● 衣服・手芸・料理の分野では、利用者の要求に留意し、実用書を中心に収集する。 ● 住居、家庭衛生に関しては、独立した各分類に留意しながら積極的に収集する。 ● 育児や子育て支援に役立つ資料は、積極的に収集する。
産業	6類	<ul style="list-style-type: none"> ● 地場産業及び観光等、産業振興に役立つ資料を積極的に収集する。特に、農業分野の資料は積極的に収集する。 ● ビジネス支援に役立つ資料を積極的に収集する。 ● 産業社会の新しい動向について書かれた資料は、積極的に収集する。 ● 趣味に役立つ資料（園芸、造園、ペットの飼い方など）は、幅広く収集する。
芸術	7類	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民の教養・趣味・娯楽に役立つ資料を、鑑賞、研究と製作・実技との両面にわたり、幅広く収集する。 ● 美術全集、画集、写真集、工芸名品集は、基本的なものを中心にできるだけ幅広く収集する。ただし、極めて高価なものについては、慎重に判断する。 ● 趣味の分野は、入門書を中心に幅広く収集する。 ● 市民の趣向、流行に留意し、新しい分野についての情報も迅速に提供できるように努める。 ● スポーツは、各競技の基本書を中心に市民の健康増進に役立つ資料を収集する。
言語	8類	<ul style="list-style-type: none"> ● 世界各国の言語の辞書や学習書は、豊富に収集する。 ● 国語辞典は、基本的なものは漏れなく収集する。 ● 特殊辞典（類語、語源、古語、流行語など）も幅広く収集する。 ● 挨拶、スピーチ、手紙、論文は実用に役立つ資料を幅広く収集する。 ● 外国語の学習と実用に役立つ資料を選択的に収集する。
文学	9類	<ul style="list-style-type: none"> ● 各分野について、基本的な作品、作品研究、作家研究など豊富な資料を収集する。 ● 古典文学は評価の定まったものを偏りなく収集する。 ● 時事性・話題性のある作品は、積極的に収集する。

別表2（児童図書）

区分	分類	類別収集基準
共通	0～8類	<ul style="list-style-type: none"> ● 子どもに分かりやすく、正確な情報を記述したものを収集する。 ● 図版、写真、イラスト、索引などに留意して資料を収集する。 ● 事典類を中心に、しらべ学習や総合的な学習、教科学習、人権・平和学習に対応できる資料を収集する。 ● 子どもの旺盛な知識欲に応えられるよう、子どもの発達段階に応じて、幅広い多様なテーマの資料を収集する。 ● 子どもたちの趣向や流行に留意して収集する。
文学	9類	<ul style="list-style-type: none"> ● 子どもの発達段階に応じて豊かな想像力を養えるもの、子どもの視野を広げるものを中心に幅広く収集する。 ● 評価の定まった作家の作品は、積極的に収集、保存する。 ● 子どもに人気のある作品は、複本の収集を考慮する。

(8) 高知県関係資料の取扱い要項

(平成8年3月1日適用)
改正 平成28年3月1日

第1章 高知県関係資料の範囲

I 高知県関係資料の範囲

高知県関係資料（以下、「K」とする。）とは、高知県全域を包括し、内容が高知県または高知県人に関するもので、豊かな蔵書構成を図るものとする。

II 判定の基準

1 高知県関係資料の判定

- (1) 内容が高知県または高知県人に関するものは「K」とする。
- (2) 高知県内で出版されたもののうち
 - ア 内容が高知県または高知県人についての出版物は「K」とする。
 - イ 内容が高知県または高知県人に関係ない出版物は一般書とする。
- (3) 高知県人または高知県に関わりをもつ人の著作のうち
 - ア 内容が高知県または高知県人についてのものは「K」とする。
 - イ 内容が高知県または高知県人に関係ないものは、1冊目は保存資料とし「K」とする。2冊目以降は一般書とする。

2 内容による判定

- (1) 単行本、雑誌などで部分的に「高知県の内容」であるもの
 - ア 主要なテーマを占めている場合は「K」とする。
 - イ 図書の4分の1以上を占めている場合は「K」とする。
 - ウ 内容によっては数ページでも「K」とする場合もある。
- (2) 全集（シリーズ）のうちの一部（1冊）が「高知県の内容」であるもの
 - ア 「K」としてその巻のみ購入する。
 - イ 抜き買いが困難な場合は、内容を検討のうえ全集（シリーズ）を購入し、該当図書のみ「K」とする。

3 高知県関係者の判定

- (1) 高知県内に在住または在職している人
- (2) 出身が高知県の人
- (3) 「高知県人名事典」「高知年鑑」などに収録されている人

第2章 収集と保存

I 収集方針

高知市民図書館資料収集方針及び収集基準に基づいて、積極的に収集する。

II 収集対象と保存・管理

1 高知県関係資料

収集方針および収集基準に基づき、保存のため複数収集することを原則とする。

- (1) 収集冊数は、2冊以上を基準とする。
ただし、購入価格や利用予測を考慮して増減する場合もある。
- (2) 保存資料の確保を確実にし、永久管理する。
 - ア 受け入れた1冊目は原則として保存資料とする。
 - イ 受贈等により基準冊数を超える冊数となった場合は分館分室での受入、または別置保存し汚損・紛失等の代替補填とする。

- (3) 保存資料は書庫内に保管、管理する。
- 2 特設文庫・資料
 - (1) 範囲
 - 寄贈者又は元の所蔵者が高知県人であるか、内容が高知県に関係するもので、一般的な提供には適さない貴重なコレクション（資料）
 - (2) 保存は、中性紙の箱や紙袋等で資料を包み、ラベル・バーコード等は箱に貼付する。
- 3 貴重書
 - (1) 範囲と区分
 - 高知県内の公共図書館等に所蔵する高知県関係資料を網羅した「高知県高知県関係資料総合目録（昭和48年）」に基づき、高知市民図書館の所蔵する高知県関係資料を次のとおり整理し、保存、管理、提供するものとする。
 - ア 貴重書
 - 戦前（1945年）の刊行で当館のみ所蔵する資料、およびそれ以外の戦前の刊行物（当館以外にも所蔵する図書館があるが、所蔵数が少なく価値の高い資料）
 - イ その他
 - ① 「総合目録」発行以後の収書で当館のみの所蔵と認められる資料
 - ② 個人の所蔵する資料のコピーは貴重書とする場合がある。
 - (2) 保存は、中性紙の箱や袋等で資料を包み、ラベル・バーコード等は箱に添付する。貴重書棚に別置き保管・管理する（一部大きいものは別に置く）。
 - 4 土佐近代文学
 - (1) 時代範囲
 - 明治期以降の土佐の文学に深い関わりを持つ近世から現代までとする。
 - (2) 資料の範囲（形態）
 - 刊行物、原資料、物資料などあらゆる資料
 - (3) 対象者
 - ア 県出身の文学者、文学研究者
 - イ 県出身の文学者、文学研究者と深い関わりを持つ者
 - ウ 県内の一般文学愛好者及び結社
 - (4) 保存は、中性紙の箱や紙袋等で資料を包み、ラベル・バーコード等は箱に貼付する。

第3章 整理

I 高知県関係資料の分類

1 分類

- (1) 高知県関係図書
 - ア 分類は、NDC新訂9版に準拠した「高知県関係資料の分類記号一覧表」によるものとする。
 - イ 分類の頭に「K」の別置記号を付ける。
- (2) 高知県関係逐次刊行物
 - ア 「新図書館・高知県関係雑誌タイトル一覧表」によるものとする。
 - イ 分類の頭に「K」の別置記号を付ける。

2 図書記号

- (1) 著者名（伝記は被伝者名）の読みの頭2文字をカナで表記する。高知県関係者の読みの頭2文字をカナで表記する。著者名のない場合は書名の読みの頭2文字を付す。
- (2) シリーズ、全集など総合書名の場合は、書名の読みの頭2文字をカナで表記する。
- (3) 逐次刊行物は2段目を採番制として、分類ごとの番号を付す。3段目は巻号（通巻がある場合は通巻）を優先して付し、ない場合は刊行年（西暦4桁）を付す。
- (4) 逐次刊行物のうち、K289（伝記）とK910.2（作家研究）は、2段目に番号ではなく、被伝者名や研究対象となる作家名の頭のカナ2文字を付す。
- (5) K289のうち坂本龍馬を扱ったものは、特に資料数が多いため、特例として図書の場合は、K289（1段目）、サッカー著者名の頭1文字（2段目）とする。逐次刊行物は、K289（1段目）、サッカー採番（2段目）とする。

II 装備

1 高知県関係図書、高知県関係逐次刊行物

- (1) ラベルは茶色3段ラベルを使用する。
- (2) 書名が高知県関係資料を表さないもの（図書の一部を高知県関係資料とする場合等）、また分類と一致しないものについては背表紙及び表紙に高知県関係資料名を補記したテープなどを貼り、図書の検索をし易くする。
- (3) 保存資料はブッカーその他の装備を最小限にし、なるべく原型をとどめるようにする。「帯」「外箱」は保存する。
- (4) 詳細は別に定める装備マニュアルによるものとする。

2 貴重書

(1) 資料への表示は次のとおりとする。

ア 「貴重書」印を中性紙箱等に押印する。

イ ラベルは茶色3段ラベルを使用し、ラベルの上部に「貴重書」のシールを貼付する。

第4章 利用と提供

I 高知県関係資料

1 1冊目の資料は保存を原則とする。

2 2冊目以上を館外貸出用とする。

3 館外貸出の出来ない資料についてはコピー・サービスで補う。ただし、高知新聞や合本など完全製本をした資料はその損傷を防ぐためコピーを禁止する。

4 図書館が作成したコピー資料は著作権法により館内閲覧とする。ただし、著者等が自らコピーしたものについては館外貸出してよいものとする。

II 特設文庫・資料

特設文庫については、一般の高知県関係資料図書とは区別し、利用に際しては申請書の提出を求める。

1 貸出しは基本的にしない。ただし、公共機関等で広く文化を高揚する目的で特別貸出を行う場合がある。

2 館内閲覧は資料の状態に応じて異なる。

3 コピーは不可。写真撮影は可能。

4 写真文庫のネガ・フィルム類の持出しは禁止する。

III 貴重書

利用と提供の取扱いは特設文庫に準ずる。

IV 土佐近代文学

利用と提供の取扱いは特設文庫に準ずる。

令和元年度（2019年度）

図書館要覧

令和元年6月発行

編集発行 オープンピア高知図書館
高知県立図書館・高知市立市民図書館
〒780-0842 高知市追手筋 2-1-1
TEL 088-823-4946
FAX 088-823-9352
<https://otepia.kochi.jp/library>